

テクニカルガイド

[トップ次へ](#)

National/Panasonic

発行 2001年11月

No.01-072

Technical Guide

このテクニカルガイドは修理技術者を対象とした技術資料です。

この資料に掲載されている表示価格は消費税抜きです。/保証書は必ず所定事項を記入の上、お客様にお渡しください。

コンパクトディスクレコーダー



- SL-PR300

希望小売価格（2001年11月現在）

オープン価格

ボディカラー：Sシルバー

系列：FMU-ZC4-1M(CDチェンジャーメカ)EMU-R7-1M(CD-Rメカ)※同系列メカニズム：基本動作は同じですが使用部品は一部異なります。

技術サービス区分：出張6400/4600(CD-Rメカユニット交換)/3900/2800(リモコン交換)

★本機の外観、回路、使用部品は性能向上、その他の理由により予告なく変更することがあります。

松下電器産業株式会社

AVCネットワーク事業/グループ

037163

特長

- CDとほぼ同質の高音質で最大80分の録音を実現。
- CD-R/CD-RW対応の3CDプレイヤー搭載だから、複数枚のCDから曲を編集して録音を可能。
- 音質を劣化させることなくスピーディーに録音。デジタル2倍速録音対応。
- お気に入りのベストヒットCDづくりが簡単にできる、プログラム/リスニングエディット録音機能。

■光デジタル入力端子搭載&サンプリングレートコンバーターの搭載により、BS/CSデジタル放送などのサンプリング周波数の異なるソースからのデジタルダイレクト録音にも対応。

■自分のキーにあったオリジナルカラオケCD制作で威力を発揮する、CDピッチコントロール機能を搭載。

■外部入力からの様々な番組録音もできる、タイマー録音/再生機能

[トップ次へ](#)

目次

表紙

1 修理作業安全上のご注意

2 仕様（定格）

3 付属品

4 各部の名称

5 デジタル録音のルール

5.1 SCMS (Serial Copy Management System:シリアルコピーマネージメントシステム)

5.2 CDについて

6 ピックアップ交換時の注意

6.1 静電気保護対策について

6.2 静電破壊防止のためのアース処理について

6.3 光ピックアップの取扱について

6.4 トラバースユニット分解時の注意

7 CD-R/RWメカユニット部の異常確認と修理方法について

8 分解要領

8.1 本体部

8.2 各基板のチェック方法

8.3 チェンジャーメカニズム部

[9 FL全点灯と時間圧縮テストモード](#)

[9.1 準備](#)

[9.2 設定方法](#)

[9.3 解除方法](#)

[10 本機内容の全解放](#)

[10.1 設定方法](#)

[11 サービスモード](#)

[11.1 メニュー画面の出し方](#)

[11.2 連続録音テスト](#)

[11.2.1 準備](#)

[11.2.2 設定方法](#)

[11.3 ファームウェアのバージョンナンバー表示](#)

[11.3.1 設定方法](#)

[11.4 サービスモードの解除方法](#)

[12 ピックアップの保守\(チェンジャーメカニズム部\)](#)

[12.1 ピックアップレンズの清掃](#)

[12.2 レーザーダイオードの寿命の確認](#)

[12.3 APC基板上の半固定抵抗について](#)

[13 ピックアップの交換手順\(チェンジャーメカニズム部\)](#)

[14 TOCを読むまでの概略フロー\(チェンジャーメカニズム部\)](#)

15 トラブルシュート (チェンジャーメカニズム部)

16 主要ICの概要

17 回路図注意文

18 回路図

19 プリント基板図

20 ブロック図

21 結線図

22 補修部品価格表

22.1 一般部品

22.2 CR部品

23 キャビネット展開図

24 チェンジャーメカニズム展開図

25 包装要領

テクニカルガイド

[トップ次へ](#)

National/Panasonic

発行 2001年11月

No.01-072

Technical Guide

このテクニカルガイドは修理技術者を対象とした技術資料です。

この資料に掲載されている表示価格は消費税抜きです。/保証書は必ず所定事項を記入の上、お客様にお渡しください。

コンパクトディスクレコーダー



- SL-PR300

希望小売価格（2001年11月現在）

オープン価格

ボディカラー：Sシルバー

系列：FMU-ZC4-1M(CDチェンジャーメカ)EMU-R7-1M(CD-Rメカ)※同系列メカニズム：基本動作は同じですが使用部品は一部異なります。

技術サービス区分：出張6400/4600(CD-Rメカユニット交換)/3900/2800(リモコン交換)

★本機の外観、回路、使用部品は性能向上、その他の理由により予告なく変更することがあります。

松下電器産業株式会社

037163

特長

- CDとほぼ同質の高音質で最大80分の録音を実現。
- CD-R/CD-RW対応の3CDプレイヤー搭載だから、複数枚のCDから曲を編集して録音を可能。
- 音質を劣化させることなくスピーディーに録音。デジタル2倍速録音対応。
- お気に入りのベストヒットCDづくりが簡単にできる、プログラム/リスニングエディット録音機能。
- 光デジタル入力端子搭載&サンプリングレートコンバーターの搭載により、BS/CSデジタル放送などのサンプリング周波数の異なるソースからのデジタルダイレクト録音にも対応。
- 自分のキーにあったオリジナルカラオケCD制作で威力を発揮する、CDピッチコントロール機能を搭載。
- 外部入力からの様々な番組録音もできる、タイマー録音/再生機能



[トップ次へ](#)

1 修理作業安全上のご注意




[トップ戻る次へ](#)


修理作業時の事故防止と、作業後の製品の安全確保のために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視したときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。


 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生される可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。
(下図は、図記号の一例です。)

	この図記号は、気をつけていただく「注意喚起」内容です。
	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。


 **警告**

感電にご注意ください。

 **感電注意**

- コンセントを差したまま一次側活電部（充電部）に触れると、感電します。点検する場合は、直接触れないよう十分注意してください。部品交換は、必ずコンセントを抜いてから行ってください。

光ピックアップを目で直視しないでください。

 **禁止**

- 失明する恐れがあります。

指定部品をご使用ください。

 **強制**


- 部品は、難燃性や耐電圧など安全上の特性を持ったものとなっていますので、交換部品は、使用されているものと同じ特性の部品をご使用ください。
- 特に回路図、部品表の  印の部品は、安全部品です。交換するときは、安全および性能維持のため必ず指定の部品をご使用ください。
 - ショートや発熱により感電や火災につながります。

部品の取り付けや配線の引き回しはもとどおりにしてください。

 **強制**

- 安全上チューブや絶縁材料を使用したり、プリント基板から浮かして取り付けした部品がありますので、もとどおりに取り付けてください。
- 内部配線は、引き回しやクランプによって発熱部品や高圧部品に接近させないように配慮していますのでもとどおりにしてください。
 - ショートや発熱により感電や火災につながります。

指定電圧以外の電源電圧は加えないでください。

 **禁止**

- 定格電圧以外の電源電圧を加えると絶縁破壊や過電流により感電や火災につながります。

後面に AC アウトレットがある場合、表示以上の機器は接続しないでください。

 **禁止**


- 過電流による発熱や火災につながります。

改造はしないでください。

 **禁止**

- 感電や発熱による火災につながります。

サービス後は、安全点検を励行してください。

 **強制**

- 電源プラグの接触不良や、端子間にゴミや導電物の付着がないことを確認ください。また、電源コードにキズがあるものは、テーピング補修などはしないで、指定部品と交換してください。
- はずしたネジ、部品、配線がもとどおりになっているか、またサービスした箇所の周辺を劣化させていないことを確認してください。

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

2仕様（定格）

[トップ戻る次へ](#)

CDプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
ピッチコントロール	±12%
SN比	97dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	93dB (1kHz)
周波数特性	20Hz～20kHz (±1dB)
ワウ・フラッター	測定限界以下 (JEITA)
全高調波ひずみ率	0.0063% (1kHz, JEITA)

CD-Rデッキ部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオレコーディングシステム
サンプリング周波数	44.1kHz
SN比	94dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	91dB (1kHz)
周波数特性	20Hz～20kHz (±1dB)
ワウ・フラッター	測定限界以下 (JEITA)
全高調波ひずみ率	0.0063% (1kHz, JEITA)

タイマー部

タイマー形式	1日1動作（1回限り）
	1日1動作（毎日）
時計表示	24時間表示

ピックアップ

光源	半導体レーザー
波長	785nm

入力端子

アナログ	ライン入力 300mV
------	-------------

	(フルスケール-12dB)/ 50k Ω
デジタル	光×1
	同軸×1
サンプリング周波数	32kHz, 44.1kHz, 48kHz

出力端子

アナログ	ライン出力 2V (フルスケール)/ 5k Ω
	ヘッドホン出力 4mW/32 Ω
デジタル	光×1
	同軸×1

総合

電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	35W
寸法 (幅×高さ×奥行)	436mm×128mm×337mm
質量	約6.3kg

[POWER]スイッチ「切」時の消費電力・・・5W

注) この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

[トップ戻る 次へ](#)

3 付属品

[トップ戻る 次へ](#)

- ・ ステレオピンコード
(R.J.L2P004B06A) 2



- ・ リモコン
(RAK-PR300) 1



- ・ リモコン用乾電池(単3形) 2



[トップ戻る 次へ](#)

4 各部の名称

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)



[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

5 デジタル録音のルール

[トップ 戻る 次へ](#)

[5.1 SCMS \(Serial Copy Management System:シリアルコピーマネージメントシステム\)](#)

[5.2 CDについて](#)

[トップ 戻る 次へ](#)

5.1 SCMS (Serial Copy Management System:シリアルコピーマネージメントシステム)

[トップ戻る次へ](#)

CDからデジタル信号のままデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクには、著作権保護のため次のような決まりがあります。

CD-R/CD-RWディスクは、CDのクリアな音をデジタル録音することができます。ただし、こうして録音されたCD-R/CD-RWディスクを他のCD-R/CD-RWディスクに再びデジタル信号のままコピーすることはできないようになっています。つまり、「コピーのコピー」をつくることはできません。この決まりをSCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）といいます。

本機は、この決まりに準拠して設計されています。



- 第1世代のデジタルコピーをデジタルで録音しようとする時、“SCMS PROTECT” がディスプレイに表示され、レコーディング操作がキャンセルされます。

<お知らせ>

- 本機を使ってCDの音をデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクは、他の機器でデジタルコピーすることはできません。
- CDのワンタッチ録音、ワンタッチ1曲録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音、ベストヒット録音を行うとき、本機のCDプレーヤーにセットしたCD-RまたはCD-RWディスクがファイナライズ処理後の第1世代デジタルコピーであった場合は、録音モードが自動的にデジタ

ルからアナログに変更され、対応した録音タイプが表示されます。（倍速録音がオンであった場合、録音モードがアナログになると倍速録音はオフになります。）

- 倍速録音の制限について

CD-R/CD-RWディスクは、倍速でCDを録音（コピー）することができます。このため著作権を保護するための規制が設けられています。つまり一度倍速録音したCDの曲は、その曲の録音開始から74分が経過しないと、再録音（倍速または等速録音）はできないようになっています。

[トップ戻る次へ](#)

5.2 CDについて

[トップ戻る 次へ](#)

本機で使用できるディスクは以下の通りです。

録音／演奏用		演奏用
		
CD-Rディスク	CD-RWディスク	音楽用CD

DIGITAL AUDIO の表示があるディスクを、必ずお使いください。DIGITAL AUDIO 表示がないパソコン用のディスクには、本機で録音できません。）

<本機CDプレーヤーでCD-R/CD-RWディスクを演奏するとき>

- 音楽用のCDフォーマットで記録されたCD-R/CD-RWディスクが演奏できます。

ただし、ディスクの特性、記録状態、傷、汚れなどにより本機で再生できないことがあります。

- 音楽用のCDフォーマット以外のフォーマットで使用されたCD-RWディスクを使用しないでください。そのようなCD-RW ディスクを使用すると、大きな音を出してスピーカーを破損することがあります。
- 録音時間の短いCD-R/CD-RW ディスクは、演奏できないことがあります。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RW ディスクの場合、ディスク情報の読み込み時間がファイナライズされているディスクよりも長くなります。
- ファイナライズされていないCD-RWディスクは、正しく演奏できないことがあります（例：削除した曲を演奏してしまうなど）。このような場合は、ディスクをファイナライズするかCD-Rデッキで演奏してください。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクの曲の頭出しができないことがあります。

- CD-R/CD-RWディスクをお使いになる前に、ディスク添付の取扱説明をよくお読みください。
- MP3などの音声ファイルの演奏またはCDテキストの表示には対応していません。
- CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ演奏できます。

<本機のCD-R デッキで演奏／録音するとき>

- CD-R（レコーダブル）ディスクは、1回限りの録音ができます。
- CD-RW（リライタブル）ディスクは、いったん録音した内容を消去してくり返し録音することができます。
- CD-RおよびCD-RWディスクは、ファイナライズ※することにより、本機のCDプレーヤーや一般のCDプレーヤーで演奏が可能になります。
- 音楽用のCDフォーマット以外で記録したことのあるCD-RWディスクは、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。
- CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ再生できます。

<ファイナライズする前のディスクを演奏するとき>

- ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがあります。これは故障ではありません。
 - 曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
 - 演奏するときの曲の頭が少し途切れる
- CD-Rデッキでファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT端子に接続したステレオアンプによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。

※ ファイナライズとは・・・

CD-R/CD-RWディスクに、録音が終わったことを表すTOC情報を記録することをいいます。ファイナラ

イズする前なら録音残量時間内での追加録音が可能です。

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

6 ピックアップ交換時の注意

[トップ戻る次へ](#)

[6.1 静電気保護対策について](#)

[6.2 静電破壊防止のためのアース処理について](#)

[6.3 光ピックアップの取扱について](#)

[6.4 トラバースユニット分解時の注意](#)

[トップ戻る次へ](#)

6.1 静電気保護対策について

[トップ戻る次へ](#)

トラバースユニット（光ピックアップ）内のレーザーダイオードは、衣服や人体に帯電した静電気等で静電破壊する事があります。修理取扱時においては静電破壊に十分注意して頂きますようお願い致します。

[トップ戻る次へ](#)

6.2 静電破壊防止のためのアース処理について

[トップ戻る次へ](#)

光ピックアップ（レーザーダイオード）を使用している機器では、作業環境の静電気により光ピックアップが破壊されます。アース工事を行った作業環境で修理作業を実施して下さい。

1. 作業台のアース

トラバースユニット（光ピックアップ）の置き場所には、導電材（導電性シート）か鉄板をひき、対地アースを取って下さい。

（図6-2参照）

2. 人体アース

人体に帯電する静電気を逃がすため、帯電防止用リストラップを使用して下さい。（図6-1参照）

図6-1



図6-2



[トップ戻る次へ](#)

6.3 光ピックアップの取扱について

[トップ戻る次へ](#)

1. 部品交換後は正しい手順でショート処理を元に戻して下さい。
2. 光ピックアップ用レーザーダイオードのチェックにテスター等を使用することは出来ません。

テスターの内部電源によりレーザーダイオードは簡単に破壊されます。

[トップ戻る次へ](#)

6.4 トラバースユニット分解時の注意

[トップ戻る 次へ](#)

*取り外し方は本文中の” 分解方法” を参照して下さい。

1. 基板上的コネクタからフレキシブルワイヤーを外す前に下図のように半田付けします。(図6-3、図6-4参照)

(注意：半田付けしないで外すと、ピックアップ組立が破壊する恐れがあります。)

2. サーボ基板上的コネクタよりフレキシブルワイヤーを外します。(図6-3参照)
3. 取付時は必ず、各コネクタにフレキシブルワイヤーを接続した後に半田付けした部分の半田を取り除きます。

図6-3

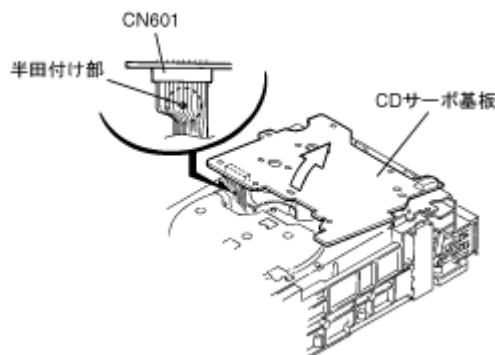
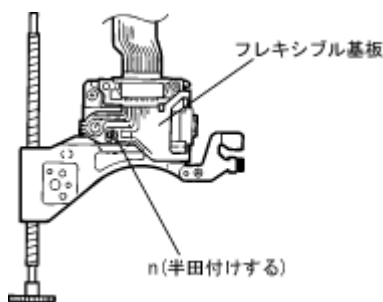


図6-4



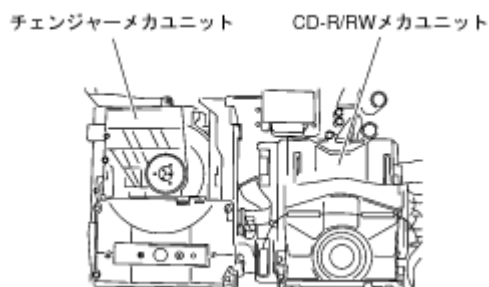
[トップ戻る 次へ](#)

7 CD-R/RWメカユニット部の異常確認と修理方法について

[トップ戻る次へ](#)

本機はCD-R/RWメカユニットでの交換となります。故障原因がCD-R/RWメカ部の故障と考えられる場合には、下記の手順にてチェックの上、交換してください。

1. 本文中の“11.2連続録音テスト”に記載の操作によりCD-R/RWメカ部の動作確認を行う。
2. このとき動作異常が認められた場合は、良品のCD-R/RWメカユニットと交換する。
3. 1.の操作により再度、メカ部の動作チェックを行い、交換したCD-R/RWメカユニットが正常であることを確認してください。
4. また、その際交換後の動作時に異常がある場合は、CD-R/RWメカ部以外の故障と考えられます。



[トップ戻る次へ](#)

8 分解要領

[トップ戻る次へ](#)

[8.1 本体部](#)

[8.2 各基板のチェック方法](#)

[8.3 チェンジャーメカニズム部](#)

[トップ戻る次へ](#)

8.1 本体部

[トップ戻る次へ](#)

■トップカバーの外し方 (図1参照)

1. トップカバーを取付けているねじA、B 6本を外す。
2. トップカバーの後部側を持上げ、トップカバーを外す。

(注意) トップカバーの取外し/取付け時に前面パネル(準)に傷など付けないように注意してください。

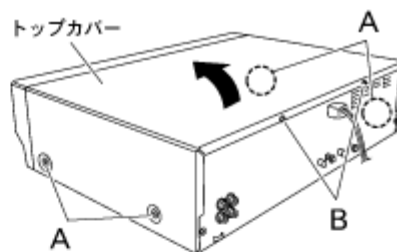


図1

■CDチェンジャーメカニズム組立の外し方 (図2~4参照)

- ・ トップカバーを外す。
1. FFCをコネクターCN615、CN616から外す。(2箇所)
 2. CDチェンジャーメカニズム組立を取付けているねじC 4本を外す。
 3. CDチェンジャーメカニズム組立の後部側を持上げ、CDチェンジャーメカニズム組立を取外す。

CDチェンジャー
メカニズム組立

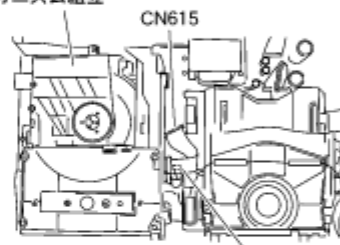


図2

CDチェンジャーメカニズム組立

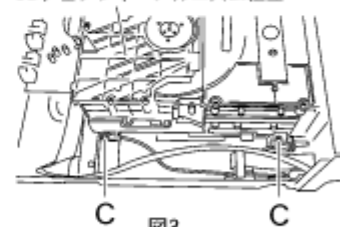


図3

CDチェンジャーメカニズム組立

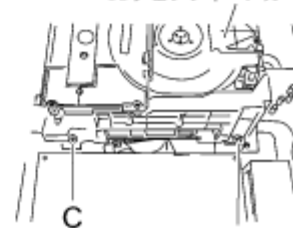
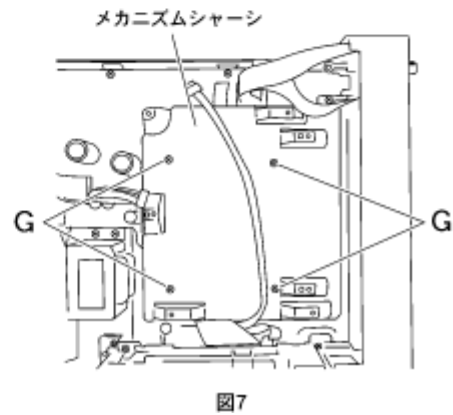
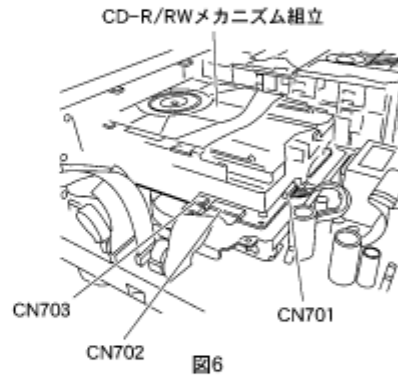
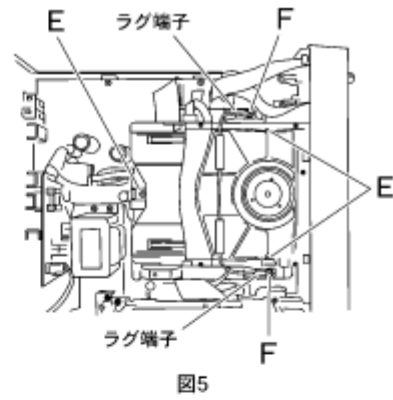


図4

■CD-R/RWメカニズム組立の外し方
(図5~7参照)

・トップカバーを外す。

1. CD-R/RWメカニズム組立を取付けているねじE 3本を外す。
2. ラグ端子を取付けているねじF 2本を外す。
3. FFCをコネクタ-CN702、CN703から外す。(2箇所)
4. コネクタ-CN701を外す。
5. CD-R/RWメカニズム組立の後部側を持上げ、CD-R/RWメカニズム組立を取外す。
6. メカニズムシャーシを取付けているねじG 4本を外す。



■前面パネル(準)の外し方 (図8~10参照)

- ・ トップカバーを外す。
1. 前面パネル(準)を取付けているねじH を外す。
 2. ヘッドホンジャックブラケットを取付けているねじI 1本を外す。
 3. CDチェンジャーメカニズム組立を取付けているねじJ 1本を外す。
 4. FFCをコネクタ-CN501、CN711、CN841から外す。(3箇所)
 5. 爪4箇所a、bを外し、前面パネル(準)を取外す。

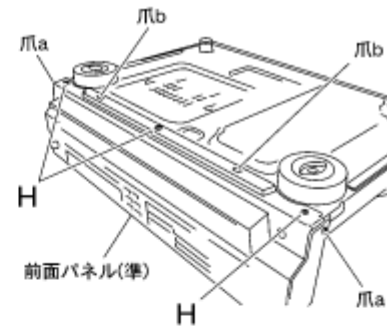


図8

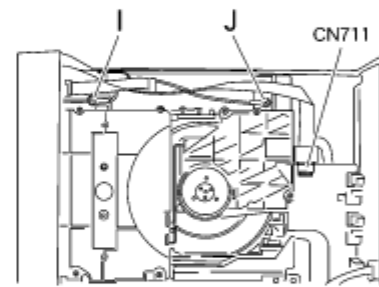


図9

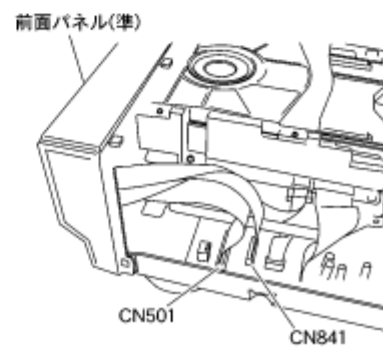


図10

■後面板の外し方（図11、12参照）

- ・ トップカバーを外す。
1. 後面板を取付けているねじK 9本を外す。
 2. 電源コードの半田CN10、CN20を外す。
 3. コードクランパーをカットする。

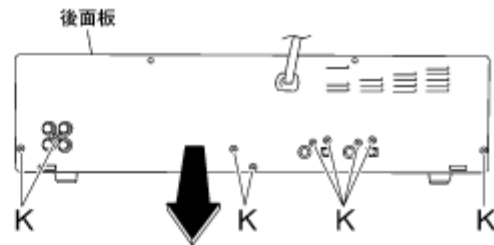


図11

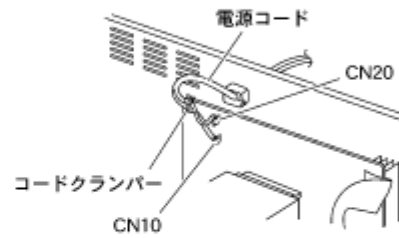


図12

■メイン基板、電源基板の外し方（図13参照）

- ・ トップカバーを外す。
 - ・ 前面パネル(準)を外す。
 - ・ CDチェンジャーメカニズム組立を外す。
 - ・ CD-R/RWメカニズム組立を外す。
 - ・ 後面板を外す。
1. 電源トランスを取付けているねじL 4本を外す。
 2. フラットケーブルをコネクタCN901、CN902から外す。
 3. メイン基板を取付けているねじM 6本を外す。

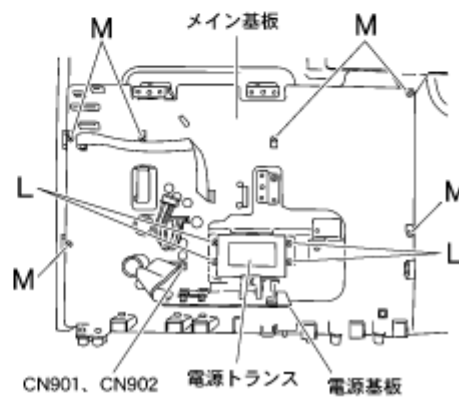


図13

[トップ戻る次へ](#)

8.2 各基板のチェック方法

[トップ戻る次へ](#)

■操作基板のチェック (図1参照)

- ・ トップカバーを外す。
 - ・ 前面パネル(準)を外す。
1. 各FFCをコネクタに接続する。
 2. 図1の状態で作成基板のチェックを行なう。

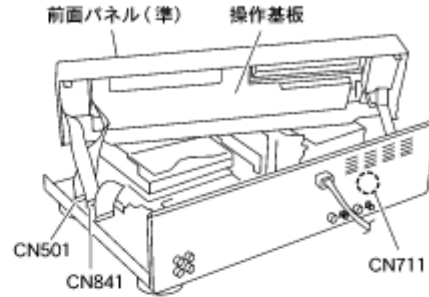


図 1

■サーボコントロール基板のチェック (図2参照)

- ・ トップカバーを外す。
 - ・ CDチェンジャーメカニズム組立を外す。
1. 延長FFCを各コネクタに接続する。
 2. 図2の状態で作成基板のチェックを行なう。

(注意) サーボコントロール基板をチェックするために延長FFCが必要です。下記に示すように延長FFCをコネクタに接続してください。

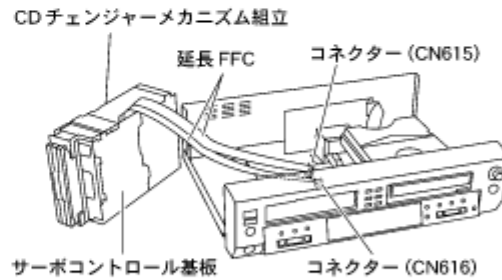


図 2



■メイン基板のチェック (図3~5参照)

- ・ トップカバーを外す。
- ・ 前面パネル(準)を外す。
- ・ CDチェンジャーメカニズム組立を外す。
- ・ CD-R/RWメカニズム組立を外す。
- ・ 後面板を外す。
(ただし、ACコードの半田付けは外さないこと。)
- ・ メイン基板、電源基板を外す。

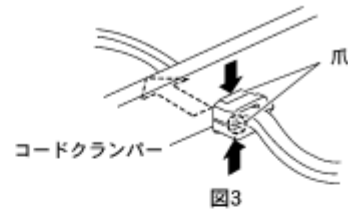


図3

1. 爪2箇所を外しながら、コードクランパーを引抜く。
2. 電源基板からの平行線をメイン基板のコネクター CN901、CN902に接続する。
3. メイン基板からのFFC(2箇所)をCD-R/RWメカニズム組立コネクターCN702、CN703に接続する。
4. メイン基板からのリード線をCD-R/RWメカニズム組立のコネクターCN701に接続する。
5. メイン基板とCDチェンジャーメカニズム組立の間を延長FFCで接続する。

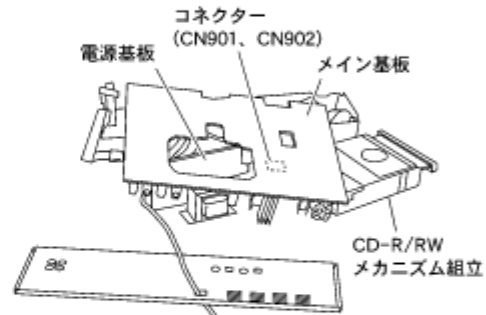


図4



6. 図5の状態メイン基板のチェックを行なう。

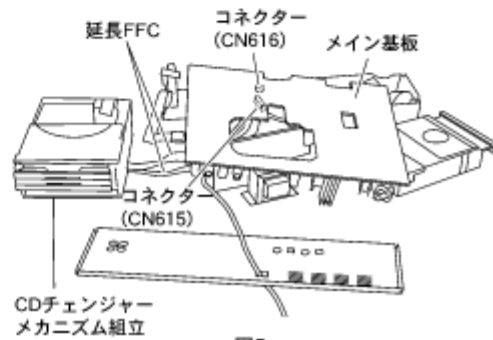


図5

[トップ戻る 次へ](#)

8.3 チェンジャーメカニズム部

[トップ戻る次へ](#)

■サーボコントロール基板の外し方 (図1~4参照)

(注意) サブシャーシユニットが、最下段の位置にあることを確認の上、作業を進めて下さい。
サブシャーシユニットが最下段にない場合は、下記の1,2,3の作業を行ってから、サーボコントロール基板を取り外して下さい。

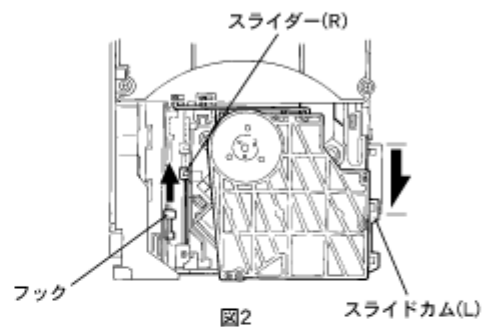
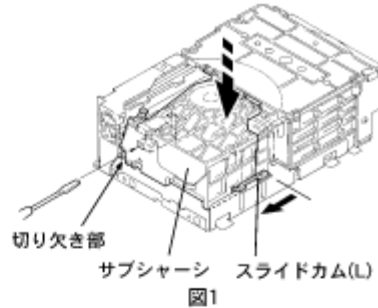
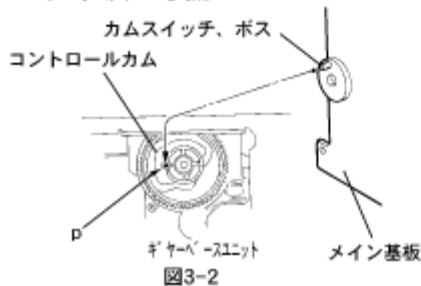
1. 本体後方からサブシャーシの切り欠き部にドライバー等を差し込み、スライダ(R)をフロント側へ押し込みます。
2. 本体上面から、フック及びスライダ(R)をフロント側へ止まるまで移動させます。
3. 本体右側面から、スライドカム(L)をリヤ側へ止まるまで移動させます。
サブシャーシユニットが最下段の位置に移動されます。
4. 本体底面からサーボコントロール基板の各モータの半田付け部a,bの4ヶ所を外します。
5. サーボコントロール基板を取り付けているねじA 5本を外します。
6. サーボコントロール基板のコネクタCN610をトレイセレクトスイッチ基板から引き抜き外し、サーボコントロール基板を一時、浮かせた状態にします。

サーボコントロール基板裏面のコネクタCN601に接続されているフレキシブルワイヤーのC部に半田付けをします。

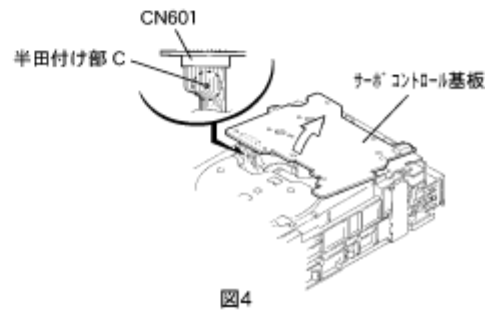
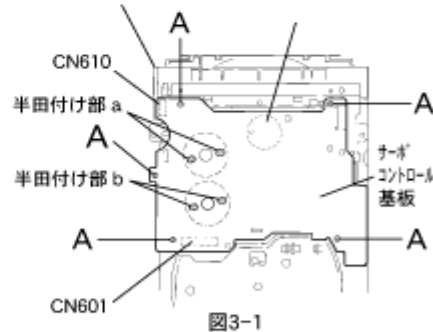
7. サーボコントロール基板のコネクタCN601からフレキシブルワイヤーを外し、サーボコントロール基板を本体より外します。

(注意) 半田付けをしないでフレキシブルワイヤーを外すと、光ピックアップが破壊するおそれがあります。

(注意) 組み付け時には、本体底面のコントロールカムの穴pにサーボコントロール基板のカムスイッチのボスが差し込まれていることを確認して下さい。(図3-1参照)



トレイセレクトスイッチ基板 カムスイッチ



■トレイユニットの外し方(図5~8参照)

※サブシャーシユニットが1~3段目のどの位置であってもトレイユニットは外せませんが、最下段の位置に下げた方が外しやすくなります。

1. 本体上面から、トップカバーを取り付けているねじB 4本を外します。
2. トップカバーを本体より外し、同時にトップカバーとクランパーベースユニットに組み付けているロッド2本を外します。
3. 本体右側面のリターンズpring部のロックレバーを外側に引き、トレイユニットを引き出します。
4. 本体上面からトレイとフックとの嵌合部dを外します。(トレイ側を押しながら、フロント方向へ移動させます。)
5. 左右にある2ヶ所のストップの爪をそれぞれ矢印方向へ移動させ外し、トレイユニットを本体より引き抜き外します。

(注意) トレイユニットは上段のトレイ3から順に取り外して下さい。

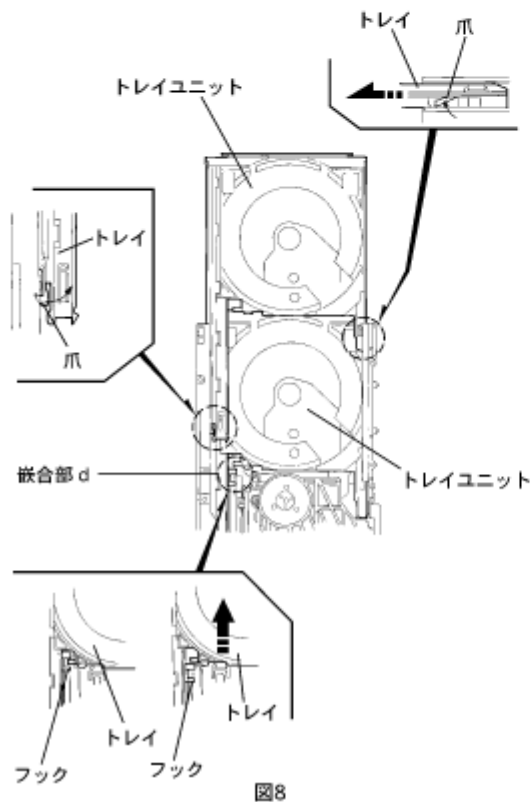


図8

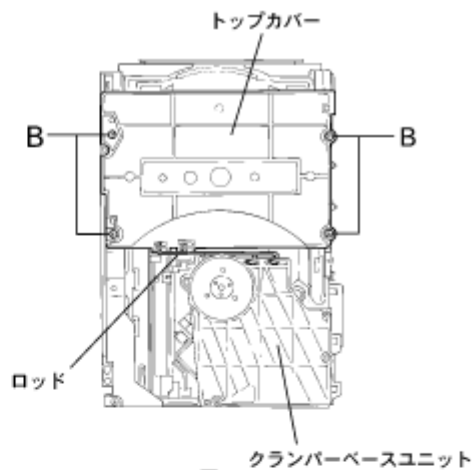


図5

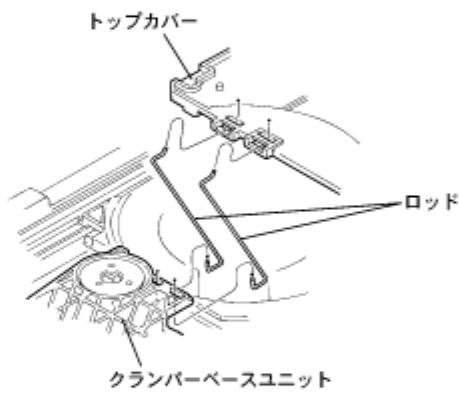


図6

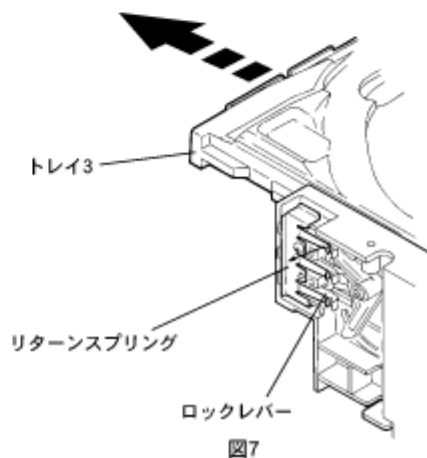


図7

■サイドブラケット(L) / サイド(R)ユニットの外し方 (図9参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トップカバー / トレイユニットを外します。

1. サイドブラケット(L)ユニットを取り付けているねじ(M2.6×6)C 2本を外します。
2. サイドブラケット(L)ユニットをフロント方向へ移動させ、シャーシユニットとの嵌合部e 2ヶ所とf 1ヶ所をそれぞれ外し、サイドブラケット(L)ユニットを本体より外します。
3. スライドカム(L)をフロント側へ止まるまで移動させ、サブシャーシユニットを最上段の位置にします。

(注意) サイド(R)ユニットはサブシャーシユニットが、最上段の位置でのみ取り外しが可能となります。

4. セレクトギヤを反時計方向へ回転させ、スライドフックとスライダ(R)をリヤ側へ止まるまで移動させます。
5. サイド(R)ユニットを取り付けているねじ(M2.6×6)D 3本を外します。

サイド(R)ユニットを上方向に移動させて、シャーシユニットとの嵌合部gとh部のセレクトアームからボスを外し、サイド(R)ユニットを本体より外します。

(注意) 組み付け時にはh部のセレクトアームに必ずボスが入っていることを確認して下さい。

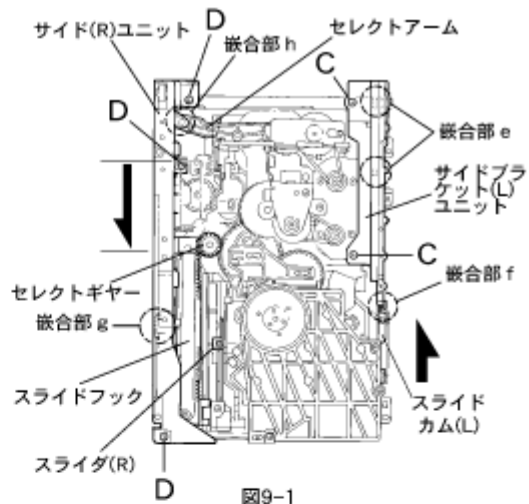


図9-1

サイドブラケット(L)ユニット

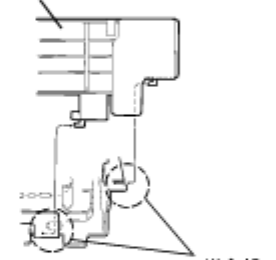


図9-2

サイドブラケット(L)ユニット



図9-3

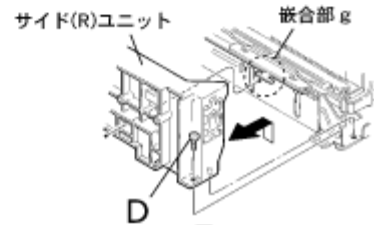


図9-5

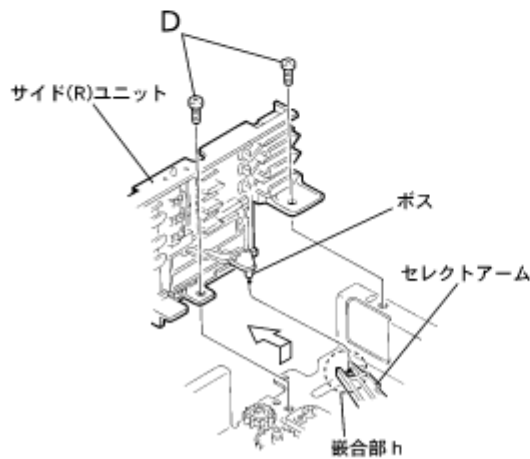


図9-4

■サブシャーシユニットの外し方
(図10～12参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トップカバー / トレイユニットを外します。
- ・サイドブラケット(L)ユニット / サイド(R)ユニットを外します。

1. セレクトギヤを反時計方向へ回転させ、スライドフックとスライダー(R)をリヤ側へ止まるまで移動させます。
2. 左右のスライドカム(L)とスライドカム(R)をそれぞれ矢印方向へ止まるまで移動させます。

(スライドカム(L)とスライドカム(R)のそれぞれの切り欠き部がサブシャーシユニットの左右側面にあるピンの位置となります。)

3. サブシャーシユニットを上方向へ外します。

(注意) シャーシユニットのセレクトギヤを反時計方向へ止まるまで回転させた位置にし、サブシャーシユニットのスライドフックとスライダー(R)をリヤ側へ止まるまで移動させた位置にして、組み付けて下さい。

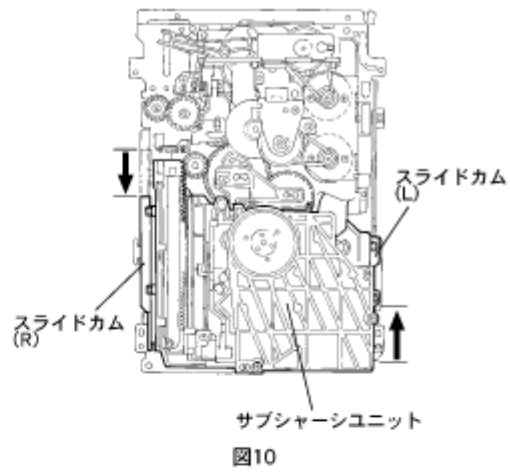


図10

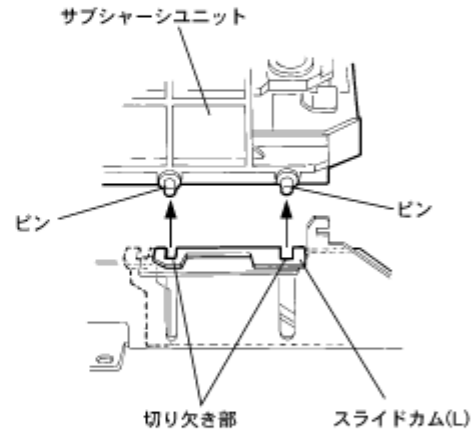


図11

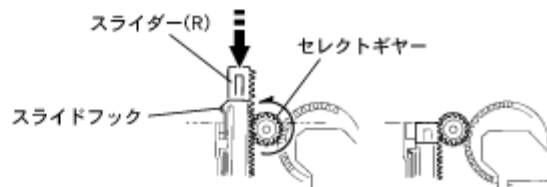


図12

■FLAPベースユニット / ギャーベース ユニットの外し方

(図13,14参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トップカバー / トレイユニットを外します。
- ・サイドブラケット(L)ユニット / サイド(R)ユニットを外します。

1. FLAPベースユニットを取り付けているねじE 1本を外します。

嵌合部の爪iとj2ヶ所をそれぞれ外しFLAPベースユニットを本体から外します。

2. ギャーベースユニットのプーリ2ヶ所からベルトを外します。

3. ギャーベースユニットを取り付けているねじF 3本を外し、本体より外します。

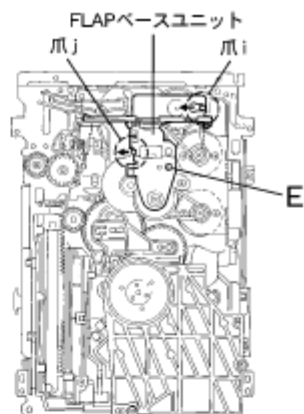


図13

■各モータの外し方 (図15参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トレイユニットを外します。

1. 各モータ側プーリ2ヶ所よりベルトを外します。

2. 各モータを取り付けているねじG 4本を外し、各モータ組立を本体よりそれぞれ外します。

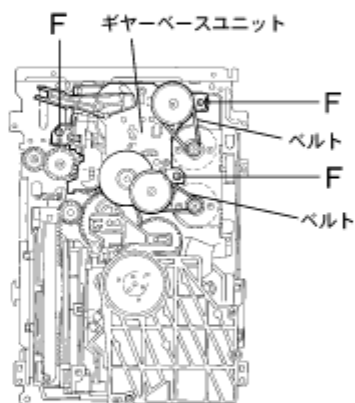


図14

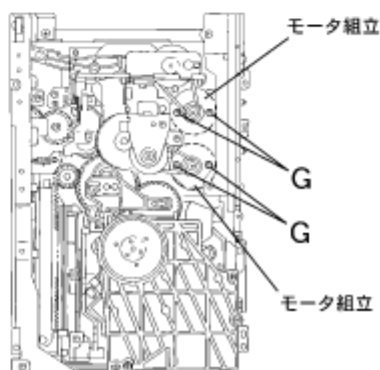


図15

■光ピックアップの外し方 (図16~20参照)

1. 本体上面からクランパーベースユニットを取り付けているねじH 3本を外します。
 2. クランパーベースユニットを外し、同時にクランパーベースユニットとトップカバーに組み付けているロッド2本を外します。
 3. フィードギヤを矢印方向へ回転させ、ピックアップユニットを移動させます。
 4. 軸ホルダを取り付けているねじI 1本を外します。
 5. ねじ軸を矢印方向へ移動させ嵌合部I から引き抜くようにはずし、次に光ピックアップホルダとの嵌合部mを外し、光ピックアップにねじ軸が組み付いた状態のまま外します。
 6. 光ピックアップ裏側のフレキシブル基板のn部に半田付けをします。
半田付け後、光ピックアップに接続されているフレキシブルワイヤーを外します。
- (注意) 半田付けをしないでフレキシブルワイヤーを外すと、光ピックアップが破壊する恐れがあります。
7. 光ピックアップユニットより、ラックアームを取り付けているねじJ 2本を外します。
 8. 光ピックアップよりねじ軸を引き抜き外します。

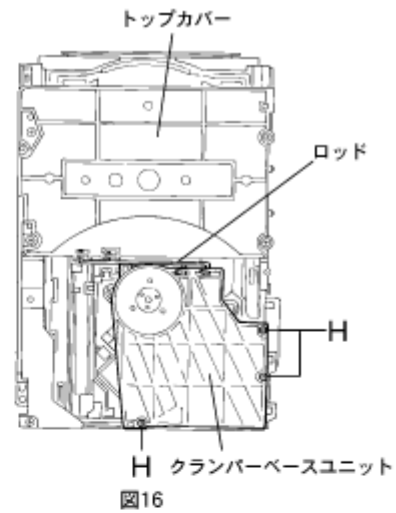


図16

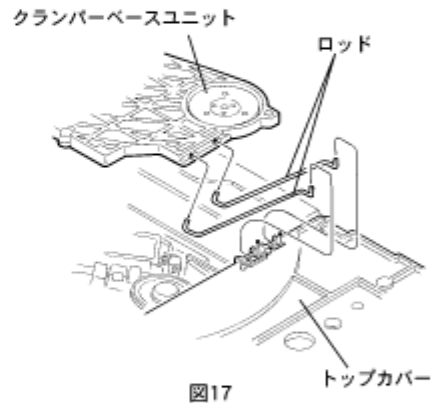


図17

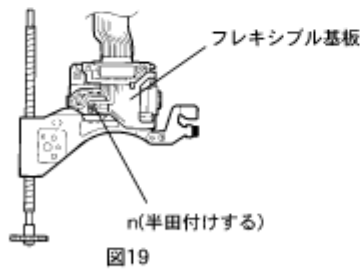


図19

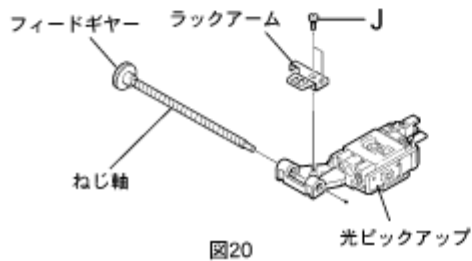


図20

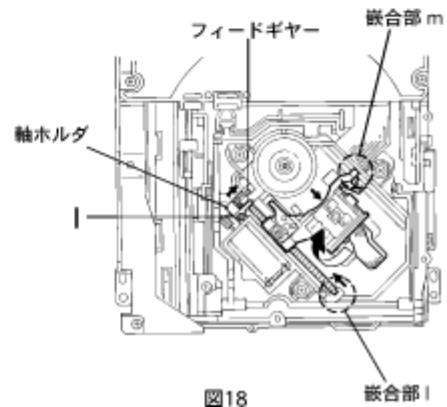
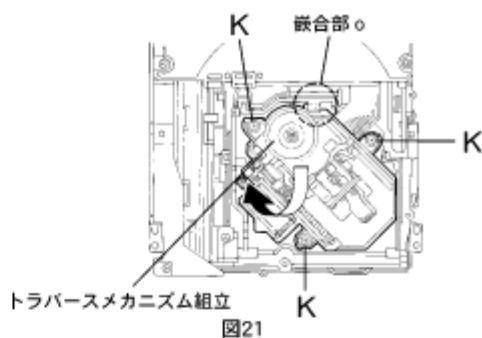


図18

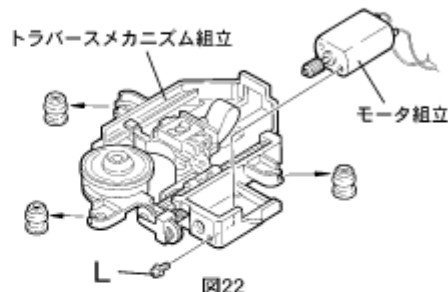
■トラバースメカニズム組立の外し方
(図21参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
 - ・クランパーベースユニットを外します。
1. トラバースメカニズム組立を取り付けている特殊ねじ K 3本を外します。
 2. トラバースメカニズム組立をリヤ側から上方向へ移動させサブシャーシユニットとの嵌合部 \circ を外し、トラバースメカニズム組立を本体から外します。



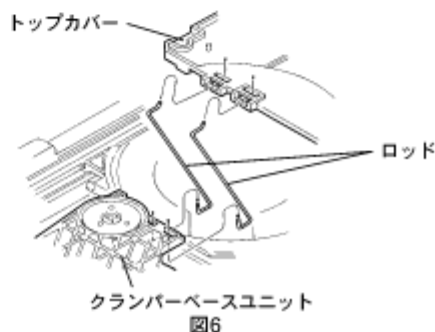
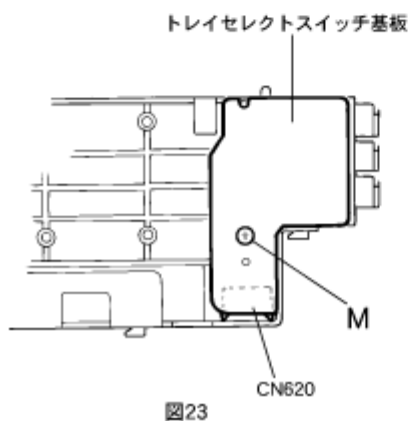
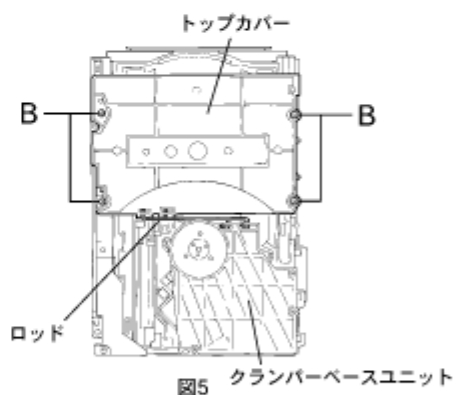
■フィードモーターの外し方(図22参照)

- ・トラバースメカニズム組立を外します。
1. モータ組立を取り付けているねじ L 1本を外します。



■トレイセレクトスイッチ基板の外し方
(図5,6,23参照)

1. 本体上面からトップカバーを取り付けているねじ B 4本を外します。
2. トップカバーを本体より外し、同時にトップカバーと、クランパーベースユニットに組み付いているロッド2本を外します。
3. 本体右側面からトレイセレクトスイッチを取り付けているねじ M 1本を外します。



[トップ戻る次へ](#)

9 FL全点灯と時間圧縮テストモード

[トップ戻る次へ](#)

この機能は、早くタイマー設定時刻が来るように、時計を早く進めるためのものです。（*時間圧縮モード設定中の時計起算は1分を1秒に圧縮します。）

[9.1 準備](#)

[9.2 設定方法](#)

[9.3 解除方法](#)

[トップ戻る次へ](#)

9.1 準備

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

時計が“0:00”で点滅しているときは、時計を任意の時間に合わせてください。

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

9.2 設定方法

[トップ戻る次へ](#)

1. スタンドバイ状態で、“REC/REC MUTE” ボタンを押しながら “POWER” ボタンを押す。（FLが全点灯する。）
2. さらに “POWER” ボタンを押す。（時間圧縮モードに入る。）

[トップ戻る次へ](#)

9.3 解除方法

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

“REC/REC MUTE” ボタンを押しながら “POWER” ボタンを押す。

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

10 本機内容の全解放

[トップ戻る次へ](#)

下記の全項目を初期状態（工場出荷時状態）に戻す。（図11-1参照）

10.1 設定方法

[トップ戻る次へ](#)

10.1 設定方法

[トップ戻る 次へ](#)

スタンバイ状態で、“REC SELECTOR” ボタンを押しながら “POWER” ボタンを押す。

[項目]

- ・時計の取り消し
- ・タイマー設定の取り消し
- ・プログラム演奏のプログラム取り消し
- ・リスニング編集とプログラム編集の登録内容の取り消し
- ・リピート設定の取り消し
- ・ディスクロック機能の解除
- ・使用ユニットはチェンジャーメカニズム側になる
- ・チェンジャーメカニズムのプレイモードがノーマルモードになる
- ・ピッチコントロールセッティングの消去
- ・レコーディングソースセレクションがCDのDIGITALになる
- ・DUB-SPEEDセッティングがHIGHになる
- ・AUTO TRACKセッティングがONになる
- ・TRACK SPACEセッティングがONになる
- ・CONVERTERセッティングがONになる
- ・D-IN SYNCHROセッティングがSTARTになる
- ・FINALISEセッティングがONになる

[トップ戻る 次へ](#)

11 サービスモード

[トップ戻る次へ](#)

この機能は“連続録音テスト”と“ファームウェアのバージョンナンバー確認”の際にご使用ください。

[11.1 メニュー画面の出し方](#)

[11.2 連続録音テスト](#)

[11.2.1 準備](#)

[11.2.2 設定方法](#)

[11.3 ファームウェアのバージョンナンバー表示](#)

[11.3.1 設定方法](#)

[11.4 サービスモードの解除方法](#)

[トップ戻る次へ](#)

11.1 メニュー画面の出し方

[トップ戻る次へ](#)

1. スタンドバイ状態で、“FINALIZE” ボタンを押しながら “POWER” ボタンを押す。
2. ディスク区分表示の点滅が終わった後に “MENU” ボタンを押す。

* “MULTI JOG” つまみを回すとサービスモードが切り替わります。（図11-1参照）

図11-1

	メニュー	
①	READ RID CODE	未使用（RIDコードの読み出し）
②	ENG SETUP	未使用
③	3CD FC ADJ.	未使用
④	3CD TR ADJ.	未使用
⑤	READ CDR C1	未使用
⑥	CDR SELFDIAG	未使用
⑦	SYSTEM AGING	“11.2.連続録音テスト” のときに使用
⑧	READ VERSION	“11.3.ファームウェアのバージョンナンバー表示” のときに使用
⑨	RW DUB-HIGH	未使用

（注意）

サービスモードの1つが完了するか “CANCEL” ボタン、“CD-R/RW STOP” ボタンまたは “MENU” ボタンのいずれかを押すとメニュー画面に戻ります。

[トップ戻る次へ](#)

11.2 連続録音テスト

[トップ戻る次へ](#)

このモードを実行すると、3CDチェンジャーからCD-Rへの録音動作が繰り返されます。

[11.2.1 準備](#)

[11.2.2 設定方法](#)

[トップ戻る次へ](#)

11.2.1 準備

[トップ戻る次へ](#)

1. 曲の入ったCDまたはCD-DAを用意する。（*連続動作の所要時間は、このディスクに入っている曲の時間で決まる。）
2. 曲の入っていないCD-RWディスクを用意する。
3. 3CDチェンジャーユニットの1番トレイにCD（またはCD-DA）をセットし、次にCD-RユニットにCD-RWディスクをセットする。

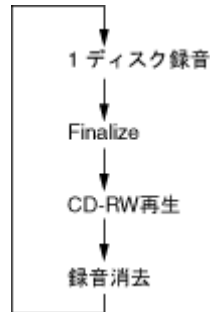
[トップ戻る次へ](#)

11.2.2 設定方法

[トップ戻る 次へ](#)

1. メニュー画面にする。
2. “MULTI JOG” つまみを回して “SYSTEM AGING” にする。
3. “SET” ボタンを押すと下記の動作を開始する。（図11-2参照）

図11-2



(注意)

1. ディスク無しの状態を開始すると、“000CD 1ACOPY” というメッセージがFLに表示される。
2. 本体キー、リモコンキー、DCS操作による有効な入力があると動作は即時停止します。

また、動作が “STOP” キーの入力あるいはエラーによって中断された場合、次のようなメッセージが本体の電源が切断されるまでFL表示されます。（図11-3参照）

図11-3



[トップ戻る 次へ](#)

11.3 ファームウェアのバージョンナンバー表示

[トップ戻る次へ](#)

このモードを実行すると、“シスコン”と“CD-Rユニット”および“3CDチェンジャーユニット”のバージョンをそれぞれFL表示します。

11.3.1 設定方法

[トップ戻る次へ](#)

11.3.1 設定方法

[トップ戻る次へ](#)

1. メニュー画面にする。
2. “MULTI JOG” つまみを回して “READ VERSION” にする。
3. “SET” ボタンを押すと5秒間、各ファームウェアのバージョンナンバーをFL表示する。（図11-4参照）

図11-4



(注意)

バージョンの読み込みに失敗したときは“000”と表示される。

[トップ戻る次へ](#)

11.4 サービスモードの解除方法

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

“POWER” ボタンを押し電源をOFFにした後、一旦プラグをコンセントから抜く。

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

12 ピックアップの保守(チェンジャーメカニズム部)

[トップ戻る次へ](#)

[12.1 ピックアップレンズの清掃](#)

[12.2 レーザーダイオードの寿命の確認](#)

[12.3 APC基板上の半固定抵抗について](#)

[トップ戻る次へ](#)

12.1 ピックアップレンズの清掃

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

1. ピックアップの交換の前にピックアップレンズの清掃を行って下さい。
2. レンズの清掃は下記のアルコールを綿棒に浸して使用下さい。

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

12.2 レーザーダイオードの寿命の確認

[トップ戻る 次へ](#)

レーザーダイオードの寿命がなくなると、下記の症状が現れます。

1. RF出力(EFM出力、アイパターンの振幅)TP1が下がってきます。
2. レーザーダイオードを発光させる為に必要な駆動電流が増えてきます。



[トップ戻る 次へ](#)

12.3 APC基板上の半固定抵抗について

[トップ戻る次へ](#)

ピックアップに取り付けられているAPC基板上の半固定抵抗は、レーザーパワー調整用です。この調整は光学ブロックの特性にあわせてペアーで調整するものですから絶対に触れないで下さい。

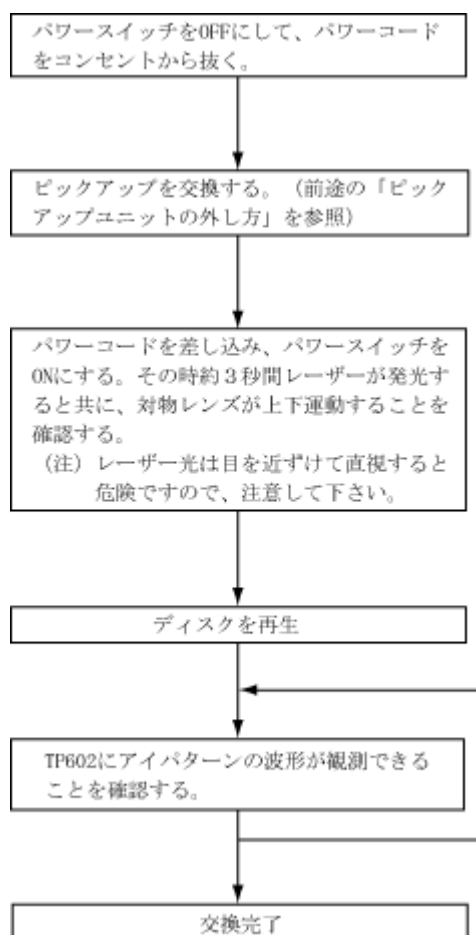
もし、レーザーパワーが低い時は、レーザーダイオードの寿命ですのでピックアップの交換が必要です。

正常なピックアップの半固定抵抗を回しますと、過電流によりピックアップを破損するおそれがあります、

[トップ戻る次へ](#)

13 ピックアップの交換手順(チェンジャーメカニズム部)

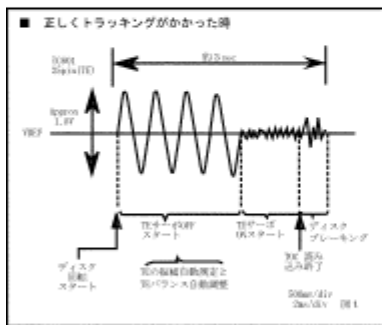
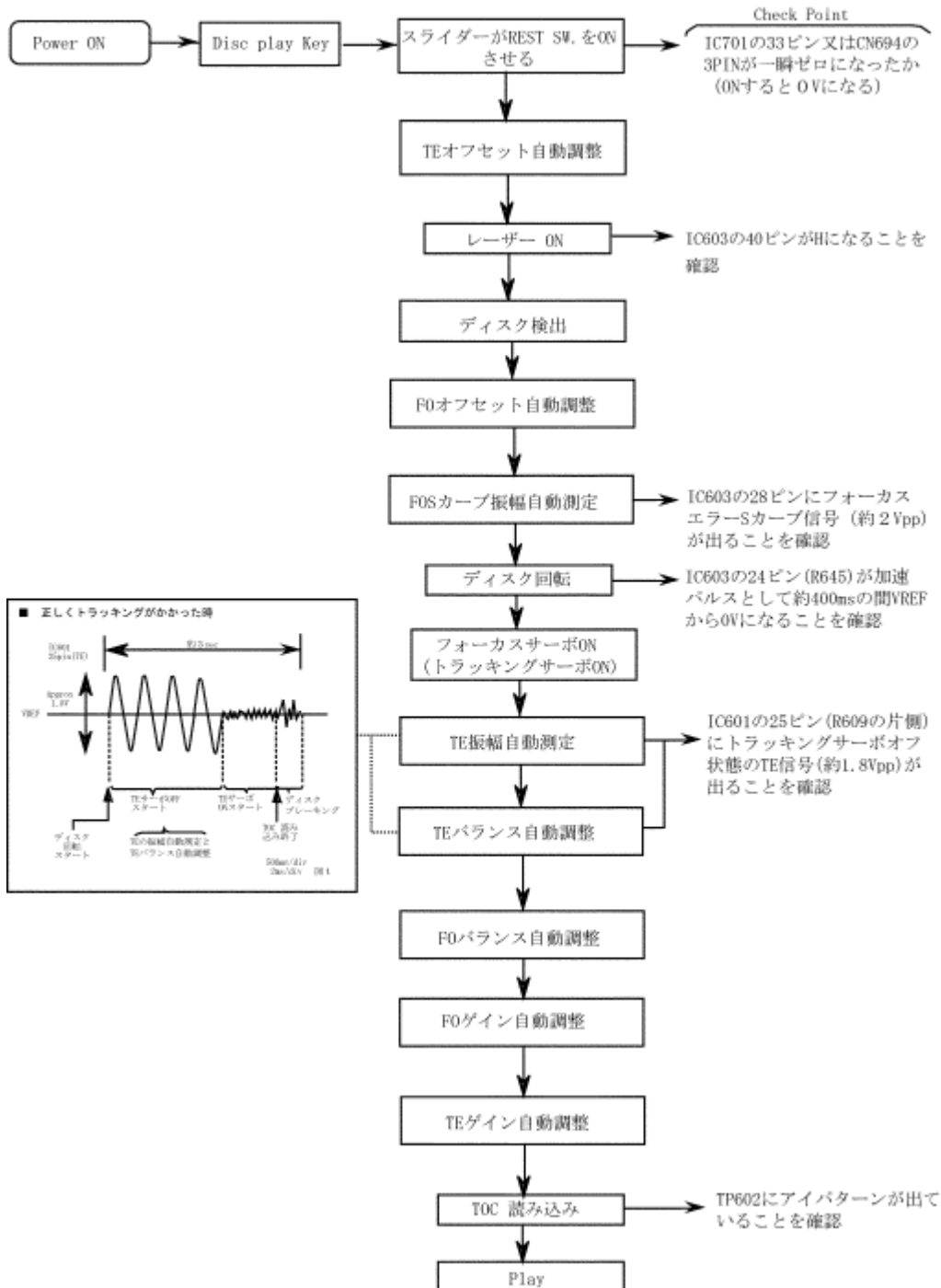
[トップ戻る 次へ](#)



[トップ戻る 次へ](#)

14 TOCを読むまでの概略フロー(チェンジャーメカニズム部)

[トップ戻る次へ](#)

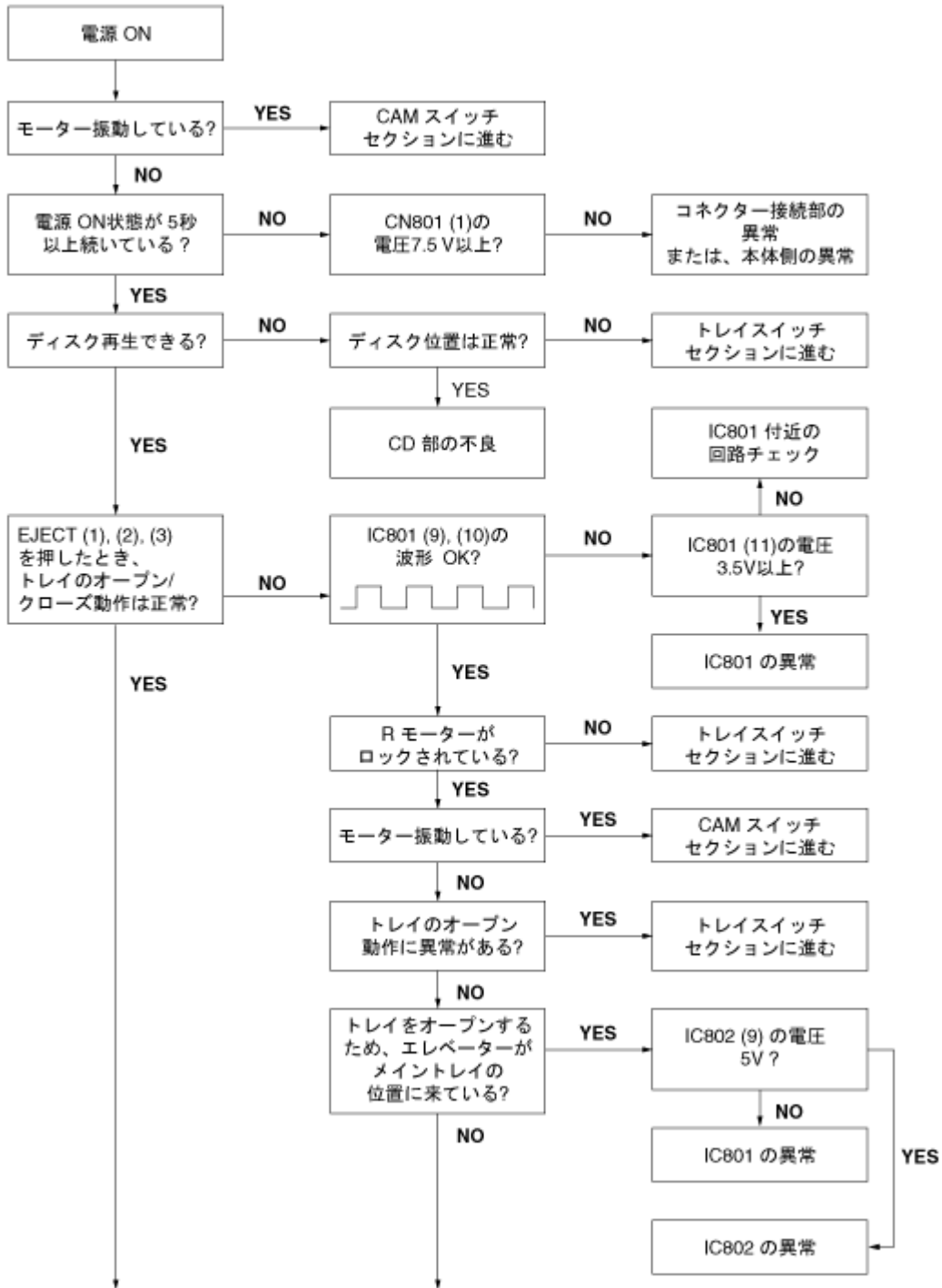


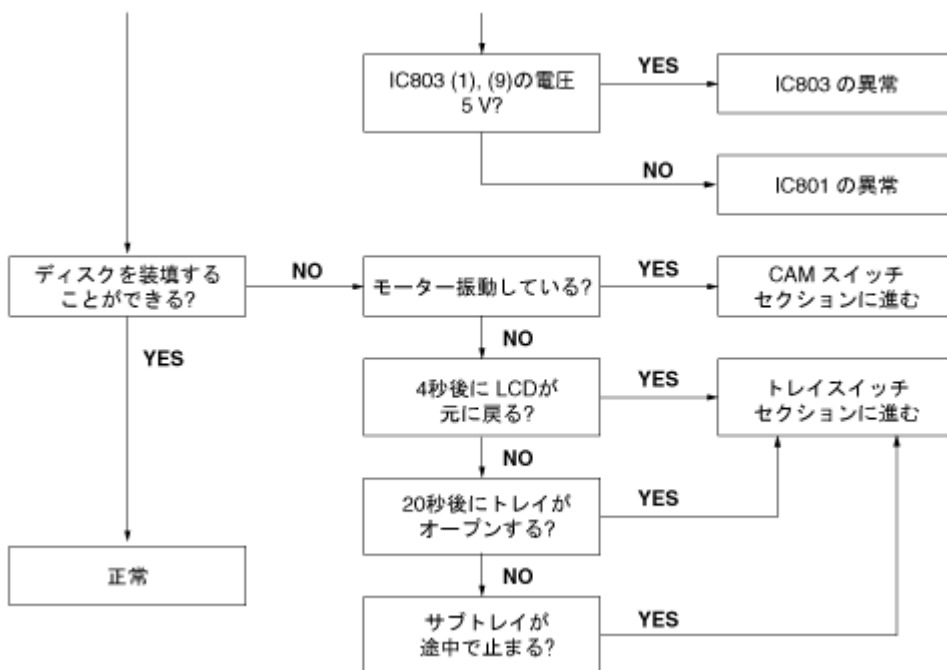
[トップ戻る次へ](#)

15 トラブルシューティング (チェンジャーメカニズム部)

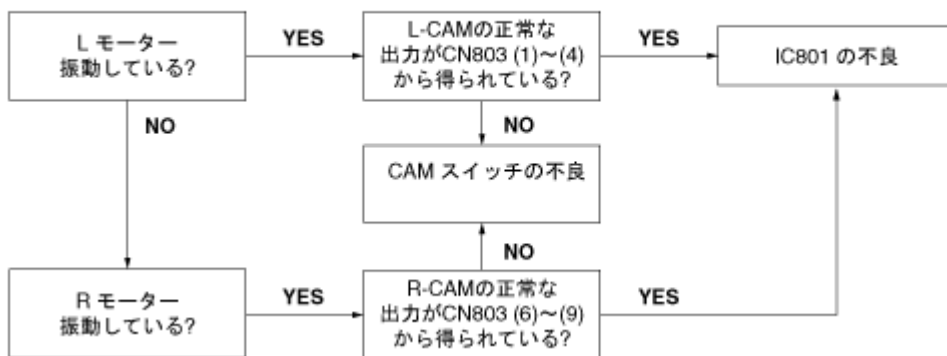
[トップに戻る次へ](#)

■ 全体フロー

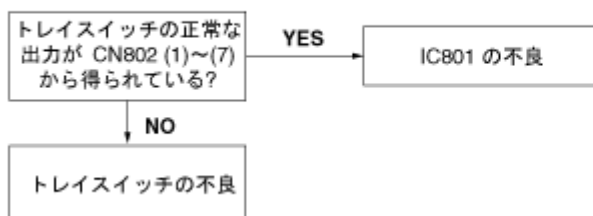




■ CAMスイッチセクション



■ トレイスイッチセクション



[トップ戻る次へ](#)

16 主要ICの概要

[トップ戻る次へ](#)



[トップ戻る次へ](#)

17 回路図注意文

[トップ戻る次へ](#)

注)

- S71：電源スイッチ（POWER
ON）
- S702：停止（
■）スイッチ<3-CDチェンジャー>
- S703：PLAY MODEスイッチ
- S704：一時停止（
■）スイッチ<3-CDチェンジャー>
- S705：CD EDITスイッチ
- S706：演奏（
■）スイッチ<3-CDチェンジャー>
- S707：CANCELスイッチ
- S708：SETスイッチ
- S710：CD RECスイッチ
- S721：停止（
■）スイッチ<CD-R>
- S722：一時停止（

- ii) スイッチ<CD-R>
- [S723](#) : 演奏 (
 -) スイッチ<CD-R>
- [S724](#) : REC/ REC MUTEスイッチ
- [S725](#) : SYNCHROスイッチ
- [S726](#) : MENUスイッチ
- [S751](#) : TRAY 3 OPEN/ CLOSE (
 -) スイッチ
- [S752](#) : TRAY 2 OPEN/ CLOSE (
 -) スイッチ
- [S753](#) : TRAY 1 OPEN/ CLOSE (
 -) スイッチ
- [S754](#) : DISC 3 SELECTOR (3)スイッチ
- [S755](#) : DISC 2 SELECTOR (2)スイッチ
- [S756](#) : DISC 1 SELECTOR (1)スイッチ
- [S760](#) : CD-R TRAY OPEN/ CLOSE (
 -) スイッチ
- [S761](#) : FINALIZEスイッチ
- [SW1](#) : TRAY 1 オープン検出スイッチ
- [SW2](#) : TRAY 1 クローズ検出スイッチ

- SW3 : TRAY 2 オープン検出スイッチ
- SW4 : TRAY 2 クローズ検出スイッチ
- SW5 : TRAY 3 オープン検出スイッチ
- SW6 : TRAY 3 クローズ検出スイッチ
- SW680 : CAMスイッチ
- SW690 : P.ポジション 1 スイッチ
- SW691 : P.ポジション 2 スイッチ
- SW692 : P.ポジション 3 スイッチ
- SW693 : サブオープン/クローズスイッチ
- VR71 : ヘッドホン音量調節つまみ(PHONS, MIN, MAX)
- VR641 : MIX BALANCE調整つまみ
- JS721 : MULTI JOG/ REC LEVEL調整つまみ
- 電圧値、波形はGND端子を基準に電子電圧計およびオシロスコープで測定した本機の基準電圧値です。従って測定に使用されるDC電圧計（テスターなど）の内部インピーダンスや測定セットによっても電圧値、波形に多少の誤差を生じる場合があります。
- ノーマーク : CD停止
 - () : CD再生[1kHz, L+R, 0dB]
- 信号ライン
 - : +B電源ライン
 - : -B電源ライン

: CD信号ライン

★この回路図は基本回路図です。セットの改良、その他によって一部変更されている場合があります。


■注意ICやLSIは静電気に弱い！！

修理の際の小さな気配りで、二次故障を防ぐことができます。

- 樹脂製の部品箱にはアルミ箔を貼る。
- 半田ゴテにはアースをとる。
- 作業台には導電マットを使用する。
- IC、LSIの脚は直接指で持たない。



指定部品を御使用ください。

-  部品表の △ 印の部品は、安全部品です。交換するときは、安全および性能維持のため必ず指定の部品を御使用ください。
- 回路図に記載されているトランジスタ、ICおよびダイオードの品番は生産用品番を示しています。補修部品を注文される場合は、補修部品価格表の品番を御使用ください。

[トップ戻る次へ](#)

18 回路図

[トップ戻る次へ](#)



[トップ戻る次へ](#)

19 プリント基板図

[トップ戻る次へ](#)



[トップ戻る次へ](#)

20 ブロック図

[トップ戻る次へ](#)



[トップ戻る次へ](#)

21 結線図

[トップ戻る次へ](#)



[トップ戻る次へ](#)

22 補修部品価格表

[トップ戻る 次へ](#)



指定部品を御使用ください。

- 部品表の △ 印の部品は、安全部品です。交換するときは、安全および性能維持のため必ず指定の部品を御使用ください。

- この価格表に掲載されている表示価格は消費税抜きです。
- ○：新部品です。
- 品質改善の為に補修部品供給品番、価格を変更する事があります。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。

[22.1 一般部品](#)

[22.2 CR部品](#)






[トップ戻る 次へ](#)





22.1 一般部品

[トップ戻る次へ](#)

安全	図面No	部品名	部品番号	部品コード	員数	標準卸価格	希望小売価格	備考	新部品
		I. C							
	IC71	IC	GP1U281X	001064	1	420	600		○
	IC201	IC	BR24C01AFVWX	001064	1	350	500		
	IC251	IC	UPD780076502	001062	1	1540	2200		○
	IC291	IC	XC62HR3502PX	001064	1	350	500		○
	IC301	IC	TC74HC00AF-X	001061	1	350	500		○
	IC302	IC	TC7S08F-W	001062	1	210	300		
	IC311	IC	TC74HC00AF-X	001061	1	350	500		○
	IC331	IC	TC74HCU04AFW	001061	1	350	500		○
	IC361	IC	MN35505-X	001062	1	980	1400		○
	IC362	IC	NJM4580M-X	001062	1	210	300		○
	IC501	IC	UPD784214525	001062	1	1400	2000		○
	IC502	IC	IC-PST600/HT	001064	1	210	300		○
	IC601	IC	AN22000A-W	001062	1	770	1100		○
	IC621	IC	BA15218F-XE	001062	1	350	500		○
	IC651	IC	MN662790RSC	001062	1	1400	2000		
	IC721	IC	M66004SP	001064	1	1540	2200		○
	IC722	IC	BA15218F-XE	001062	1	350	500		○
	IC801	IC	LA6541-X	001062	1	630	900		
	IC811	IC	NJM4580M-X	001062	1	210	300		○
	IC821	IC	BU4066BCF-X	001064	1	490	700		○
	IC831	IC	BU4066BCF-X	001064	1	490	700		○
	IC841	IC	BU4066BCF-X	001064	1	490	700		○
	IC851A	IC	LB1641	001062	1	350	500		
	IC851	IC	NJM4580L	001062	1	350	500		○
	IC852	IC	LB1641	001062	1	350	500		

	IC861	IC	BU4066BCF-X	001064	1	490	700		○
	IC871	IC	BA15218F-XE	001062	1	350	500		○
	IC881	IC	NJM4580M-X	001062	1	210	300		○
	IC891	IC	TC9412AF-X	001063	1	900	1300		○
▲	IC901	IC	BA05ST-V5	001062	1	280	400	C0CAZDG00001	
▲	IC902	IC	SI-3033C	001064	1	210	300	C0DAEGG00007	
▲	IC921	IC	UPC24M05AHF	001064	1	350	500	C0CAADG00012	
		トランジスター							
	Q181-83	トランジスタ-	2SC2001/LK/T	001030	3	210	300		○
	Q191	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	1	210	300		○
	Q281-83	トランジスタ-	2SC2001/LK/T	001030	3	210	300		○
	Q301	トランジスタ-	KRC103M-T	001031	1	210	300		○
	Q501	トランジスタ-	DTC114ESA-T	001030	1	210	300		○
	Q601,02	トランジスタ-	DTC114EUA-X	001030	2	210	300		○
	Q631	トランジスタ-	2SA1037AKRSX	001030	1	210	300		○
	Q673	トランジスタ-	DTA114EUA-X	001030	1	140	200		○
	Q724	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	1	210	300		○
	Q726-28	トランジスタ-	KTC3199/GL/T	001031	3	210	300		○
	Q729,30	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	2	210	300		○
	Q731	トランジスタ-	KRC103M-T	001031	1	210	300		○
	Q821,22	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	2	210	300		○
	Q831,32	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	2	210	300		○
	Q841,42	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	2	210	300		○
	Q861	トランジスタ-	KRA103M-T	001031	1	210	300		○
	Q862	トランジスタ-	KRC103M-T	001031	1	210	300		○
	Q881	トランジスタ-	2SA933AS/RST	001030	1	140	200		○
▲	Q901	トランジスタ-	2SC3422/OY/	001030	1	210	300		○
	Q902	トランジスタ-	KTC3199/GL/T	001031	1	210	300		○
	Q903	トランジスタ-	2SK301/QR/-T	001030	1	210	300		○
	Q904	トランジスタ-	2SA933AS/RST	001030	1	140	200		○
▲	Q905	トランジスタ-	2SA1359/OY/	001030	1	350	500		○
	Q906	トランジスタ-	2SK301/QR/-T	001030	1	210	300		○
▲	Q907	トランジスタ-	2SD1266/P/	001030	1	420	600		○





	Q908	トランジスタ-	KTC3199/GL/T	001031	1	210	300		○
	Q941	トランジスタ-	2SB647/CD/-T	001030	1	210	300		○
	Q971	トランジスタ-	2SC3422/OY/	001030	1	210	300		○
	Q981,82	トランジスタ-	KRC103M-T	001031	2	210	300		○
	Q1301	トランジスタ-	KRC103M-T	001031	1	210	300		○
	Q1401	トランジスタ-	KTC3199/GL/T	001031	1	210	300		○
	Q2301	トランジスタ-	KRC103M-T	001031	1	210	300		○
	Q2401	トランジスタ-	KTC3199/GL/T	001031	1	210	300		○
		ダイオード							
	D251	ダイオード	MA112-X	001033	1	210	300		○
	D301,02	ダイオード	DA114-X	001033	2	140	200		○
	D361	ダイオード	DA114-X	001033	1	140	200		○
	D501-04	ダイオード	DA114-X	001033	4	140	200		○
	D631	ダイオード	1SS355-X	001033	1	140	200		
	D667	ダイオード	MA152WA-X	001033	1	210	300		
	D726-29	ダイオード	DA114-X	001033	4	140	200		○
	D755-57	LED	SLR-342VC-T	001033	3	210	300		
	D759	LED	SLR-342VC-T	001033	1	210	300		
	D801	ダイオード	1SR154-400-X	001033	1	210	300		○
	D811	ダイオード	DA114-X	001033	1	140	200		○
	D812	ダイオード	1SR35-400AT5	001033	1	210	300		○
	D852	ダイオード	UDZS5.6B-X	001275	1	210	300		○
	D901-04	ダイオード	1SR35-400AT5	001033	4	210	300		○
	D905	ダイオード	UDZS5.6B-X	001275	1	210	300		○
	D906,07	ダイオード	DA114-X	001033	2	140	200		○
	D908	ダイオード	UDZS10B-X	001275	1	210	300		○
	D909	ダイオード	DA114-X	001033	1	140	200		○
	D910-13	ダイオード	1SR35-400AT5	001033	4	210	300		○
	D914,15	ダイオード	DA114-X	001033	2	140	200		○
	D916	ダイオード	UDZS5.6B-X	001275	1	210	300		○
	D921-24	ダイオード	1SR35-400AT5	001033	4	210	300		○
	D925	ダイオード	DA114-X	001033	1	140	200		○



	D927	ダイオ-ド	1SR35-400AT5	001033	1	210	300		○
	D928	ダイオ-ド	UDZS6.2B-X	001275	1	140	200		○
	D930	ダイオ-ド	DA114-X	001033	1	140	200		○
	D941,42	ダイオ-ド	1SR35-400AT5	001033	2	210	300		○
	D943	ダイオ-ド	UDZS36B-X	001275	1	210	300		○
	D944	ダイオ-ド	DA114-X	001033	1	140	200		○
	D945	ダイオ-ド	UDZS7.5B-X	001032	1	350	500		○
	D954,55	ダイオ-ド	1SR35-400AT5	001033	2	210	300		○
	D971	ダイオ-ド	1SR35-400AT5	001033	1	210	300		○
	D972	ダイオ-ド	UDZS5.6B-X	001275	1	210	300		○
	D981,82	ダイオ-ド	DA114-X	001033	2	140	200		○
	D991,92	ダイオ-ド	DA114-X	001033	2	140	200		○
	D1301	ダイオ-ド	DA114-X	001033	1	140	200		○
	D2301	ダイオ-ド	DA114-X	001033	1	140	200		○
		可変抵抗器							
	VR71	可変抵抗器、ヘッドホン音量	QVQ0301-A14	001174	1	350	500		○
	VR641	可変抵抗器、MIXバランス調整	QVQ0115-W15	001174	1	350	500		○
		コイル							
	L9001	インダクタ-	QQR0799-001	001211	1	350	500		○
		トランス							
	T301	パルストランス	QQR1185-001	001200	1	350	500		○
		発振器							
	X251	発振子	QAX0684-001Z	001241	1	350	500		○
	X501	セラミック振動子	QAX0356-001Z	001241	1	140	200		○
	X502	水晶振動子	QAX0401-001	001241	1	210	300		○
	X651	発振子	QAX0599-001Z	001211	1	350	500		

		FL表示管							
DI721	FL表示管	QLF0088-001	001230	1	2520	3600			○
		スイッチ							
S71	プッシュスイッチ	QSW0683-001Z	003435	1	140	200			○
S702-08	プッシュスイッチ	QSW0683-001Z	003435	7	140	200			○
S710	プッシュスイッチ	QSW0683-001Z	003435	1	140	200			○
S721-26	プッシュスイッチ	QSW0683-001Z	003435	6	140	200			○
S751-56	プッシュスイッチ	QSW0683-001Z	003435	6	140	200			○
S760-62	プッシュスイッチ	QSW0683-001Z	003435	3	140	200			○
SW1-W6	スイッチ	QSW0844-001	003435	6	350	500			
SW680	スイッチ	QSW0865-001	003435	1	350	500			
SW690-93	スイッチ	QSW0886-002	003435	4	350	500			
		コネクタ							
CN10	タブ	QNZ0079-001Z	015652	1	140	200			
CN20	タブ	QNZ0079-001Z	015652	1	140	200			
CN71	コネクタ(11P)	QGF1205C1-11	003403	1	140	200			○
CN401	ソケット(5P)	QGD2503F1-05	003403	1	140	200			○
CN501	コネクタ(19P)	QGF1205C1-19	003403	1	210	300			○
CN505	コネクタ(6P)	QGF1205C1-06	003403	1	140	200			○
CN541	コネクタ(19P)	QGF1205F1-19	003403	1	210	300			○
CN601	コネクタ(21P)	QGF1016C1-21	003402	1	210	300			
CN606	コネクタ(8P)	QGF1016F3-08	003403	1	350	500			
CN608	コネクタ(4P)	QGF1016F3-04	003403	1	350	500			○
CN610	コネクタ(8P)	QGB1214J108S	003403	1	140	200			
CN615	コネクタ(19P)	QGF1016C1-19	003403	1	210	300			○
CN616	コネクタ(8P)	QGF1016C1-08	003403	1	350	500			○
CN620	コネクタ(8P)	QGB1214J108S	003403	1	140	200			
CN651	コネクタ(19P)	QGF1016F3-19	003402	1	350	500			

	CN711	コネクタ- (11P)	QGF1205F1-11	003403	1	140	200		○
	CN721	コネクタ- (6P)	QGA2001C1-06	003403	1	140	200		○
	CN722	コネクタ- (23P)	QGF1016C1-23	003403	1	350	500		○
	CN723	コネクタ- (8P)	QGF1016C1-08	003403	1	350	500		○
	CN801	コネクタ- (13P)	QGF1205C1-13	003403	1	140	200		○
	CN841	コネクタ- (13P)	QGF1205C1-13	003403	1	140	200		○
	CN901	ソケット (4P)	QGD2501C104Z	003403	1	140	200		○
	CN902	ソケット (5P)	QGD2501C105Z	003403	1	140	200		○
		機構部品関係							
	K311	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K351	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K358	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K381-83	チップ抵抗器	NRSA63J-0R0X	001155	3	140	200		
	K384,85	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	2	140	200		
	K387	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K391-93	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	3	140	200		
	K501	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K655	フェライトビーズ	NQR0007-002X	001211	1	350	500		
	K656-58	フェライトビーズ	NQR0251-004X	001211	3	140	200		
	K801	インダクタ-	QQR0779-001Z	001211	1	350	500		
	K1201	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K2201	フェライト ビーズ	NQR0227-004X	002381	1	140	200		
	K6202	コイル	QQR1261-001	001211	1	490	700		
		バリスタ							
	DS101	バリスタ	QAF0059-272	001192	1	350	500		○
	VA1001	バリスタ	QAF0058-361Z	001192	1	210	300		○
	VA1002	バリスタ	QAF0057-471Z	001192	1	210	300		○
		ワイヤー							

	FW71	ワイヤー	QUM02513DGZ3	003496	1	350	500		○
	FW91	ワイヤー	QUM02912DGZ3	003496	1	350	500		○
	W1200	ワイヤー	QUB22022HPDM	003496	1	350	500		○
	W1220	ワイヤー	QUB22005HPDM	003496	1	350	500		○
		エンコーダ							
	JS721	エンコーダ	QSW0446-001	003400	1	490	700		○
		付属部品関係							
	A1	取扱説明書	RQT6093-S	015983	1	450	500		○
	A2	ピンコード	RJL2P004B08A	003492	2	280	400		
	A3	リモコン	RAK-PR300	015591	1	980	1400		○
	A3-1	リモコン用電池蓋	RFKMPR300BT	015820	1	280	400		○
	A4	保証書	RFA1870	085987	1	140	200		
	A5	注意文	LV32110-001A	015984	1	350	500		○
	A6	注意文	LV42668-001A	015984	1	350	500		○
		包装部品関係							
	P1	包装箱	LE31001-005A	015971	1	270	300		○
		■ その他							
	1	前面パネル	LE10256-003A	015840	1	1400	2000		○
	2	パナソニックバッヂ	VGB0298	013863	1	70	100		
	3	ウィンドウスクリーン	LE30956-001A	015527	1	350	500		○
	4	ねじ	QYSBSGY3008M	005500	9	140	200		○
	5	インジケータ	LE30958-001A	015527	1	350	500		○
	6	リモートレンズ	RKW0273-N	015842	1	140	200		
	7	プッシュボタン	LE20592-001A	015702	1	350	500		○
	8	インジケータ	LE30957-001A	015527	1	350	500		○

9	プッシュボタン	LE10248-003A	015702	1	490	700		○
10	プッシュボタン	LE20528-004A	015702	1	420	600		○
11	ジョグつまみ	LE30894-002A	015700	1	350	500		○
12	つまみ	LV40061-004A	015700	2	350	500		○
13	ヘッドホンブラケット	LE40791-001A	015650	1	490	700		○
14	ナット	LE40844-001A	005507	1	140	200		○
15	ねじ	QYSDSF2608Z	005500	20	140	200		○
16	フェライトコア	QQR1254-001	001211	2	350	500		○
17	フェライトコア	QQR1240-001	001211	1	350	500		○
18	フェライトコア	QQR1240-002	001211	1	350	500		○
19	フェライトコア	QQR1255-001	001211	1	350	500		○
20	セット脚	QZF6019-001	015828	4	350	500		○
21	ねじ	E406308-004	005500	4	140	200		○
22	ねじ	QYSBST3010Z	005500	4	140	200		○
23	スペーサー	LV31244-002A	015643	2	350	500		○
24	ねじ	QYSDSG3008M	005500	2	140	200		○
25	ねじ	QYSBSGY3008N	005500	2	140	200		○
26	ねじ	QYSBST3006Z	005500	23	140	200		○
27	トップカバー	LV20009-314A	015640	1	1400	2000		○
28	スペーサー	LV30225-090A	015643	2	140	200		○
29	スペーサー	LV30225-079A	015643	1	350	500		○
30	スペーサ-	VYSH101-009	015643	3	140	200		○
31	ねじ	QYSBSTG3006Z	005500	6	140	200		○
 32	ヒューズ、1A(F9001, 9002)	QMF51U11R0J8	002380	2	210	300		○
 33	ヒューズ、2A(F9003, 9004)	QMF51U12R0J8	002380	2	140	200		○
 34	電源トランス(T9001)	QQT0307-004	001202	1	1400	2000		○
 35	ヒューズ、1.6A(F9005)	QMF51U11R6J8	002380	1	210	300		○
36	ねじ	QYSBSG3008E	005500	3	140	200		○
37	ねじ	QYSDSG3008N	005500	3	140	200		○
38	ワイヤー(6P)	QJJ015061001	003492	1	420	600		○
39	FFC(11P)	QUQ4121134CJ	003493	1	350	500		○
40	FFC(19P)	QUQ4121917CJ	003493	1	350	500		○
41	FFC(13P)	QUQ4121318CJ	003493	1	350	500		○
42	フィッティング(1)	LE20564-003A	015846	1	350	500		○
43	フィッティング(2)	LE20565-003A	015846	1	350	500		○

	44	フィッティング(3)	LE20566-003A	015846	1	350	500		○
	45	CD-R/RWメカユニット	EMU-R7-1M	015780	1	18000	24000		○
	46	フィッティング	LE20530-002A	015846	1	420	600		○
	47	CDR マーク	LV41617-001A	015863	1	350	500		○
	48	FFC(8P)	QUQ1100808AJ	003493	1	350	500		○
	49	FFC(19P)	QUQ1101912AJ	003493	1	350	500		○
	50	FFC(8P)	QUQ1100828AJ	003493	1	350	500		○
	51	FFC(23P)	QUQ1102310AJ	003493	1	350	500		○
	52	FFC(7P)	QUQ4120720CJ	003493	1	350	500		○
	53	電源コード	QMPA540-170K	003490	1	630	900		○
	54	コードブッシング	QHS4077-108	015653	1	140	200		○
	101	シャーシ	LV20581-001A	015630	1	1200	1700		○
	102	モーター	RF500TB12560	003310	2	770	1100		○
	103	モータープーリー	VKS5548-001	015744	2	140	200		○
	104	ねじ	QYSPSP2603Z	005500	4	140	200		○
	105	セレクトギア	LV31586-001A	015726	1	350	500		○
	106	ばね	LV41427-001A	015726	1	350	500		○
	107	ギアベースユニット	LV20588-001A	015630	1	490	700		○
	108	ねじ	QYSDST2606Z	005500	13	140	200		○
	109	ベルト	LV41431-001A	015712	2	350	500		○
	110	サブシャーシ	LV20586-003A	015630	1	1200	1700		○
	111	光ピックアップ	OPTIMA-725B1	001271	1	3850	5500		○
	112	ラックアーム	LV32013-003A	015630	1	350	500		○
	113	ねじ	QYSPSPT1720M	005500	2	210	300		○
	114	ばね	LV31744-001A	015726	1	350	500		○
	115	ねじ	QYSPSGT1425M	005500	1	140	200		○
	116	メカシャーシ	VKS1161-006	015630	1	350	500		○
	117	ターンテーブル	LV31745-001A	015766	1	350	500		○
	118	スピンドルモーター	QAR0123-001	002310	1	900	1300		○
	119	ねじ	VKZ4743-001	005500	2	140	200		○
	120	ワッシャー	WFM214025	005513	1	140	200		○
	121	フィードギア	VKS5556-001	015745	1	140	200		○
	122	F.M. ギア	VKS5557-001	015745	1	140	200		○
	123	モーター	PPN-13KA10C	002310	1	980	1400		○

124	ワイヤー	VWE29207AZAZ	003496	1	140	200		○
125	ワイヤー	VWE29008AZAZ	003496	1	140	200		○
126	中間ギア	VKS5558-001	015745	1	140	200		○
127	シャフトホルダー	VKM3904-001	013800	1	140	200		○
128	ねじ	VKZ4248-204	005500	1	140	200		○
129	ねじ	QYSPSPL2004Z	005500	1	140	200		○
130	FPC	LVB30006002A	003496	1	900	1300		○
131	ねじ	LV41424-001A	005500	3	140	200		○
132	絶縁体	LV41659-001A	015600	3	350	500		○
133	クランパーベースユニット	LV31799-001A	015630	1	350	500		○
134	ねじ	QYSBSF2608Z	005500	9	140	200		○
135	サイド(R)ユニット	LV20594-002A	015652	1	700	1000		○
136	スイッチ(S699)	VSH1173-001	003435	1	140	200		
137	ばね	LV31575-001A	015726	1	350	500		○
138	サイドブラケット(L)	LV10308-001A	015652	1	350	500		○
139	コネクター(CN699)	EMV7169-006R	003403	1	140	200		
140	ねじ軸	VKZ4781-002	015713	1	350	500		○
141	FLAPベースユニット	LV32067-001A	015630	1	350	500		○
142	トレイユニット	LV20590-002A	015652	3	490	700		○
143	トップカバー	LV10309-001A	015800	1	350	500		○
144	ロッド	LV41429-002A	015641	2	350	500		○

[トップ戻る次へ](#)

22.2 CR部品

[トップ戻る次へ](#)

安全	図面No	部品番号	備考
		抵抗	
	R111	NRSA63J-223X	
	R112,13	NRSA02F-223X	
	R114	NRSA02F-222X	
	R115	NRSA02F-152X	
	R116	NRSA63J-473X	
	R117	NRSA02F-152X	
	R131	NRSA63J-473X	
	R132	NRSA63J-123X	
	R141	NRSA02J-122X	
	R142	NRSA02J-102X	
	R151	NRSA63J-0R0X	
	R171	NRSA63J-393X	
	R172	NRSA63J-224X	
	R173	NRSA63J-154X	
	R174	NRSA63J-222X	
	R175	NRSA63J-273X	
	R176	NRSA63J-103X	
	R177	NRSA63J-0R0X	
	R181	NRSA63J-473X	
	R182	NRSA02J-471X	
	R183	NRSA63J-222X	
	R184	NRSA02J-221X	
	R185	NRSA02J-102X	
	R186	NRSA63J-472X	
	R201	NRSA63J-103X	




R211	NRSA63J-223X	
R212,13	NRSA02F-223X	
R214	NRSA02F-222X	
R215	NRSA02F-152X	
R216	NRSA63J-473X	
R217	NRSA02F-152X	
R231	NRSA63J-473X	
R232	NRSA63J-123X	
R241	NRSA02J-122X	
R242	NRSA02J-102X	
R251	NRSA63J-0R0X	
R251A-60	NRSA63J-102X	
R261	NRSA63J-0R0X	
R270,1A	NRSA63J-223X	
R271	NRSA63J-393X	
R272A	NRSA63J-223X	
R272	NRSA63J-224X	
R273	NRSA63J-154X	
R273A	NRSA63J-223X	
R274	NRSA63J-222X	
R274A,5A	NRSA63J-223X	
R275	NRSA63J-273X	
R276	NRSA63J-103X	
R277	NRSA63J-0R0X	
R277A	NRSA63J-103X	
R278-1A	NRSA63J-102X	
R281	NRSA63J-473X	
R282	NRSA02J-471X	
R283A	NRSA63J-102X	
R283	NRSA63J-222X	
R284	NRSA02J-221X	
R284A	NRSA63J-102X	
R285	NRSA02J-102X	
R285A,6A	NRSA63J-102X	
R286	NRSA63J-472X	

	R288	NRSA63J-103X	
	R291,92	NRSA63J-1R0X	
	R293-95	NRSA63J-103X	
	R301,02	NRSA02J-101X	
	R303	NRSA02J-181X	
	R305	NRSA02J-101X	
	R307	NRSA02J-750X	
	R308	NRSA02J-151X	
	R309	NRSA02J-270X	
	R311,12	NRSA63J-332X	
	R315	NRSA02J-331X	
	R361	NRSA63J-332X	
	R362	NRSA02J-102X	
	R365	NRSA63J-273X	
	R367	NRSA02J-270X	
	R368-70	NRSA02J-101X	
	R371	NRSA02J-270X	
	R383	NRSA02J-181X	
	R384	NRSA02J-100X	
	R385	NRSA02J-270X	
	R501	NRS144J-331X	
	R502	NRSA63J-104X	
	R503	NRSA63J-223X	
	R504	NRSA02J-102X	
	R506	NRSA63J-473X	
	R508	NRSA63J-223X	
	R509,10	NRSA63J-104X	
	R511,12	NRSA02J-102X	
	R513	NRSA02J-151X	
	R514,15	NRSA02J-102X	
	R519-22	NRSA02J-102X	
	R523	NRSA63J-472X	
	R526	NRS181J-473X	
	R527-29	NRS181J-822X	

R530	NRSA63J-822X	
R533-35	NRSA63J-473X	
R537	NRSA63J-102X	
R538	NRSA63J-223X	
R540	NRSA63J-473X	
R541	NRSA63J-223X	
R545	NRSA63J-223X	
R551	NRSA63J-472X	
R555,56	NRSA63J-473X	
R557	NRS181J-473X	
R558	NRSA63J-103X	
R561	NRSA02J-471X	
R562	NRSA02J-102X	
R564,65	NRSA02J-471X	
R566	NRSA02J-101X	
R567	NRSA02J-102X	
R568-74	NRSA02J-101X	
R580	NRSA02J-101X	
R581	NRSA63J-0R0X	
R599	NRSA02J-0R0X	
R601	NRSA63J-224X	
R602	NRSA63J-823X	
R603	NRSA63J-393X	
R605	NRSA63J-224X	
R607,08	NRSA63J-473X	
R611	NRSA63J-562X	
R613	NRSA63J-562X	
R614	NRSA63J-0R0X	
R617	NRSA63J-332X	
R631	NRSA02J-2R2X	
R632	NRSA02J-3R9X	
R634	NRSA02J-3R9X	
R635	NRSA63J-100X	
R636	NRSA63J-151X	
R651-54	NRSA63J-102X	

	R656	NRSA63J-102X	
	R657	NRSA63J-101X	
	R658	NRSA63J-102X	
	R659	NRSA63J-473X	
	R661	NRSA63J-203X	
	R662,63	NRSA63J-683X	
	R664	NRSA63J-331X	
	R665	NRSA63J-101X	
	R666	NRSA02J-101X	
	R667	NRSA02J-4R7X	
	R668	NRSA63J-155X	
	R669	NRSA63J-562X	
	R670	NRSA02J-101X	
	R671	NRSA63J-684X	
	R673	NRSA63J-683X	
	R682	NRSA63J-102X	
	R683	NRSA63J-105X	
	R685	NRSA63J-683X	
	R691,92	NRSA63J-681X	
	R695,96	NRSA63J-561X	
	R701	NRSA02J-102X	
	R701A	NRSA63J-102X	
	R702	NRSA02J-102X	
	R703	NRSA02J-122X	
	R704	NRSA02J-182X	
	R705	NRSA63J-272X	
	R706	NRSA63J-332X	
	R707	NRSA63J-562X	
	R721,22	NRSA02J-102X	
	R723	NRSA02J-122X	
	R724	NRSA02J-182X	
	R725	NRSA63J-272X	
	R726	NRSA63J-332X	
	R736-41	NRSA63J-333X	

R749	NRSA63J-223X	
R751,52	NRSA02J-102X	
R753	NRSA02J-122X	
R754	NRSA02J-182X	
R755	NRSA63J-272X	
R760,61	NRSA02J-102X	
R785-87	NRSA02J-331X	
R795	NRSA02J-331X	
R801	NRS144J-221X	
R801A	NRSA63J-272X	
R802	NRS144J-221X	
R802A	NRSA63J-152X	
R803	NRS144J-221X	
R803A	NRSA63J-472X	
R804	NRS144J-221X	
R804A	NRSA63J-103X	
R805	NRSA63J-562X	
R808	NRSA63J-183X	
R809A	NRSA63J-152X	
R809	NRSA63J-472X	
R810	NRS144J-221X	
R811	NRSA63J-223X	
R811A	NRSA63J-473X	
R812	NRSA63J-0R0X	
R812A	NRSA63J-152X	
R813	NRSA63J-182X	
R821	NRS144J-471X	
R822	NRSA63J-103X	
R824,25	NRSA63J-563X	
R831	NRSA63J-222X	
R832	NRSA63J-103X	
R833,34	NRSA63J-473X	
R841	NRSA63J-222X	
R842	NRSA63J-103X	
R843,44	NRSA63J-473X	

	R850	NRSA63J-473X	
	R860	NRSA63J-473X	
	R861	NRS144J-471X	
	R862	NRSA63J-103X	
	R863,64	NRSA63J-473X	
	R870-73	NRSA63F-104X	
	R881	NRSA63J-103X	
	R882	NRSA63J-223X	
	R883	NRSA02J-101X	
	R901	QRZ9006-4R7X	
	R902	NRSA02J-222X	
	R903	NRSA02J-622X	
	R904	NRSA02J-472X	
	R905	QRZ9006-4R7X	
	R906	NRSA02J-472X	
	R908	NRSA02J-392X	
	R911	NRSA02J-181X	
	R921	NRSA02J-222X	
	R925,26	NRS144J-471X	
	R941	NRS144J-472X	
	R942	QRJ146J-4R7X	
	R943	NRSA02J-333X	
	R971	NRS144J-821X	
	R981	NRSA02J-101X	
	R982	NRSA02J-100X	
	R991,92	NRSA02J-103X	
	R1201	NRSA63J-103X	
	R1202	NRSA63J-104X	
	R1204	NRSA63J-562X	
	R1205	NRSA02J-680X	
	R1206	NRSA02J-820X	
	R1301	NRSA02J-152X	
	R1302	NRSA63J-153X	
	R1303	NRSA63J-224X	

R1304	NRSA63J-682X	
R1305	NRSA63J-273X	
R1306	NRSA63J-823X	
R1307	NRSA63J-153X	
R1312	NRSA02J-681X	
R1313	NRSA63J-153X	
R1401,02	NRSA63J-223X	
R1403	NRSA63J-103X	
R1404	NRSA63J-823X	
R1501-03	NRSA02F-183X	
R1504	NRSA02F-222X	
R1505-07	NRSA63J-332X	
R1510	NRSA63F-162X	
R1511,12	NRSA63J-273X	
R2201	NRSA63J-103X	
R2202	NRSA63J-104X	
R2204	NRSA63J-562X	
R2205	NRSA02J-680X	
R2206	NRSA02J-820X	
R2301	NRSA02J-152X	
R2302	NRSA63J-153X	
R2303	NRSA63J-224X	
R2304	NRSA63J-682X	
R2305	NRSA63J-273X	
R2306	NRSA63J-823X	
R2307	NRSA63J-153X	
R2401,02	NRSA63J-223X	
R2403	NRSA63J-103X	
R2404	NRSA63J-823X	
R2501-03	NRSA02F-183X	
R2504	NRSA02F-222X	
R2505-07	NRSA63J-332X	
R2510	NRSA63F-162X	
R2511,12	NRSA63J-273X	
R5010	NRSA63J-272X	

		チップジャンパ	
J351		GP1FA550TZ	
J352		GP1FA550RZ	
J353,54		QNN0347-001	
J871		QNN0126-001	
J6201		QNS0031-001	
		チップ抵抗	
B100-21		NRS181J0R0NY	
B123-46		NRS181J0R0NY	
B147-49		NRSA63J-0R0X	
B151-55		NRSA63J-0R0X	
B157,58		NRSA63J-0R0X	
B159		NRS181J0R0NY	
B160,61		NRSA63J-0R0X	
B162		NRSA02J0R0AY	
B163-66		NRSA63J-0R0X	
B167		NRS181J0R0NY	
B169-71		NRSA63J-0R0X	
B173,74		NRSA02J0R0AY	
B175		NRSA63J-0R0X	
B853,54		NRSA63J-0R0X	
B2200		NRSA63J-0R0X	○
B2210,11		NRSA63J-0R0X	
B3603		NRSA02J0R0AY	
B3611-13		NRSA63J-0R0X	
		コンデンサー	
C71		NCB31HK-103X	
C72		QER61AM-107Z	

C73	NCB31HK-681X	
C111	QTE1V06-106Z	
C112	NFV41HJ-221X	
C113	NFV41HJ-151X	
C114	QTE1V06-106Z	
C131	NFV41HJ-561X	
C151	QETN1HM-475Z	
C171	QENC1HM-225Z	
C172	QETN1HM-475Z	
C181	NCB31HK-222X	
C182	QTE1E06-226Z	
C201	NCF31CZ-104X	
C211	QTE1V06-106Z	
C212	NFV41HJ-221X	
C213	NFV41HJ-151X	
C214	QTE1V06-106Z	
C231	NFV41HJ-561X	
C250	NCB31CK-104X	
C251	QETN1HM-475Z	
C253	NCB31CK-104X	
C254	QERFOJM-476Z	
C271	QENC1HM-225Z	
C272	QETN1HM-475Z	
C281	NCB31HK-222X	
C282	QTE1E06-226Z	
C291,92	NCB21CK-105X	
C301	NCF31CZ-104X	
C303	NCS31HJ-270X	
C311	NCB21HK-104X	
C341,42	QCZ0205-155Z	
C351	NCF31CZ-104X	
C352	QETN1CM-107Z	
C353	NCF31CZ-104X	
C354	NCB21HK-104X	
C355	NCS31HJ-101X	

	C356	QETN1EM-476Z	
	C357	NCS31HJ-151X	
	C358	NCB31HK-221X	
	C359	NCB31EK-223X	
	C361	QCZ0205-155Z	
	C362	QETN1AM-227Z	
	C363	NCF31CZ-224X	
	C364	NCB31HK-103X	
	C365	QCZ0205-155Z	
	C366	QETN0JM-108Z	
	C368	QCZ0205-155Z	
	C370,71	NCF31CZ-104X	
	C375	QCZ0205-155Z	
	C376	QETN0JM-108Z	
	C502	QETN1HM-475Z	
	C504	NCB31HK-103X	
	C507,08	NCS31HJ-220X	
	C511-13	NCF31CZ-104X	
	C601,02	NCB31HK-102X	
	C603,04	NCB31HK-223X	
	C605	NCS31HJ-271X	
	C606	NCS31HJ-820X	
	C610	NCB31CK-563X	
	C611	NCB31CK-104X	
	C612	QERF1HM-104Z	
	C614	NCB31CK-393X	
	C615	NCB31HK-272X	
	C616	NCB31HK-681X	
	C617	NCB31HK-331X	
	C621	NCB31CK-104X	
	C622	QERF1AM-107Z	
	C623	NCF31AZ-105X	
	C624	QERF1AM-107Z	
	C625	NCB31CK-104X	

C631	QERF1CM-106Z	
C632	NCF31AZ-105X	
C633	NCB31HK-223X	
C641	NCS31HJ-150X	
C642	NCS31HJ-220X	
C643	NCS31HJ-6R0X	
C651,52	NCS31HJ-1R0X	
C653	NCB31AK-334X	
C655	NCB31CK-104X	
C656	NCB11EK-104X	
C657	QERF1AM-227Z	
C658	NCB31CK-104X	
C659	NCB31CK-473X	
C661	NCS31HJ-471X	
C663,64	NCB31HK-223X	
C665	NCB31AK-154X	
C667	NCB31AK-474X	
C669	QERF1AM-227Z	
C673	QERF1AM-227Z	
C676,77	NCB31CK-104X	
C679	QERF1AM-107Z	
C680	NCB31CK-104X	
C691,92	NCS31HJ-102X	
C693,94	NCB31HK-272X	
C695	NCB31CK-104X	
C710	NCF31CZ-104X	
C722	NCF31CZ-104X	
C723	QER61CM-476Z	
C724	NCF31CZ-104X	
C725	QER61CM-476Z	
C741	NCB31HK-103X	
C743	QER61AM-107Z	
C749	NCS31HJ-101X	
C801A	NCB31HK-223X	
C801	NCF31CZ-104X	

	C802A	NCS31HJ-102X	
	C802	QTE1E28-476Z	
	C803	NCF31CZ-104X	
	C804	QTE1E28-476Z	
	C805	NCF31CZ-104X	
	C811	NCS31HJ-270X	
	C811A,2A	NCS31HJ-391X	
	C812	QETN1AM-477Z	
	C813,14	NCS31HJ-391X	
	C815	NCB21AK-105X	
	C816	NCB20JK-155X	
	C821	NCF31AZ-105X	
	C822	QERF1AM-227Z	
	C830	QETN1HM-475Z	
	C840	QETN1HM-475Z	
	C851	QERF1CM-106Z	
	C852,53	NCB31HK-103X	
	C855	NCB31CK-104X	
	C859,60	NCF31AZ-105X	
	C871	NCB31HK-103X	
	C872	QETN1EM-476Z	
	C873	NCB31HK-103X	
	C874	QETN1EM-476Z	
	C881	QETN1HM-105Z	
	C901	QETM1EM-228	
	C902	QETM1EM-108	
	C903	QETN1EM-476Z	
	C904	QETN1AM-107Z	
	C905,06	QTE1E28-107Z	
	C907	QETN1HM-225Z	
	C908	QETM0JM-338	
	C909-13	QCF31HZ-103Z	
	C915	QETN1CM-107Z	
	C916	QETN1CM-477Z	

C917	QETM1EM-688	
C918	QETNOJM-108Z	
C921	QETM1EM-688	
C922	QCF31HZ-103Z	
C923	QETN1HM-105Z	
C924	QETNOJM-108Z	
C926,27	QCF31HZ-103Z	
C932	QETN1AM-477Z	
C933	QETNOJM-108Z	
C941	QETN1HM-227Z	
C942	QETN1JM-227Z	
C943,44	QETN1HM-106Z	
C945	QETN1CM-107Z	
C971	QETN1EM-476Z	
C972	QETN1CM-107Z	
C991	QETN1HM-474Z	
C992,93	NCB31HK-102X	
C1201	NCS31HJ-101X	
C1202,03	NCB31HK-103X	
C1301	QETN1HM-105Z	
C1303	QETN1HM-105Z	
C1312	QETN1AM-107Z	
C1322	QETN1HM-474Z	
C1401	QER61HM-475Z	
C1501	NFV41HJ-332X	
C1502	NFV41HJ-181X	
C1503	NFV41HJ-333X	
C1505	QTE1E06-226Z	
C1506	NFV41CJ-332X	
C1507	NFV41CJ-103X	
C2201	NCS31HJ-101X	
C2202,03	NCB31HK-103X	
C2301	QETN1HM-105Z	
C2303	QETN1HM-105Z	
C2322	QETN1HM-474Z	

	C2401	QER61HM-475Z	
	C2501	NFV41HJ-332X	
	C2502	NFV41HJ-181X	
	C2503	NFV41HJ-333X	
	C2505	QTE1E06-226Z	
	C2506	NFV41CJ-332X	
	C2507	NFV41CJ-103X	
	C6201	NCF31CZ-104X	
	C6202	QETN1CM-107Z	
	C6203	NCF31CZ-104X	
	C6204	QETN1CM-107Z	
	C6209	NCB31HK-103X	
	C6210	NCF31CZ-473X	
	C9300	QDYB1CM-103Y	
	C9310	QDYB1CM-103Y	

[トップ戻る 次へ](#)

23 キャビネット展開図

[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)



[トップ](#) [戻る](#) [次へ](#)

24 チェンジャーメカニズム展開図

[トップ戻る次へ](#)



[トップ戻る次へ](#)

25 包装要領

[トップ戻る](#)



H011100000 TN/AM

[トップ戻る](#)

本体

ディスク セレクター
DISC SELECTOR ボタンと、
 オープン クローズ
▲ OPEN/ CLOSE ボタン
 CDを選んで聞くととき使います。
 ▲ ボタンを押すと、CDトレイの出し入れができます。

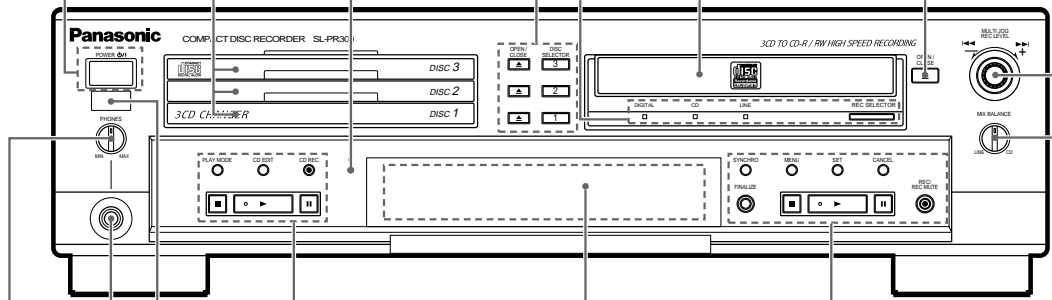
パワー
POWER (電源) ボタンと
○ スタンバイランプ

レック セレクター
REC SELECTOR とランプ
 デジタル
 ・ **DIGITAL** : デジタル入力端子に接続した機器の音を録音
 ・ **CD** : DISC 1~DISC 3の録音
 ライン
 ・ **LINE** : LINE入力端子に接続した機器の音を録音
 (CD、LINEはミキシング録音ができます)

CDトレイ
 (下から順にDISC1、2、3)
 ここを開けてCDを入れます。

CDRトレイ

オープン
▲ OPEN/
 クローズ
CLOSE ボタン



ヘッドホン
 ジャック

CDコントロール部
 プレイ モード
 ・ **PLAY MODE**
 エディット
 ・ **CD EDIT**
 レック
 ・ **CD REC**
 ストップ
 ・ **■ STOP** (停止)
 プレイ
 ・ **▶ PLAY** (演奏)
 ポーズ
 ・ **|| PAUSE** (一時停止)

表示窓
 (ディスプレイ)

CDRコントロール部
 シンクロ
 ・ **SYNCHRO**
 メニュー
 ・ **MENU**
 セット
 ・ **SET**
 キャンセル
 ・ **CANCEL**
 ファイナライズ
 ・ **FINALIZE**
 ストップ
 ・ **■ STOP** (停止)
 プレイ
 ・ **▶ PLAY** (演奏)
 ポーズ
 ・ **|| PAUSE** (一時停止)
 レック レック ミュート
 ・ **● REC/REC MUTE**

ミックス バランス
MIX BALANCE

マルチ ジョグ レック レベル
MULTI JOG/REC LEVEL
 曲の頭出しをするとき、
 アナログソースの録音入力
 レベルを調節するとき、
 プレイ/メニューモードでメニュー
 を変えるとき
 時計を合わせるとき

ホーンズ
PHONES
 ミニ
MIN、MAX
 (ヘッドホン
 音量調節つまみ)

リモコン受光部
 リモコンの信号を
 ここで受信します。

表示窓 (ディスプレイ)

CDプレーヤー表示

リスニングエディット/
 プログラムエディット表示

演奏のモード表示

CDの番号と
 演奏状態の表示
 演奏中は、内側が順
 番に点灯し回転を表
 します。

CDプレーヤーの
 モード表示 (演奏、一時停止)

CD REC表示

ピッチコントロール表示

トラックスキップの
 モード表示

文字表示部

タイマー
 モード表示

ミュージックカレンダー

曲数を表します。
 演奏が終わると消えます。

CDレコーダー表示

シンクロ録音表示

倍速録音表示

トラックマーク自動記録表示

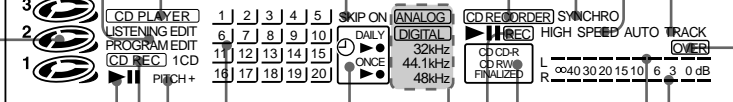
オーバー
OVER表示
 録音入力信号が大きすぎる
 と表示されます。

レベルメーター表示

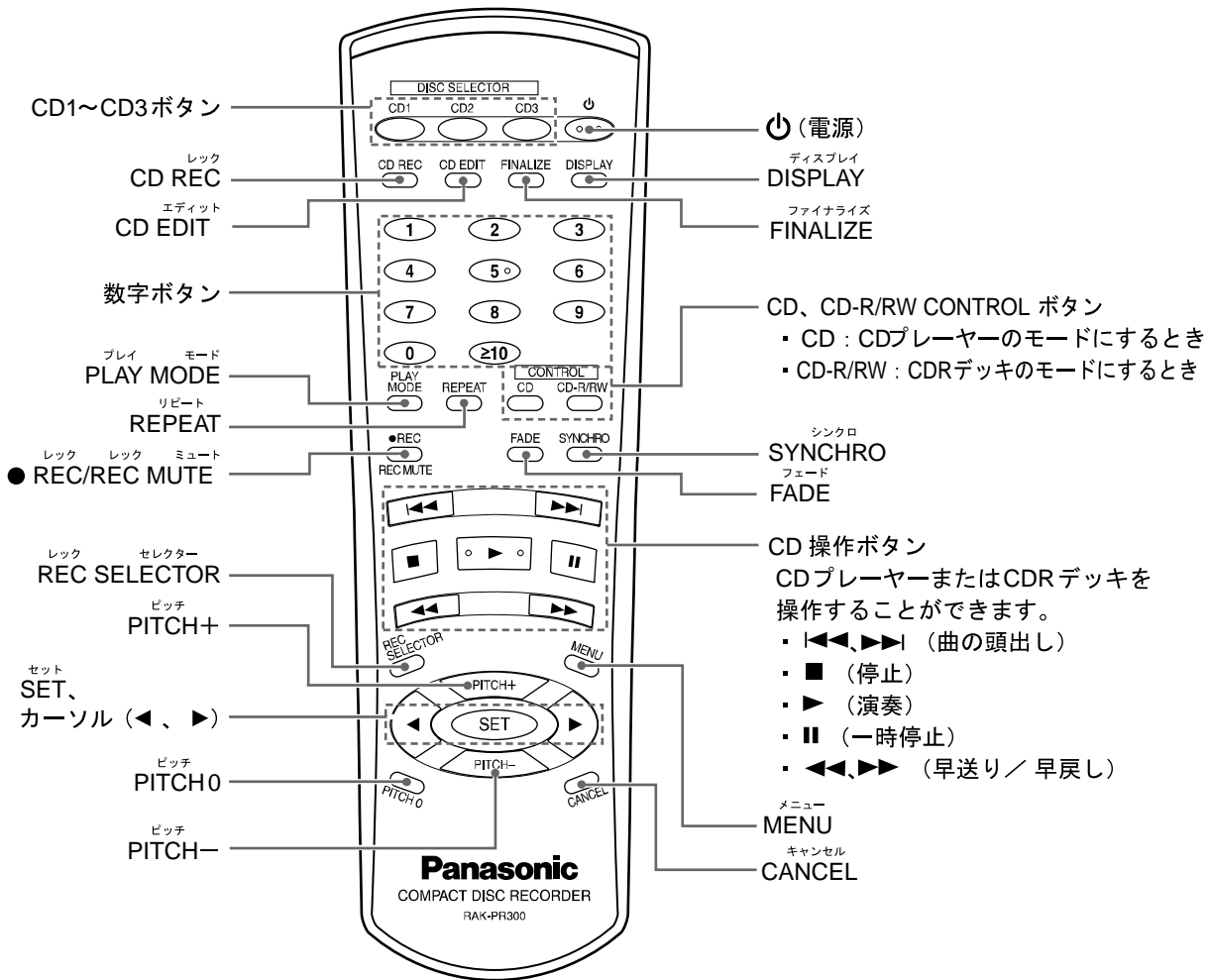
ディスクフォーマット表示
 CDRトレイ内のCDの状態を表します。

CDRデッキのモード表示
 (演奏、一時停止、録音)

録音のタイプとサンプリング周波数表示



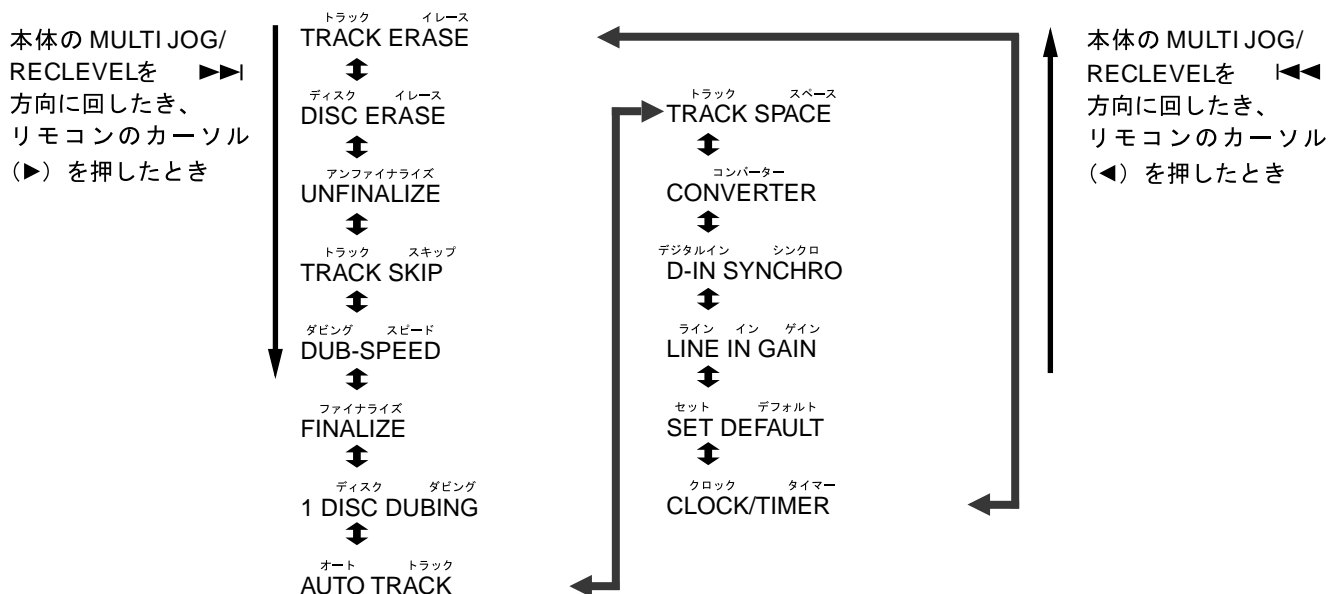
リモコン



メニューの一覧

本機が停止中にMENU (本体またはリモコン)を押すと、表示窓にメニューが表示されます。

メニューは、本体のMULTI JOG/REC LEVELを回したり、リモコンのカーソル(◀、▶)を押すと次のように変わります。



■AN22000A-W(IC601):RF & サーボアンプ

1. ピン配置図

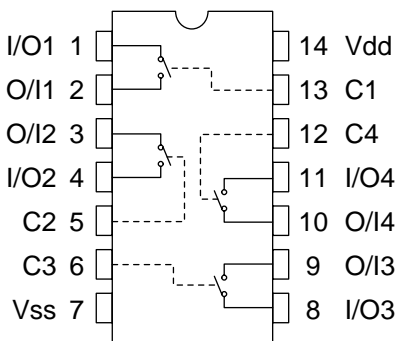
PD	1	32	A
LD	2	31	C
VCC	3	30	B
RFN	4	29	D
RFOUT	5	28	PDF
RFIN	6	27	PDE
CAGC	7	26	TBAL
ARF	8	25	FBAL
CEA	9	24	GCTRL
3TOUIT	10	23	FEOUT
CBDO	11	22	FEN
BDO	12	21	TEN
COFTR	13	20	TEOUT
OFTR	14	19	TEBPF
RFDET	15	18	VDET
GND	16	17	VREF

2. ピン機能

ピン番号	シンボル	機能	ピン番号	シンボル	機能
1	PD	APCアンプ入力端子	17	VREF	VREF出力端子
2	LD	APCアンプ出力端子	18	VDET	VDET出力端子
3	VCC	電源供給端子	19	TEBPF	VDET入力端子
4	RFN	RF追加アンプ反転入力端子	20	TEOUT	TEアンプ出力端子
5	RF OUT	RF追加アンプ出力端子	21	TEN	TEアンプ反転入力端子
6	RF IN	AGC入力端子	22	FEN	FEアンプ反転入力端子
7	C.AGC	AGCループフィルターのコンデンサ接続端子	23	FEOUT	FEアンプ出力端子
8	ARF	AGC出力端子	24	GCTRL	GCTL & APC端子
9	CEA	HPFアンプへのコンデンサ接続端子	25	FBAL	FBALコントロール端子
10	3TOUIT	3TENV出力端子	26	TBAL	TBALコントロール端子
11	CBDO	RF陰側エンベロープ検知へのコンデンサ接続端子	27	PDE	トラッキング信号 1 入力端子
12	BDO	BDO出力端子	28	PDF	トラッキング信号 2 入力端子
13	COFTR	RF識別エンベロープ検知へのコンデンサ接続端子	29	D	フォーカス信号 4 入力端子
14	OFTR	OFTR出力端子	30	B	フォーカス信号 2 入力端子
15	RFDET	RFDET出力端子	31	C	フォーカス信号 3 入力端子
16	GND	GNDに接続	32	A	フォーカス信号 1 入力端子

■BU4066BCF-X(IC821,IC831,IC841,IC861):ソースセレクター

1. ピン配置図とブロック図

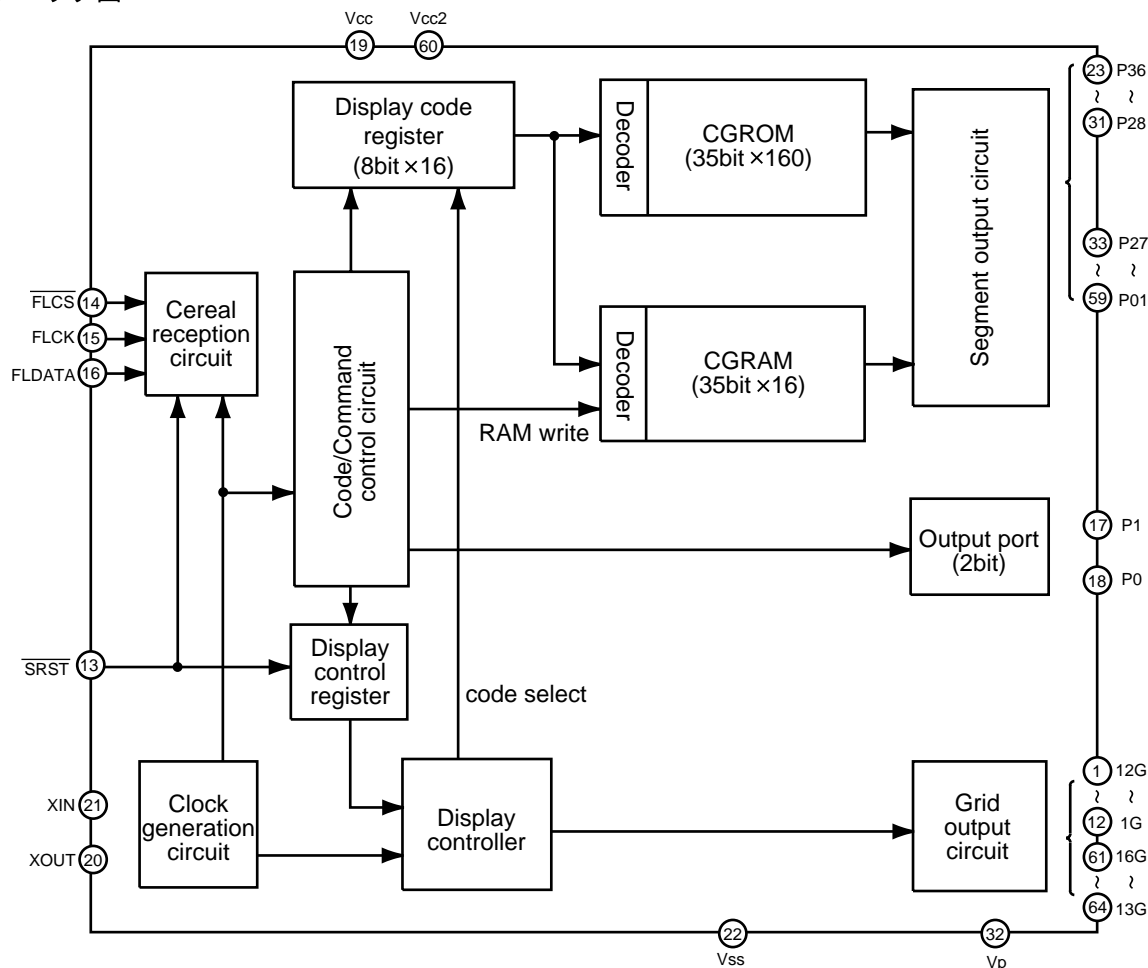


2. 真理値表

コントロール	スイッチ
H	ON
L	OFF

■ M66004SP(IC721):FLドライバー

1. ブロック図

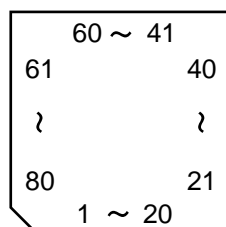


2. 端子説明

ピン番号	シンボル	I/O	機能
1~12	12G~1G	O	FLグリッドコントロール信号出力端子
13	SRST	I	リセット信号入力端子
14	FLCS	I	チップセレクト信号入力端子
15	FLCLK	I	シフトクロック信号入力端子
16	FLDATA	I	シリアルデータ入力端子
17	P1	O	空電操作出力端子
18	P0	O	空電操作出力端子
19	VCC1	-	内部理論用電源供給端子
20	XOUT	O	クロック信号出力端子
21	XIN	I	クロック信号入力端子
22	VSS	-	GNDに接続
23~31	P36~P28	O	FLセグメントコントロール信号出力端子
32	VP	-	電源供給端子
33~59	P27~P01	O	FLセグメントコントロール信号出力端子
60	VCC2	-	グリッド及びセグメント出力端子用電源供給端子
61~64	16G~13G	O	FLグリッドコントロール信号出力端子

■ MN662790RSC(IC651):デジタルサーボ&プロセッサー

1.ピン配置図



2.端子説明

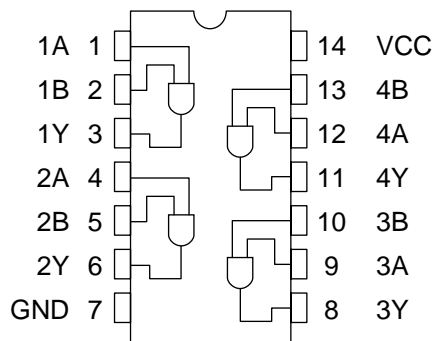
MN662790RSC (1/2)

ピン番号	シンボル	I/O	機能
1	BCLK	O	SRDATAへのビットクロック出力端子
2	LRCK	O	L,R出力確認信号出力端子
3	SRDATA	O	シリアルデータ出力端子
4	DVDD1	-	デジタル回路用電源供給端子
5	DVSS1	-	GND端子(デジタル回路用)
6	TX	O	デジタルオーディオインターフェース信号出力端子
7	MCLK	I	マイコンコマンドクロック信号入力端子
8	MDATA	I	マイコンコマンドデータ信号入力端子
9	MLD	I	マイコンコマンドロード信号入力端子(L:ロード)
10	SENSE	-	未使用でオープン
11	FLOCK	-	未使用でオープン
12	TLOCK	-	未使用でオープン
13	BLKCK	O	サブコードブロッククロック信号出力端子
14	SQCK	I	サブコードQ抵抗用入力クロック信号入力端子
15	SUBQ	O	サブコードQデータ出力端子
16	DMUTE	I	ミュート信号入力端子(H:ミュート)
17	STAT	O	ステータス信号出力端子
18	LSI_RST	I	リセット信号入力端子(L:リセット)
19	SMCK	O	クロック信号出力端子(MSEL"H":8.4672MHz, MSEL"L":4.2336MHz)
20	CSEL	I	振動周波数設定入力端子(H:33.8688MHz, L:16.9344MHz)
21	TEST2	-	テスト2端子(通常オープン)
22	TVD	O	トラバースドライブ信号出力端子
23	PC	-	未使用でオープン
24	ECM	O	スピンドルモーター駆動信号出力端子(強制モード出力)
25	ECS	O	スピンドルモーター駆動信号出力端子(サーボエラー信号出力)
26	VDETMON	-	未使用でオープン
27	TRD	O	トラッキングドライブ信号出力端子
28	FOD	O	フォーカスドライブ信号出力端子
29	VREF	-	デジタル/アナログ出力セクション用電源供給端子
30	FBAL	O	フォーカスバランス調整信号出力端子
31	TBAL	O	トラッキングバランス調整信号出力端子
32	FE	I	フォーカスエラー信号入力端子(アナログ入力)
33	TE	I	トラッキングエラー信号入力端子(アナログ入力)
34	RFENV	I	RFエンベロープ信号入力端子(アナログ入力)
35	TEST3	I	テスト3端子(通常Lに固定)
36	OFT	I	オフトラック信号入力端子(H:オフトラック)
37	TRCRS	I	トラッククロス信号入力端子(アナログ入力)
38	RFDET	I	RF検出信号入力端子(L:検出)
39	BDO	I	ドロップアウト信号入力端子(H:ドロップアウト)
40	LDON	-	未使用でオープン

ピン番号	シンボル	I/O	機能
41	PLL2	I/O	PLL用ループフィルタ特性スイッチ入出力端子
42	DSLBD	-	未使用でオープン
43	WVEL	-	未使用でオープン
44	ARF	I	RF信号出力端子
45	IREF	I	標準電気入力端子
46	DRF	I	DSL用バイアス入力端子
47	DSL	I/O	DSL用ループフィルタ入出力端子
48	PLL	I/O	PLL用ループフィルタ入出力端子
49	VCO	I/O	VCO用ループフィルタ入出力端子
50	AVDD2	-	アナログ回路用電源供給端子
51	AVSS2	-	GNDに接続(アナログ回路用)
52	EFM	-	未使用でオープン
53	DSL	O	PLL抜き取りクロック出力端子
54	VCO2	I/O	VCO用ループフィルタ入出力端子
55	SUBC	O	サブコードシリアル出力端子
56	SBCK	I	サブコードシリアル出力用クロック信号入力端子
57	VSS	-	GNDに接続(発振回路用)
58	X1	I	発振回路入力端子 (f=16.9344 MHz, 33.8688 MHz)
59	X2	O	発振回路出力端子 (f=16.9344 MHz, 33.8688 MHz)
60	VDD	-	発振回路用電源供給端子
61	BYTCK	-	未使用でオープン
62	LDON	O	レーザーON信号出力端子 (H:ON)
63	GCTRL	O	通常I/O端子
64	IPFLAG	-	未使用でオープン
65	FLAG	O	フラグ信号出力端子
66	CLVS	-	未使用でオープン
67	CRC	-	未使用でオープン
68	DEMPH	O	エンファシス検出信号出力端子
69	RESY	-	未使用でオープン
70	IOSEL	I	モードスイッチ入力端子
71	TEST	I	テスト端子(通常"H")
72	AVDD1	-	アナログ回路用電源供給端子(オーディオ出力部へ)
73	OUTL	O	Lchオーディオ出力端子
74	AVSS1	-	アナログ回路用GND端子(オーディオ出力部へ)
75	OUTR	O	Rchオーディオ出力端子
76	DQSY	I	RF信号極性指定入力端子
77	VCC5V	-	電源供給端子(5V)
78	PSEL	O	IOSEL=H:テスト端子 IOSEL=L:SRDATA入力端子
79	MSEL	O	IOSEL=H:SMCK端子出力(周波数スイッチ端子) IOSEL=L:LRCK入力
80	SSEL	O	IOSEL=H:SUBQ端子出力モードスイッチ端子 IOSEL=L:BCLK入力

■ TC74HCT08AF(IC364):CMOS

1.ピン配置図とブロック図

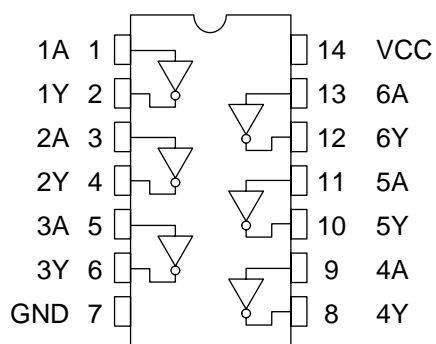


2.真理値表

A	B	Y
L	L	L
L	H	L
H	L	L
H	H	H

■ TC74HCU04AF-W(IC331):デジタルインプットセレクター

1.ピン配置図とブロック図



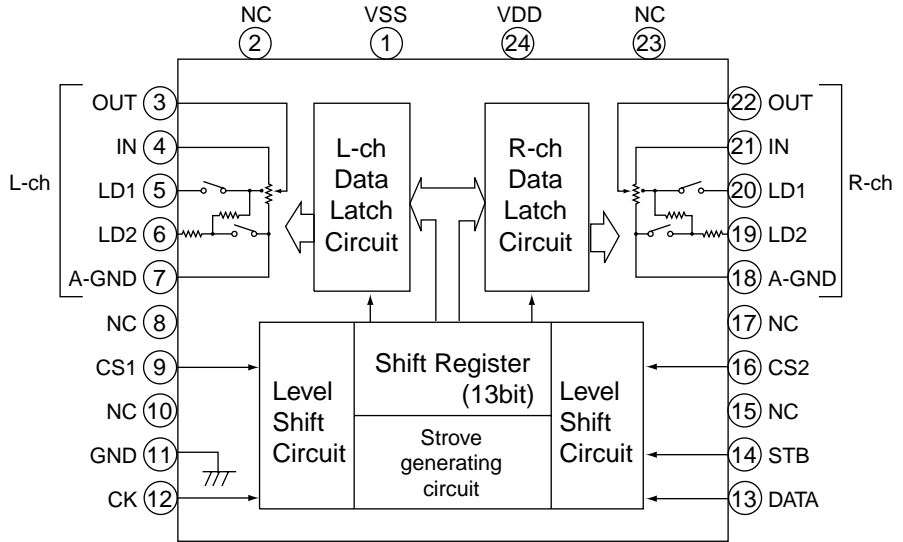
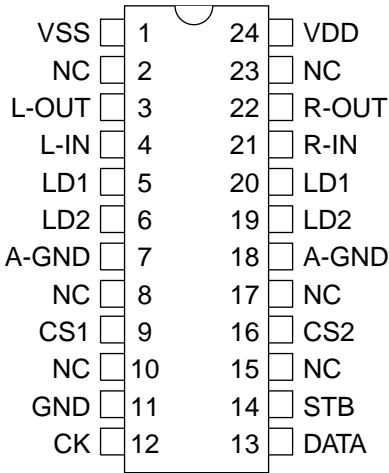
2.真理値表

A	Y
L	H
H	L

■ TC9412AF(IC891) : Recレベル

1.ピン配置図

2.ブロック図

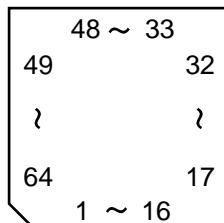


3.ピン機能

ピン番号	シンボル	説明
1	VSS	電源供給端子(-)
2	NC	未使用でオープン
3	L-OUT	Lch音量出力端子
4	L-IN	Lch音量入力端子
5	LD1	Lch大音量タップ出力端子
6	LD2	Lch大音量タップ出力端子
7	A-GND	LchアナログGND端子
8	NC	未使用でオープン
9	CS1	チップセレクト入力端子
10	NC	未使用でオープン
11	GND	GND端子(デジタル回路用)
12	CK	データ移送クロック入力端子
13	DATA	音量セットアップシリアルデータ入力端子
14	STB	データ書き込みストローブ入力端子
15	NC	未使用でオープン
16	CS2	チップセレクト端子
17	NC	未使用でオープン
18	A-GND	RchアナログGND端子
19	LD2	Rch大音量タップ出力端子
20	LD1	Rch大音量タップ出力端子
21	R-IN	Rch音量入力端子
22	R-OUT	Rch音量出力端子
23	NC	未使用でオープン
24	VDD	電源供給端子(+)

■ UPD780076GK502(IC251):ユニットマイコン

1.ピン配置図



2.ピン機能

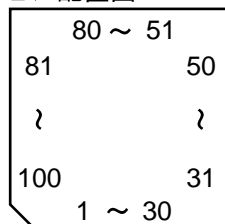
UPD780076GK502 1/2

ピン番号	シンボル	I/O	説明
1	E2SCK	O	IC201へのシリアルクロック出力端子
2	E2SDL	I/O	IC201とのシリアルデータ入出力端子
3	MCS	I	シスコンからの通信方法選択入力端子 (L:同期、H:非同期)
4	MRDY	O	コマンド受信側システムマイコンへの信号出力端子 (L→H:ステータス信号出力可能 H→L:コマンド受信可能)
5	ITRVP3	I	再生位置スイッチ (SW3) 検出入力端子
6	ITRVP2	I	再生位置スイッチ (SW2) 検出入力端子
7	ITRVP1	I	再生位置スイッチ (SW1) 検出入力端子
8	ITRYSoc	I	サブトレイ開閉検出スイッチ入力端子
9	VSS0	-	GNDに接続
10	VDD0	-	電源供給端子(+)
11	RESET	I	レストスイッチ検出入力端子(トラバースメカニズム)
12,13		-	未使用でオープン
14	ICAMP1	I	カムスイッチ位置 1 入力端子
15	KCMND/TXD	I/O	システムマイコン(同期)からのコマンド信号入力及びステータス信号出力端子 (非同期)
16	MSTAT/RXD	I/O	システムマイコン(同期)からのステータス信号出力及びコマンド信号入力端子 (非同期)
17	KCLK	I	システムマイコンデータ/シリアル/クロック入力端子
18	SUBQ	I	サブコードQデータ入力端子
19	CDCOPY	O	CDコピー正誤信号出力端子
20	SQCK	O	サブコードQ抵抗へのクロック出力端子
21	CDINDEX	O	CDインデックス情報出力端子
22	CDTNO	O	CDトラック情報出力端子
23	ICAMP2	I	カムスイッチ位置 2 入力端子
24	VDD1	-	電源供給端子(-)
25	AVSS	-	A/Dコンバーター用GND端子
26	VDET_LEVEL	I	可動レベル検出振動入力端子
27	KEY2	I	レギュレータ (IC291) のモニター電圧入力端子
28	TRY3CLOSE	I	メイントレイ 3 閉スイッチ検出入力端子
29	TRY3OPEN	I	メイントレイ 3 開スイッチ検出入力端子
30	TRY2CLOSE	I	メイントレイ 2 閉スイッチ検出入力端子
31	TRY2OPEN	I	メイントレイ 2 開スイッチ検出入力端子
32	TRY1OPEN	I	メイントレイ 1 閉スイッチ検出入力端子
33	TRY1CLOSE	I	メイントレイ 1 開スイッチ検出入力端子
34	AVREF	-	A/Dコンバーターの通常電源及びアナログ電源端子
35	CAM_CW	O	カムモータードライブ信号出力端子(正転)
36	RESET	I	システムリセット入力端子

ピン番号	シンボル	I/O	説明
37	XT2	-	未使用でオープン
38	XT1	I	サブシステムクロック振動入力端子
39	IC	I	GNDに接続
40	X2	O	メインシステムクロック出力端子
41	X1	I	メインシステムクロック入力端子
42	VSS1	-	GNDに接続
43	FLAG	I	フラグ(C1エラー) 信号入力端子
44	BLKCK	I	サブコード/ブロック/クロック信号入力端子
45	RFDET	I	RF信号検出入力端子
46	CAM_CCW	O	カムモータードライブ信号出力端子(反転)
47	ACT_CCW	O	始動モータードライブ信号出力端子(反転)
48	ACT_CW	O	始動モータードライブ信号出力端子(正転)
49		-	未使用でオープン
50	EQX2	O	イコライザースイッチ出力端子
51	ICAMP3	I	カムスイッチ位置3入力端子
52	ICAMP4	I	カムスイッチ位置4入力端子
53	RESET	O	IC651へのリセット出力端子
54	STAT	I	IC651からのステータス信号入力端子
55	DMUTE	O	IC651へのミュート出力端子(H:ミュート)
56	P.ON	O	3.5Vレギュレータのコントロール信号出力端子(IC291)
57	MLD	O	IC651へのコマンドロード信号出力端子
58	MDATA	O	IC651へのコマンドデータ信号出力端子
59	MCLK	O	IC651へのコマンドクロック信号出力端子
60	CLKSW	O	外側へのクロック出力コントロール端子
61	EQX4	I	イコライザースイッチ入力端子(H:低速/倍速、L:4倍速)
62,63		-	未使用でオープン
64	DR_MUTE	O	ドライバーICミュート出力端子(H:ミュート)

■ UPD784214AGF514(IC501):システムコンローラ

1.ピン配置図



2.ピン機能

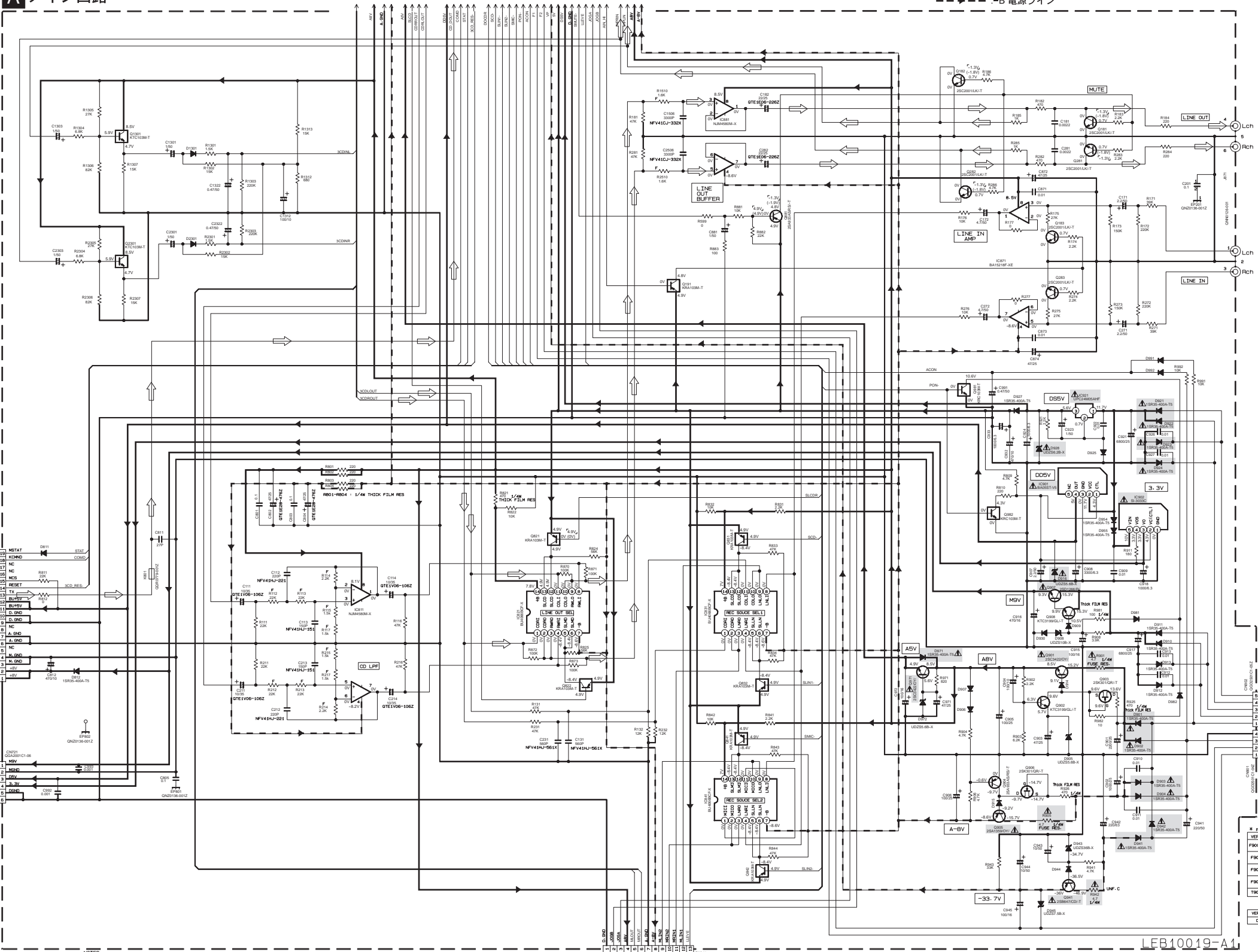
UPD784214AGF514 1/2

ピン番号	シンボル	I/O	説明
1~3	NC	-	未使用でオープン
4	TEST-	I	テストモード入力端子 (L:テストモード)
5	VR_STB	O	IC891へのストロブ信号出力端子
6	VR_DATA	O	IC891へのデータ出力端子
7	VR_CK	O	IC891へのクロック信号出力端子
8	NC	-	未使用でオープン
9	VDD	-	電源供給端子+5V
10,11	CS1/CS2	I	チップセレクト入力端子
12,13	JOGA/JOGB	I	マルチジョグA/B入力端子
14	FLDAT	O	FLドライバーへのシリアルデータ出力端子
15	FLCLK	O	FLドライバーへのシフトクロック信号出力端子
16	FLCS	O	FLドライバーへのチップセレクト信号出力端子 (L:データ出力)
17~19	MPLAY/REC/STOP	-	未使用でオープン
20	DIN_COA	O	デジタル入力時同軸出力 (H:出力)
21	AIN_HI	O	LINE INゲインコントロール出力端子(H:ハイゲイン)
22	VPP	-	GNDに接続
23	DIG_LED	O	デジタルLEDコントロール信号出力端子
24	CD_LED	O	CD LEDコントロール信号出力端子
25	LIN_LED	O	ラインIN LEDコントロール信号出力端子
26	MIC_LED	O	MIC LEDコントロール信号出力端子
27	MIXBL	-	未使用でオープン
28	LLEVE	I	マイクバランスボリュームレベル入力端子
29	DIN_OPT	O	デジタル入力時光出力 (H:出力)
30	SMUTE	O	システムミュート信号出力端子
31	DACMUTE	-	未使用でオープン
32	CD_DRT	O	3CDからCD-RWのA/D入力アナログレコーディングソース直接接続への電源出力端子
33	SCD	O	アナログレコーディングソース3CD選択コントロール出力端子 (L:3CD選択)
34,35	SLIN1/SLIN2	O	アナログレコーディングソース選択コントロール出力端子
36	SMIC	O	アナログレコーディングソースMIC選択コントロール出力端子 (L:3CD選択)
37	VDD	-	電源供給端子+5V (電源供給オフ時、バックアップコンデンサに接続)
38	X2	O	メインシステムクロック出力端子 (10MHz)
39	X1	I	メインシステムクロック入力端子 (10MHz)
40	VSS	-	GNDに接続
41	XT2	O	サブクロック出力端子(32.768KHz)
42	XT1	I	サブクロック入力端子(32.768KHz)

ピン番号	シンボル	I/O	説明
43	RESET	I	リセット信号入力端子
44	REM	I	リモコン信号入力端子
45	NC	-	未使用でオープン
46	ACON	I	AC電源供給存在検出入力端子 L: AC電源供給なし (バックアップモード) H: AC電源供給あり (ノーマルモード: バックアップモードなし)
47	CDR_RREQ	I	CD-RWユニットからのリクエスト信号入力端子
48	NC	-	未使用でオープン
49	DOCD	O	出力選択コントロール出力 (H:3CD選択、L:CD-RW選択)
50	SLCDR	O	出力選択コントロール出力 (H:CD-RW選択、L:3CD選択)
51	AVDD	-	電源供給端子+5V (電源オフ時、バックアップコンデンサに接続)
52	AVREF0	-	電源供給端子+5V
53~56	KEY1~4	I	操作スイッチ1~4入力端子
57	NC	-	未使用でオープン
58	3CDINR	I	3CDアナログ信号レベル入力端子 (Rchレベルメータ用)
59	3CDINL	I	3CDアナログ信号レベル入力端子 (Lchレベルメータ用)
60	MODE	I	DCSモードセッティングスイッチ入力端子
61	AVSS	-	GNDに接続
62	DCSI	I	DCSコマンド入力端子
63	DCSO	O	DCSコマンド出力端子
64	AVREF1	-	電源供給端子+5V
65	NBUSI	I	Q541に接続
66	NBUSO	-	未使用でオープン
67	ASCK2	-	GNDに接続
68	STAT	I	3CDステータス入力端子
69	COMD	O	3CDコマンド出力端子
70	ASCK1	I	GNDに接続
71	SRST	O	システムリセット信号出力端子 (L:アクティブ)
72	POWER	O	システム電源供給コントロール出力端子/スタンバイLEDコントロール (H:電源オフ/LED消灯 L:電源オン/LED点灯)
73	CDR_DTI	I	CD-RWユニットからのシリアルデータ入力端子
74	CDR_DTO	O	CD-RWユニットへのシリアルデータ出力端子
75	XDR_ACLK	I	CD-RWユニットからのクロック信号入力端子
76	CDR_SREQ	O	CD-RWユニットへのリクエスト信号出力端子 (L:アクティブ)
77	SYS_RDY	O	CD-RWユニットへのシステムレディ出力端子 (L:アクティブ)
78	NC	-	未使用でオープン
79	DACPD	O	DACダウン電源コントロール出力端子
80	NC	-	未使用でオープン
81	3CD_RES	O	3CDユニットマイコン(IC251)へのリセット信号出力端子
82	NC	-	未使用でオープン
83	DOCDR	O	出力選択コントロール出力端子 (H:CD-RW選択、L:3CD選択)
84		-	電源供給端子+5V
85~90	GND	-	GNDに接続
91	CS3	I	チップセレクト入力端子
92~97	GND	-	GNDに接続
98	CDRRST	O	CD-RWユニットへのリセット信号出力端子 (L:リセットON)
99	STBY_LED	O	スタンバイLEDコントロール信号出力端子 (L:点灯)
100	VSS	-	GNDに接続

A メイン回路

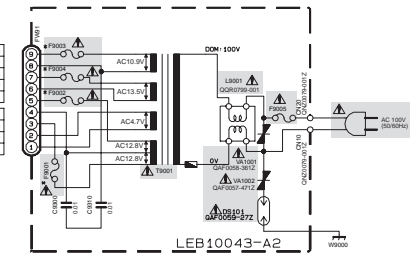
⇨ :CD 再生信号ライン
 → :+B 電源ライン
 - - - : -B 電源ライン



G CDサーボ回路 (CN651)へ (SEET4/4)

CD-Rユニットへ

B 電源トランス回路



*** PARTS LIST**

VERSION	QTY	DCM
F9001	F9002	GFPS11-140-B (1A/125V)
F9003	GFPS11-250-B (2A/125V)	
F9004	GFPS11-350-B (2A/125V)	
F9005	GFPS11-450-B (1.6A/125V)	
T9001	GOT307-004	

VERSION CODES

DCM	Japan
-----	-------

NOTES
 UNLESS OTHERWISE SPECIFIED,
 ALL RESISTORS ARE 1/10W or 1/16W ±5% THICK FILM DHP RESISTORS.
 ALL RESISTANCE VALUES ARE IN OHMS (Ω).
 ALL CAPACITANCE VALUES ARE IN μF (μF).
 ALL E-CAPACITORS ARE SHOWN IN THE FORM OF CAPACITANCE (μF)/RATED VOLTAGE (V).
 ALL DIODES ARE DA114-X

D マルチタップ回路 (CN801)へ (SEET3/4)

SL-PR300 VERSION CODE

SL-PR300**	Area	Primary Voltage	(JVC)
-(S)	Japan	AC 100V	(DOM)

LEB10019-A1

A メイン回路

CD-R ユニットへ

CD-R ユニットへ

⇨ : CD 再生信号ライン
 → : +B 電源ライン
 - - - : -B 電源ライン

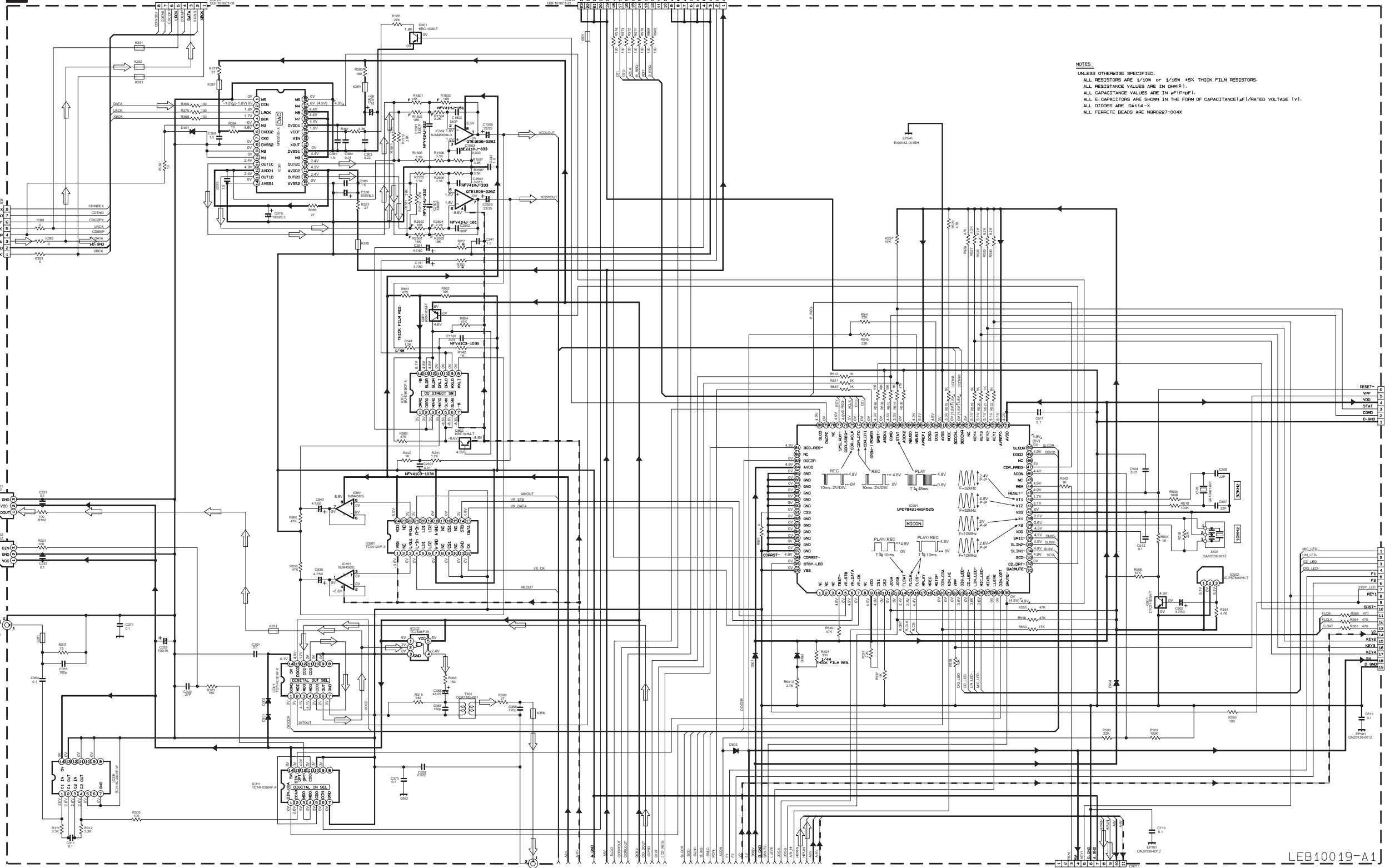
NOTES
 UNLESS OTHERWISE SPECIFIED:
 ALL RESISTORS ARE 1/10W or 1/16W ±5% THICK FILM RESISTORS.
 ALL RESISTANCE VALUES ARE IN Ω(MH).
 ALL CAPACITANCE VALUES ARE IN μF(PF).
 ALL E. CAPACITORS ARE SHOWN IN THE FORM OF CAPACITANCE [μF]/RATED VOLTAGE (V).
 ALL DIODES ARE DA114-X
 ALL FERRITE BEADS ARE NGR027-004X

C CD サーク回路 (CN606) へ (SEET4/4)

(書込み端子)

F FL 回路 (CN541) へ (SEET 3/4)

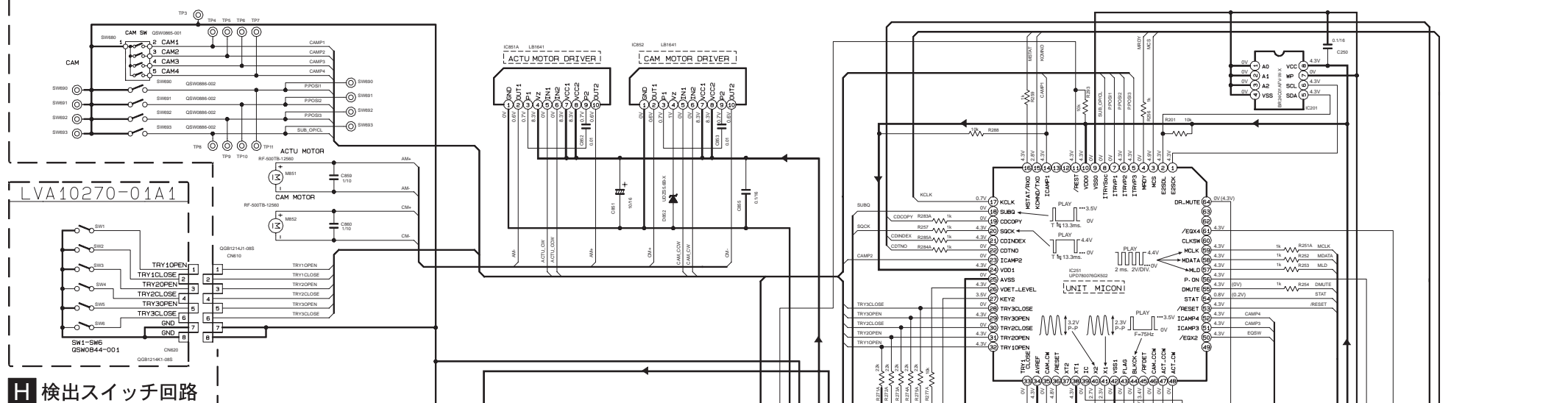
G 電源スイッチ回路 (CN71) へ (SEET3/4)



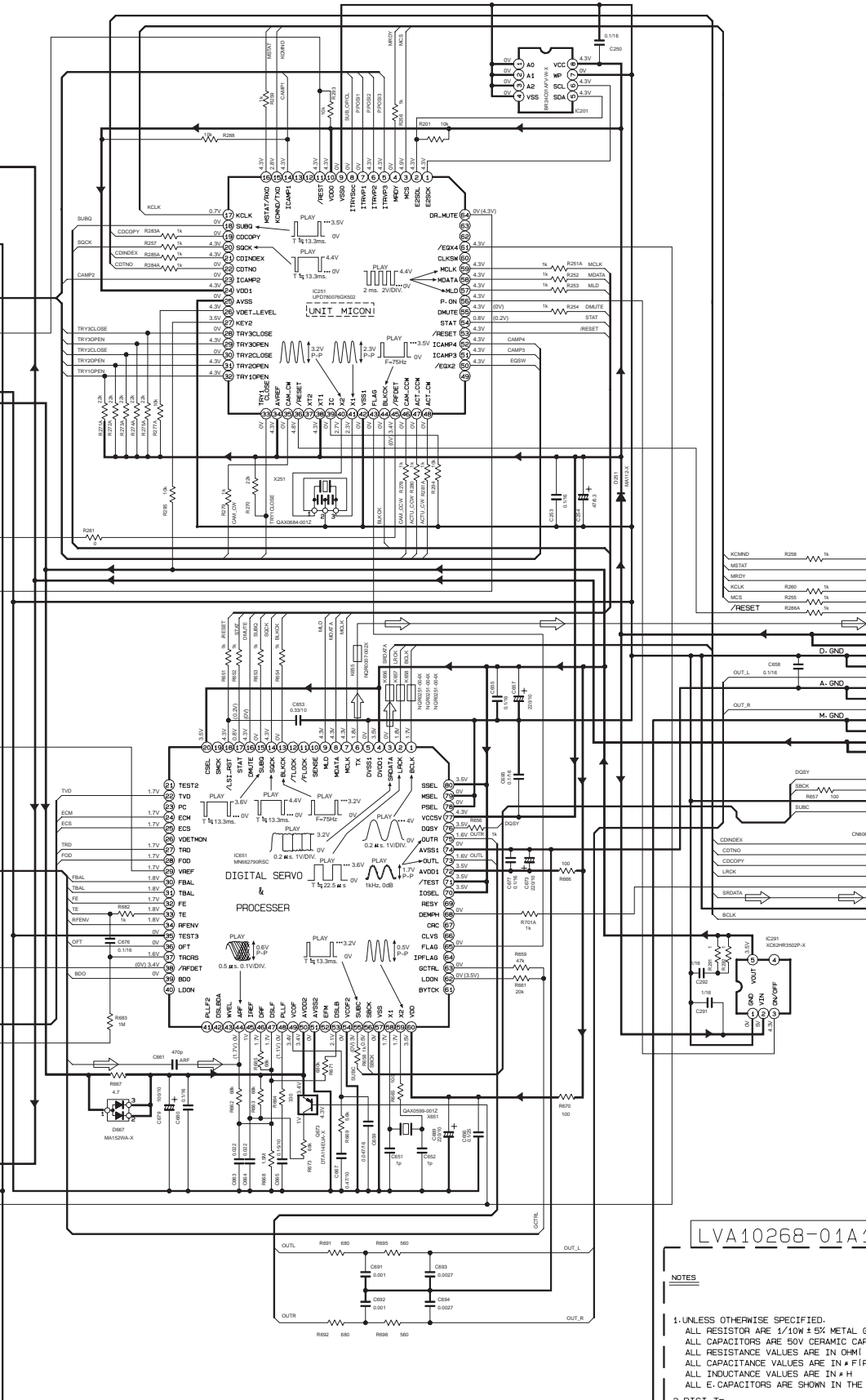
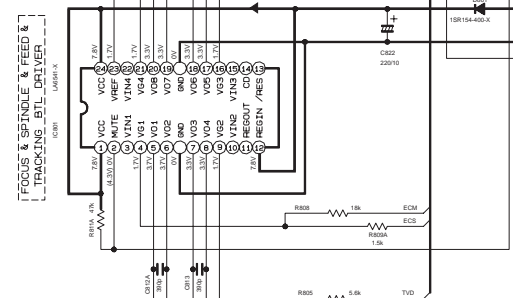
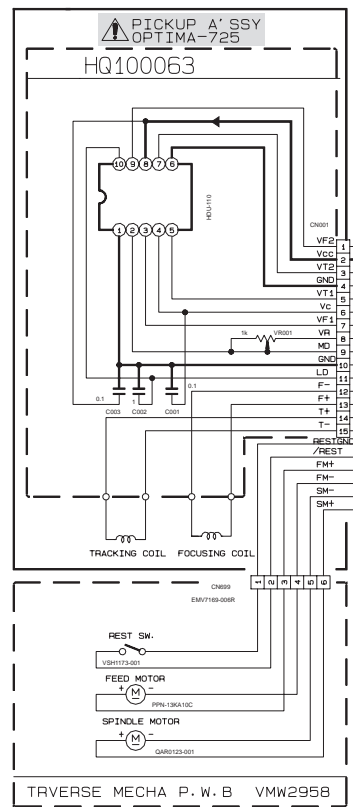
LEB10019-A1

G CD サーボ回路

→ :+B 電源ライン ⇨ :CD 再生信号ライン



H 検出スイッチ回路



A メイン回路 (CN615) へ (SEET 1/4)

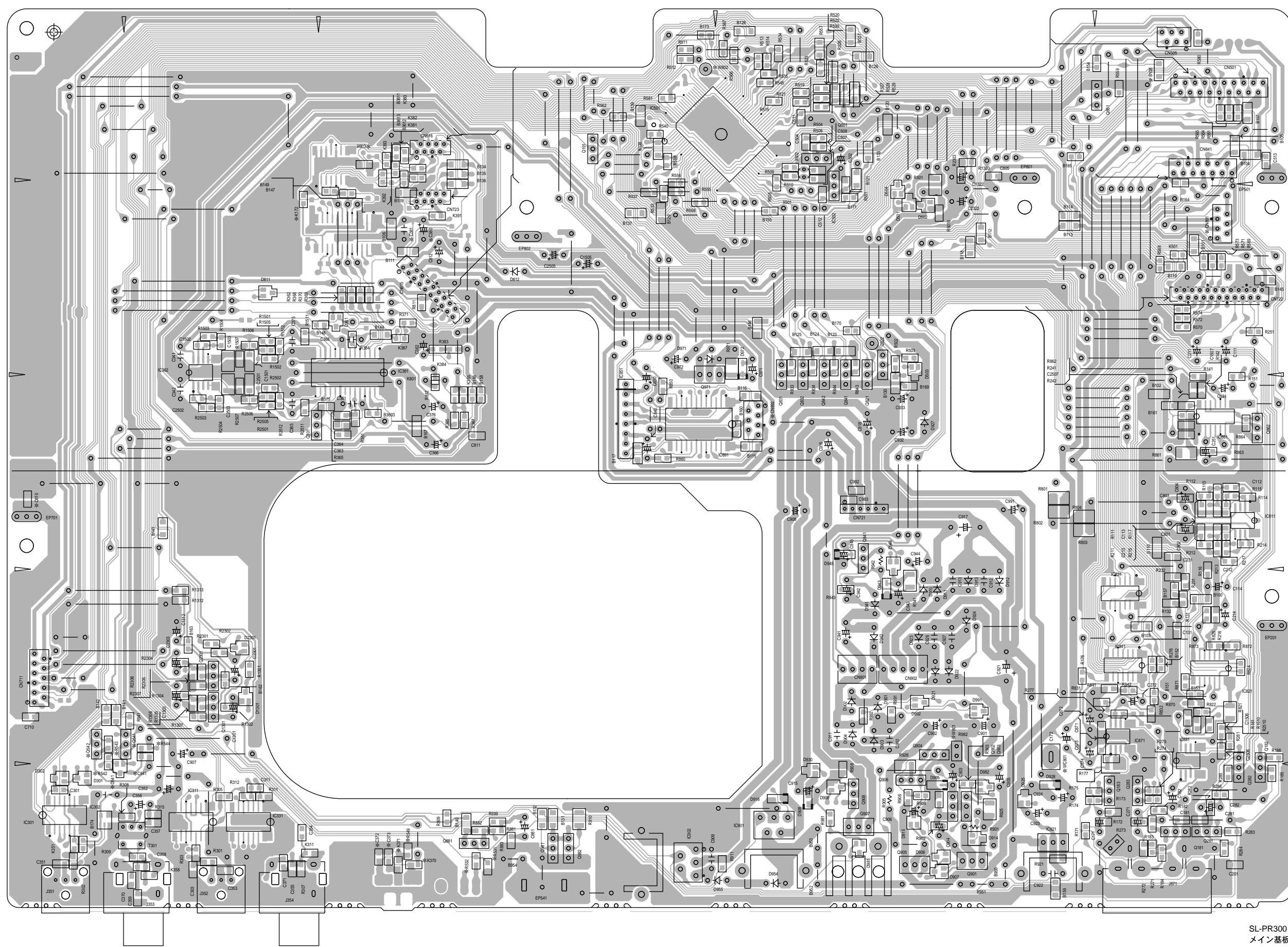
A メイン回路 (CN616) へ (SEET 2/4)

NOTES

- UNLESS OTHERWISE SPECIFIED, ALL RESISTOR ARE 1/10W ± 5% METAL GLAZE RESISTOR. ALL CAPACITORS ARE 50V CERAMIC CAPACITOR. ALL RESISTANCE VALUES ARE IN OHM Ω. ALL CAPACITANCE VALUES ARE IN pF (PpF). ALL INDUCTANCE VALUES ARE IN μH. ALL E. CAPACITORS ARE SHOWN IN THE FORM OF CAPACITANCE (μF)/RATED VOLTAGE (V).
- DIGI TR

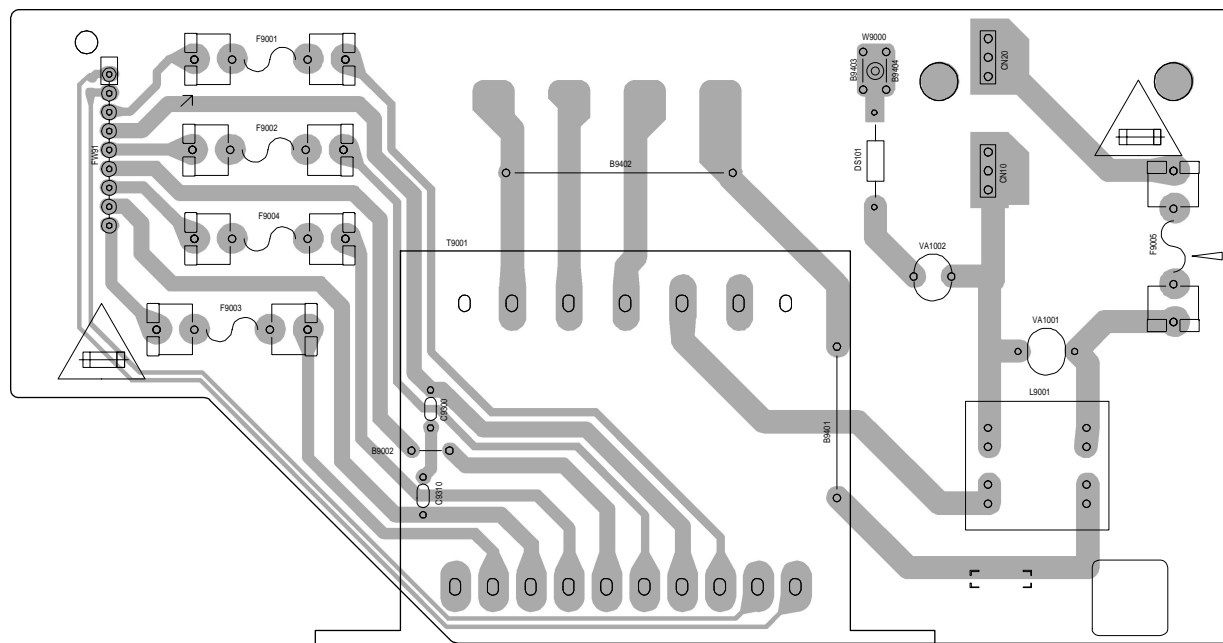


A メイン基板

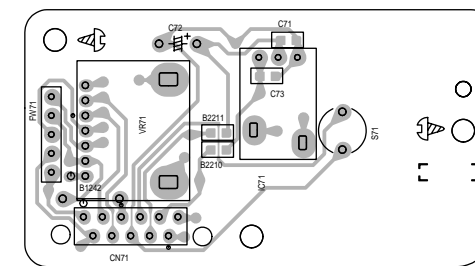


*マークを付けている部品は回路上未使用です。(例：*C610)
(よって、回路図部品リストには挙げておりません。)

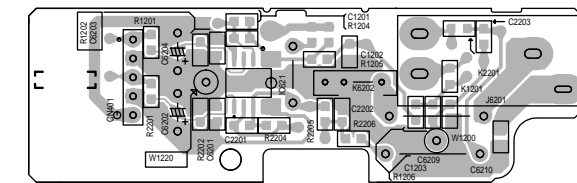
B 電源トランス基板



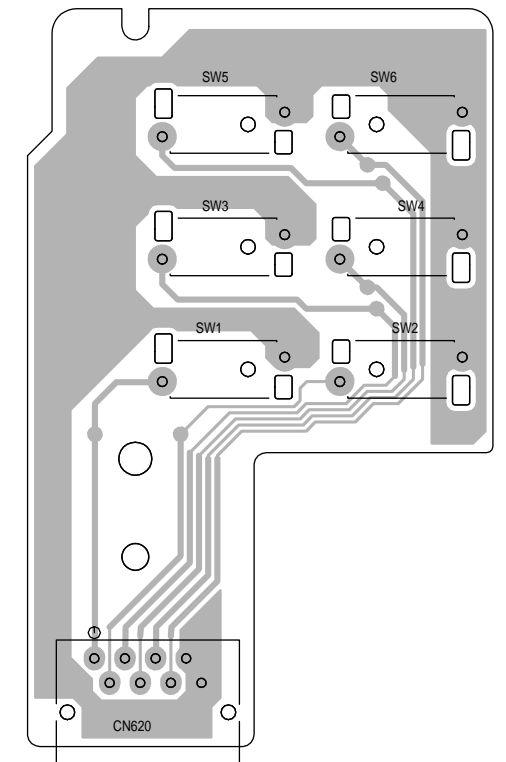
C 電源スイッチ基板



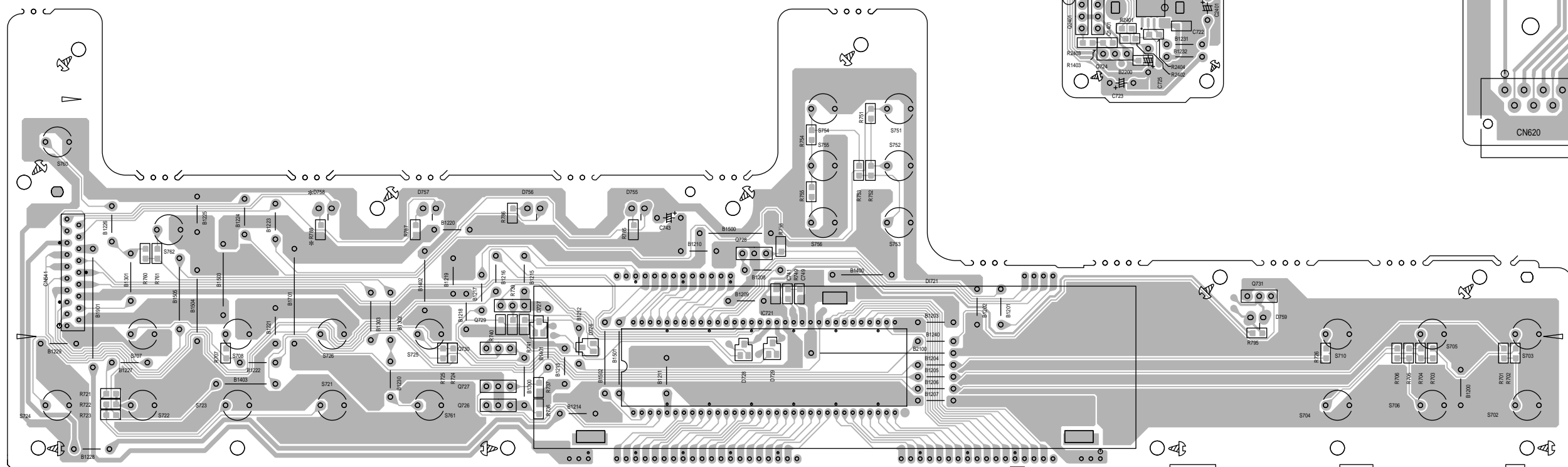
E ヘッドホン基板



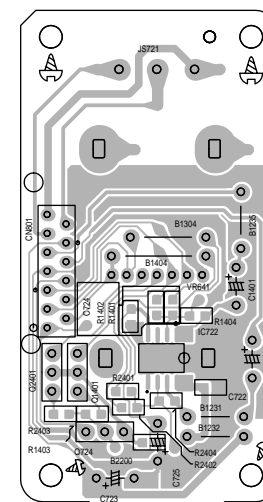
H 検出スイッチ基板



F FL基板

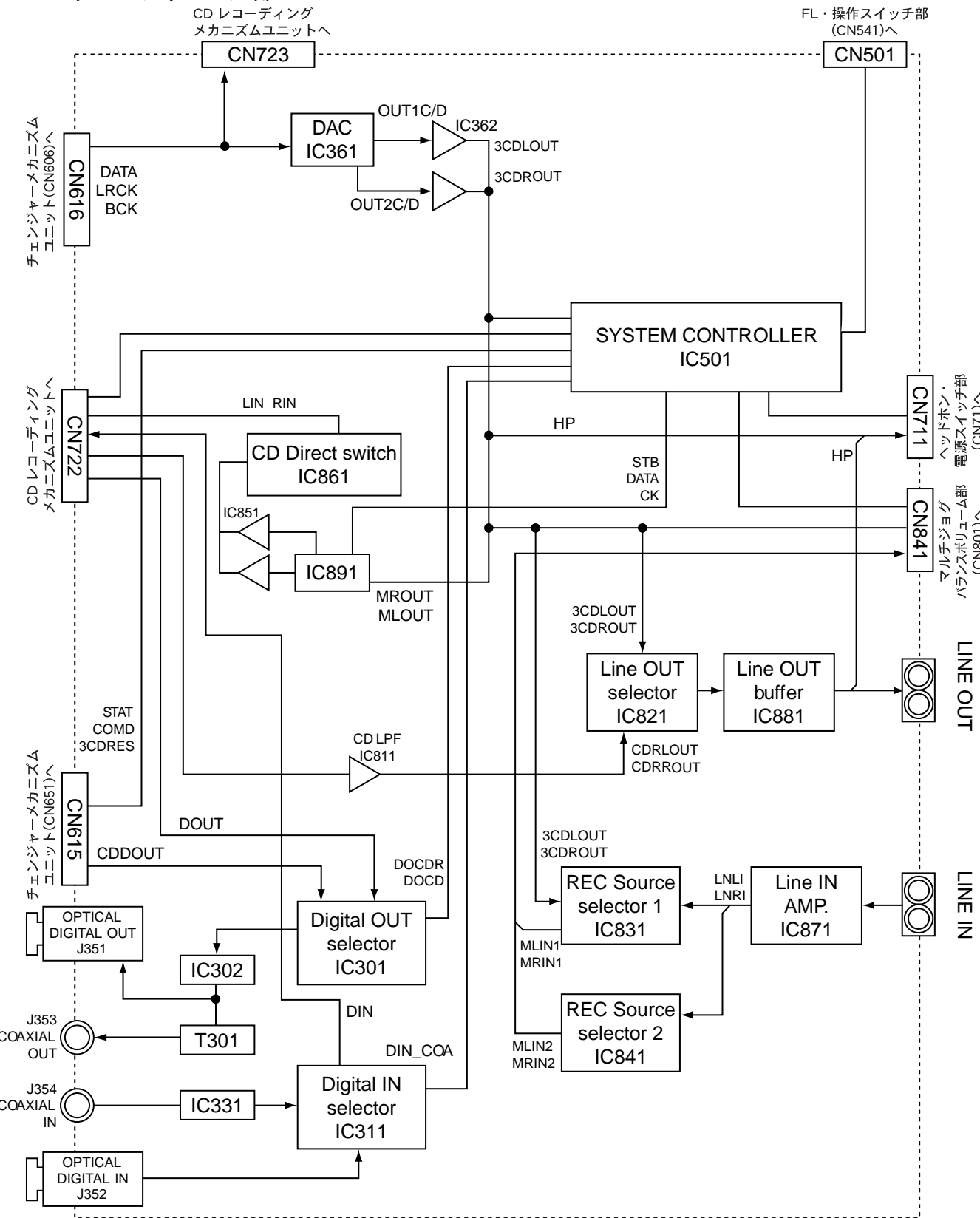


D マルチジョグ基板

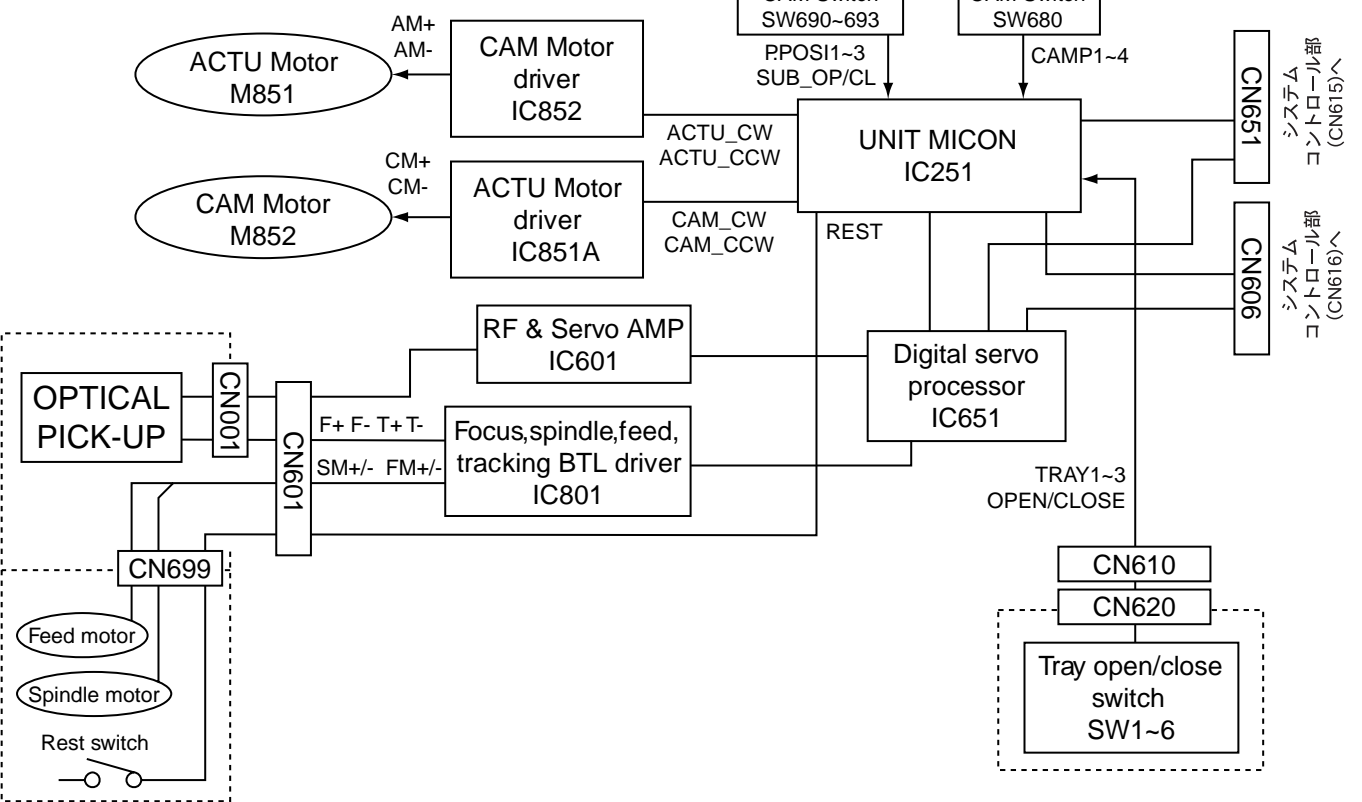


* マークを付けている部品は回路上未使用です。(例: *C610)
(よって、回路図部品リストには挙げておりません。)

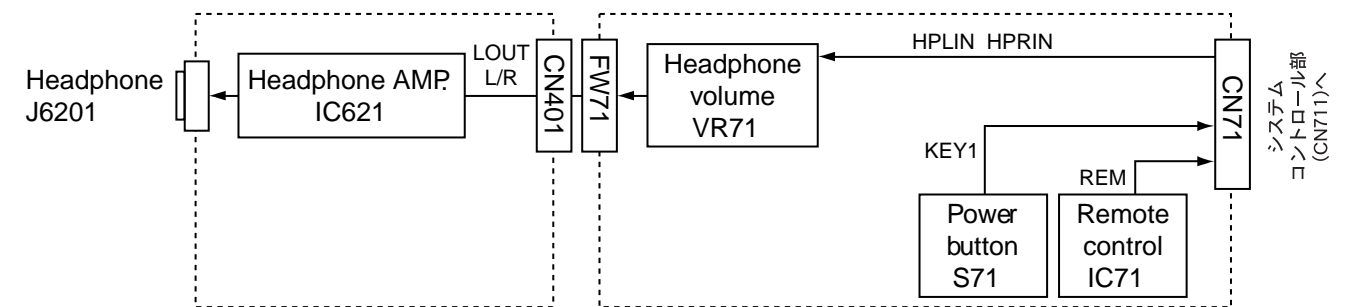
■ システムコントロール部



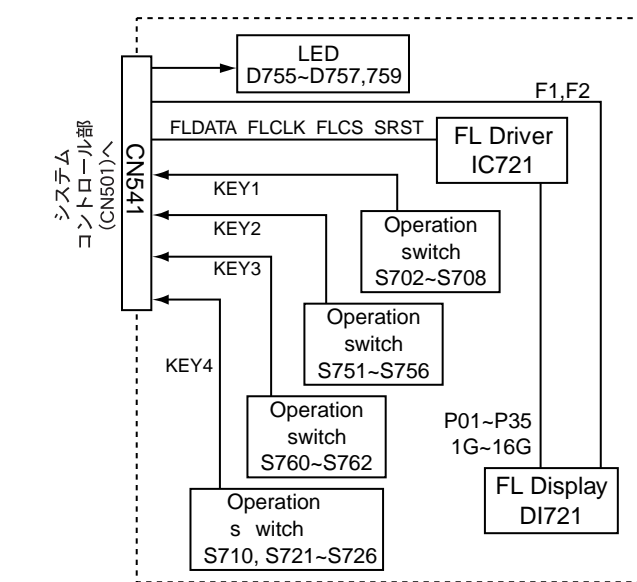
■ システムコントロール部



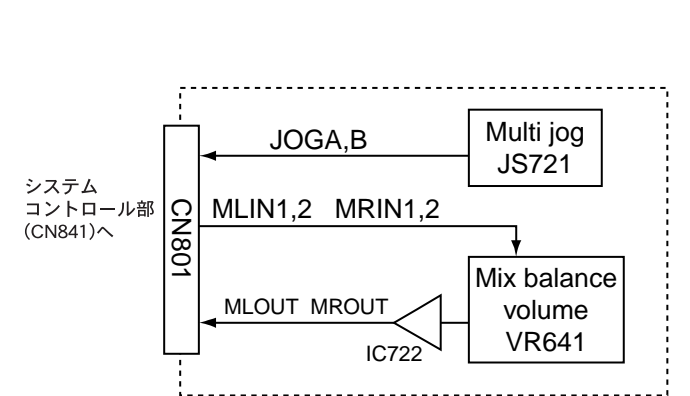
■ ヘッドホン・電源スイッチ部

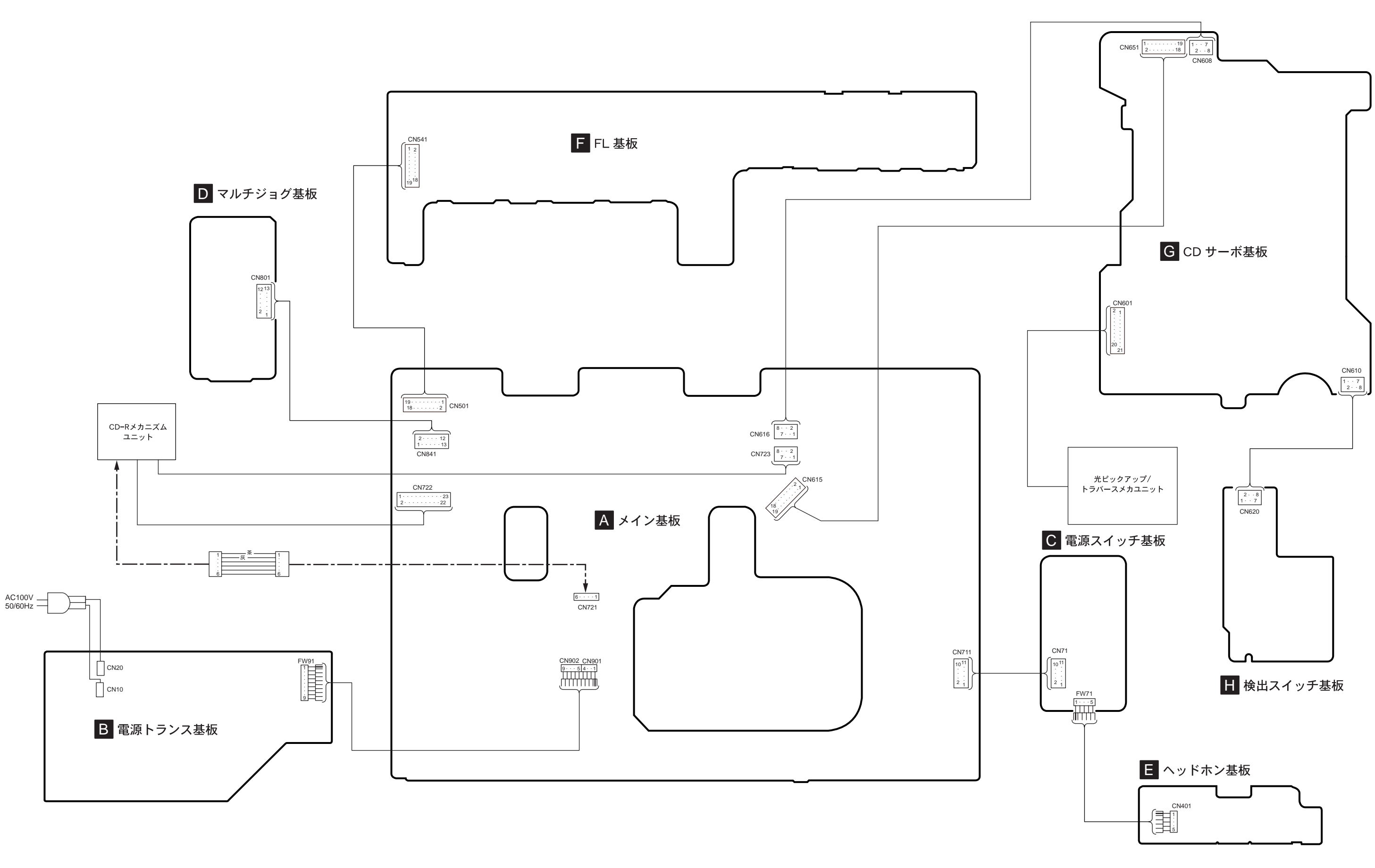


■ FL・操作スイッチ部



■ マルチジョグ・バランスボリューム部





FL 表示



行回数 (例: "1ACOPY")

最後に実行された操作 (例: "COPY" or "PLAY" or "ERAS")

エラーコード (例: "000CD")

エラー発生ユニットの分類 (例: "CD" or "CDR")

1 ディスク録音

Finalize

CD-RW再生

録音消去



	メニュー	
①	READ RID CODE	未使用 (RIDコードの読み出し)
②	ENG SETUP	未使用
③	3CD FC ADJ.	未使用
④	3CD TR ADJ.	未使用
⑤	READ CDR C1	未使用
⑥	CDR SELFDIAG	未使用
⑦	SYSTEM AGING	“11.2.連続録音テスト” のときに使用
⑧	READ VERSION	“11.3.ファームウェアのバージョンナンバー表示” のときに使用
⑨	RW DUB-HIGH	未使用

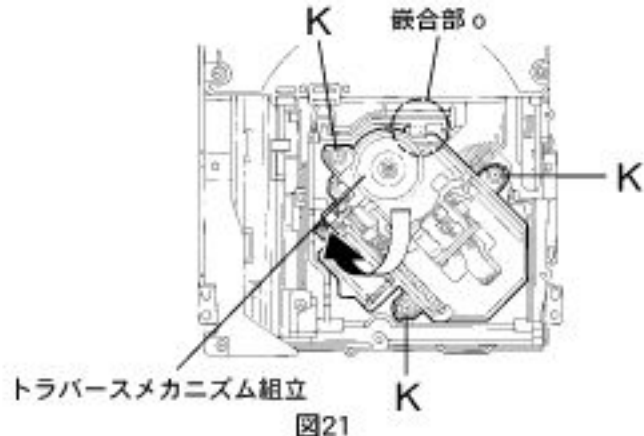
[項目]

- ・時計の取り消し
- ・タイマー設定の取り消し
- ・プログラム演奏のプログラム取り消し
- ・リスニング編集とプログラム編集の登録内容の取り消し
- ・リピート設定の取り消し
- ・ディスクロック機能の解除
- ・使用ユニットはチェンジャーメカニズム側になる
- ・チェンジャーメカニズムのプレイモードがノーマルモードになる
- ・ピッチコントロールセッティングの消去
- ・レコーディングソースセレクションがCDのDIGITALになる
- ・DUB-SPEEDセッティングがHIGHになる
- ・AUTO TRACKセッティングがONになる
- ・TRACK SPACEセッティングがONになる
- ・CONVERTERセッティングがONになる
- ・D-IN SYNCHROセッティングがSTARTになる
- ・FINALISEセッティングがONになる

■トラバースメカニズム組立の外し方 (図21参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・クランパーベースユニットを外します。

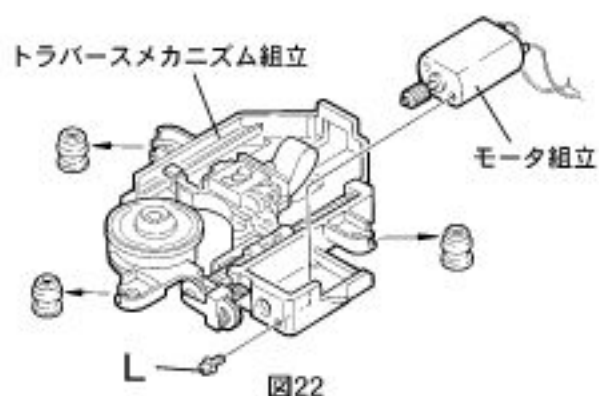
1. トラバースメカニズム組立を取り付けている特殊ねじ K 3本を外します。
2. トラバースメカニズム組立をリヤ側から上方向へ移動させサブシャーシユニットとの嵌合部 \circ を外し、トラバースメカニズム組立を本体から外します。



■フィードモーターの外し方 (図22参照)

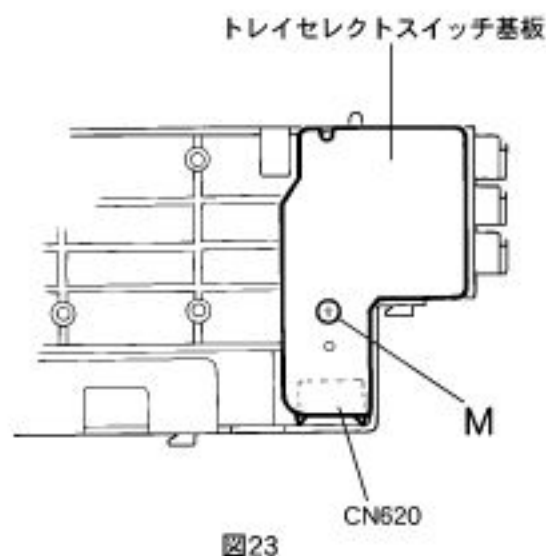
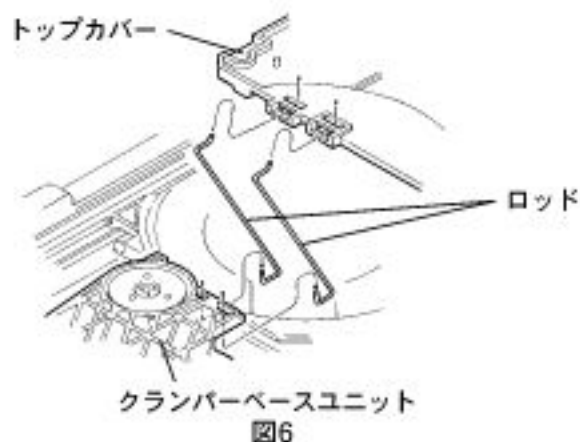
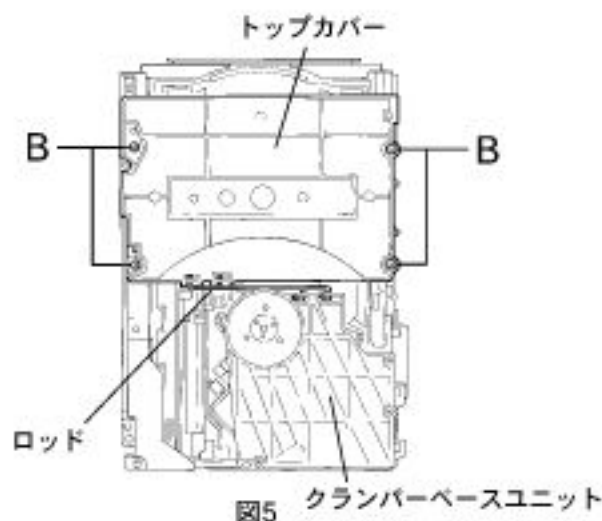
- ・トラバースメカニズム組立を外します。

1. モータ組立を取り付けているねじ L 1本を外します。



■トレイセレクトスイッチ基板の外し方 (図5,6,23参照)

1. 本体上面からトップカバーを取り付けているねじ B 4本を外します。
2. トップカバーを本体より外し、同時にトップカバーと、クランパーベースユニットに組み付いているロッド2本を外します。
3. 本体右側面からトレイセレクトスイッチを取り付けているねじ M 1本を外します。



■光ピックアップの外し方(図16~20参照)

1. 本体上面からクランバーベースユニットを取り付けているねじH 3本を外します。
2. クランバーベースユニットを外し、同時にクランバーベースユニットとトップカバーに組み付けているロッド2本を外します。
3. フィードギヤを矢印方向へ回転させ、ピックアップユニットを移動させます。
4. 軸ホルダを取り付けているねじI 1本を外します。
5. ねじ軸を矢印方向へ移動させ嵌合部I から引き抜くようにはずし、次に光ピックアップホルダとの嵌合部mを外し、光ピックアップにねじ軸が組み付いた状態のまま外します。
6. 光ピックアップ裏側のフレキシブル基板のn部に半田付けをします。
半田付け後、光ピックアップに接続されているフレキシブルワイヤーを外します。

(注意) 半田付けをしないでフレキシブルワイヤーを外すと、光ピックアップが破壊する恐れがあります。

7. 光ピックアップユニットより、ラックアームを取り付けているねじJ 2本を外します。
8. 光ピックアップよりねじ軸を引き抜き外します。

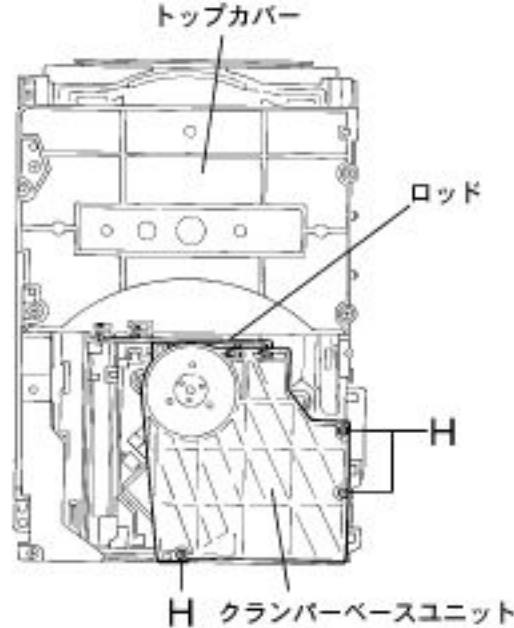


図16

クランバーベースユニット

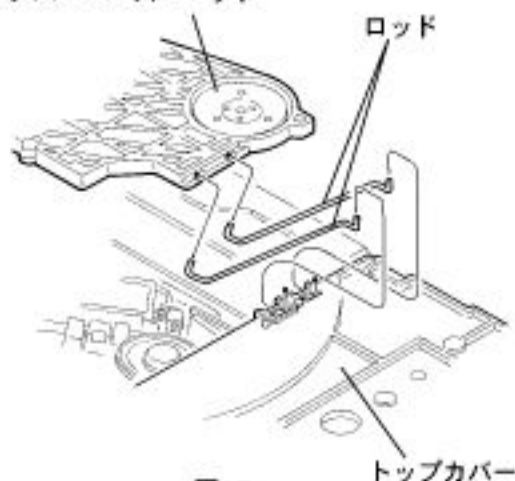


図17

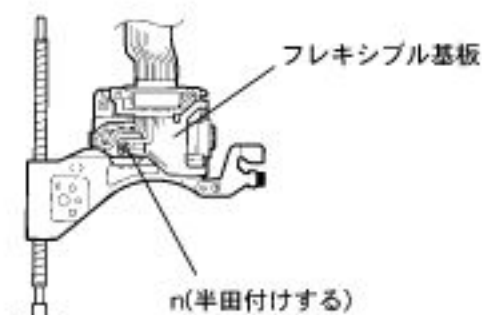


図19

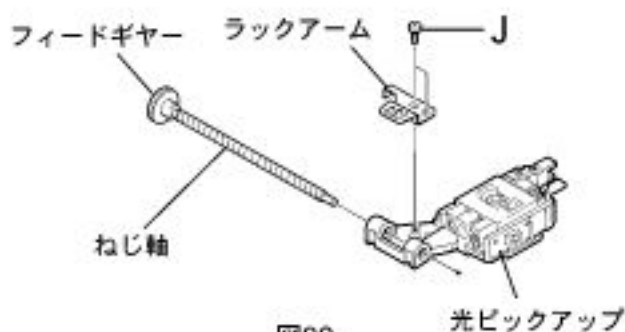


図20

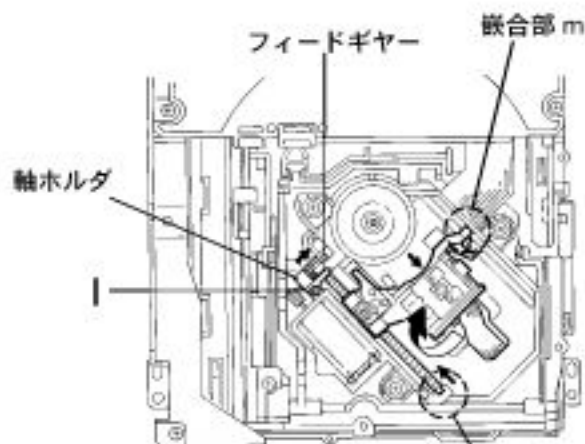


図18

■FLAPベースユニット/ギヤーベースユニットの外し方

(図13,14参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トップカバー/トレイユニットを外します。
- ・サイドブラケット(L)ユニット/サイド(R)ユニットを外します。

1. FLAPベースユニットを取り付けているねじE 1本を外します。

嵌合部の爪I とJ 2ヶ所をそれぞれ外しFLAPベースユニットを本体から外します。

2. ギヤーベースユニットのプーリー2ヶ所からベルトを外します。

3. ギヤーベースユニットを取り付けているねじF 3本を外し、本体より外します。

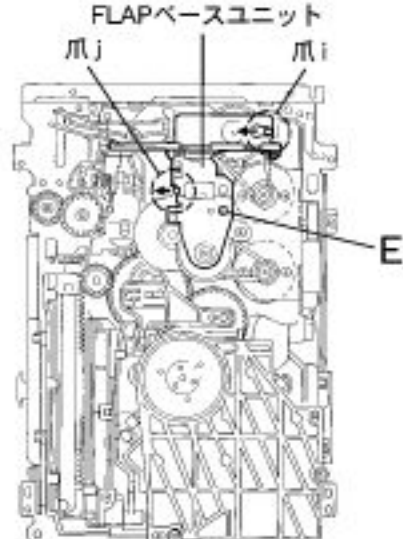


図13

■各モータの外し方(図15参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トレイユニットを外します。

1. 各モータ側プーリー2ヶ所よりベルトを外します。
2. 各モータを取り付けているねじG 4本を外し、各モータ組立を本体よりそれぞれ外します。

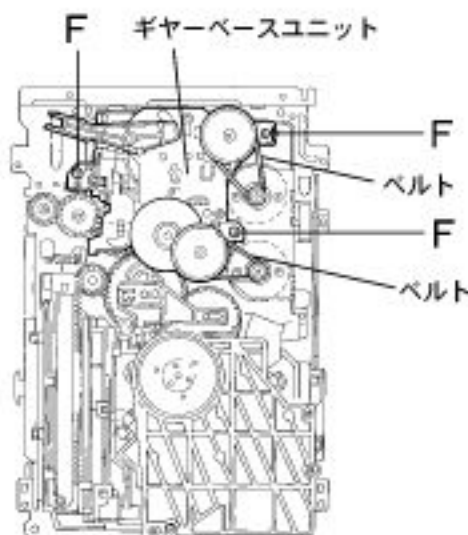


図14

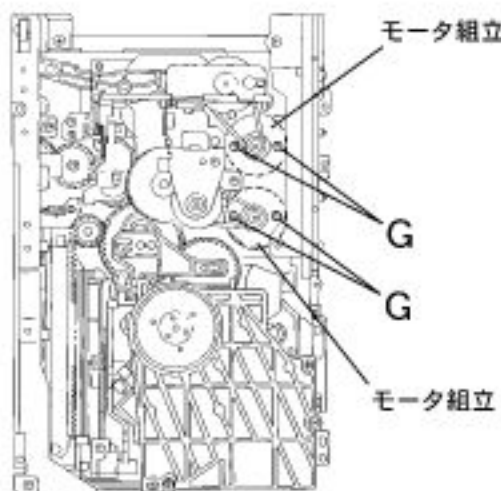


図15

■サブシャーシユニットの外し方

(図10～12参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トップカバー/トレイユニットを外します。
- ・サイドブラケット(L)ユニット/サイド(R)ユニットを外します。

1. セレクトギヤを反時計方向へ回転させ、スライドフックとスライダー(R)をリヤ側へ止まるまで移動させます。

2. 左右のスライドカム(L)とスライドカム(R)をそれぞれ矢印方向へ止まるまで移動させます。

(スライドカム(L)とスライドカム(R)のそれぞれの切り欠き部がサブシャーシユニットの左右側面にあるピンの位置となります。)

3. サブシャーシユニットを上方向へ外します。

(注意) シャーシユニットのセレクトギヤを反時計方向へ止まるまで回転させた位置にし、サブシャーシユニットのスライドフックとスライダー(R)をリヤ側へ止まるまで移動させた位置にして、組み付けて下さい。

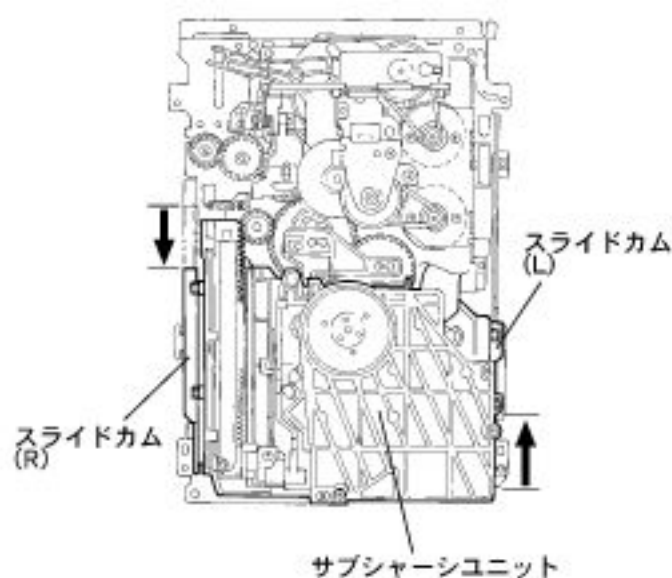


図10

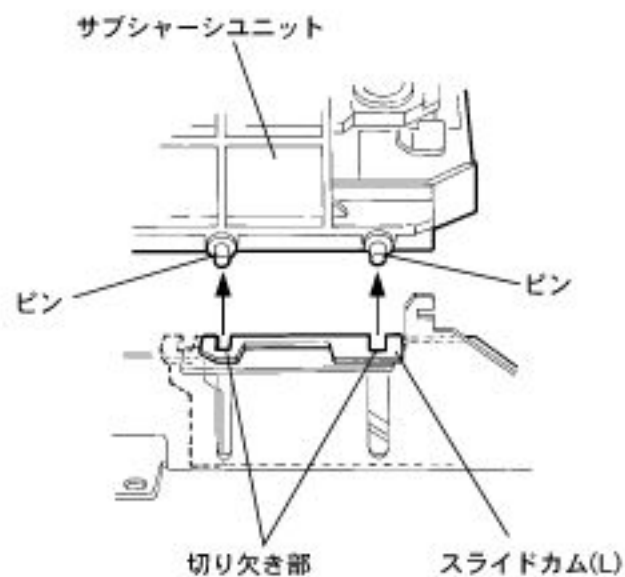


図11

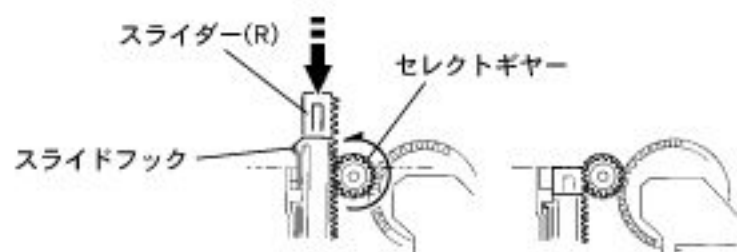


図12

■サイドブラケット(L) / サイド(R)ユニットの外し方 (図9参照)

- ・サーボコントロール基板を外します。
- ・トップカバー / トレイユニットを外します。

1. サイドブラケット(L)ユニットを取り付けているねじ(M2.6×6)C 2本を外します。
2. サイドブラケット(L)ユニットをフロント方向へ移動させ、シャーシユニットとの嵌合部e 2ヶ所とf 1ヶ所をそれぞれ外し、サイドブラケット(L)ユニットを本体より外します。

3. スライドカム(L)をフロント側へ止まるまで移動させ、サブシャーシユニットを最上段の位置にします。

(注意) サイド(R)ユニットはサブシャーシユニットが、最上段の位置でのみ取り外しが可能となります。

4. セレクトギヤを反時計方向へ回転させ、スライドフックとスライダ(R)をリヤー側へ止まるまで移動させます。

5. サイド(R)ユニットを取り付けているねじ(M2.6×6)D 3本を外します。

サイド(R)ユニットを上方向に移動させて、シャーシユニットとの嵌合部gとh部のセレクトアームからボスを外し、サイド(R)ユニットを本体より外します。

(注意) 組み付け時にはh部のセレクトアームに必ずボスが入っていることを確認して下さい。

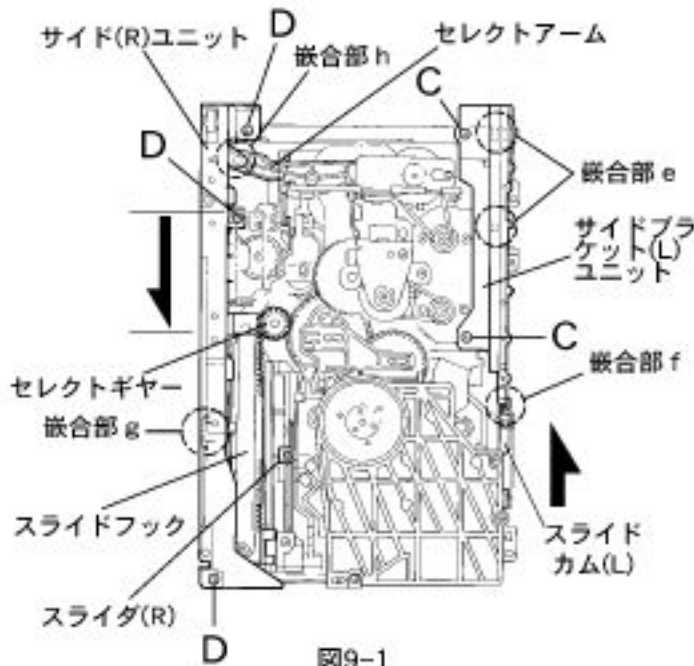


図9-1

サイドブラケット(L)ユニット

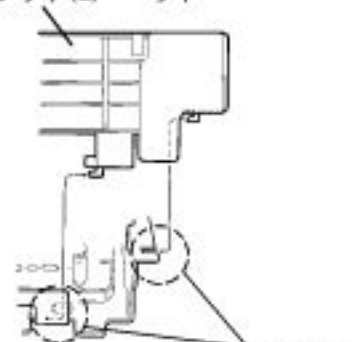


図9-2

サイドブラケット(L)ユニット



図9-3

サイド(R)ユニット

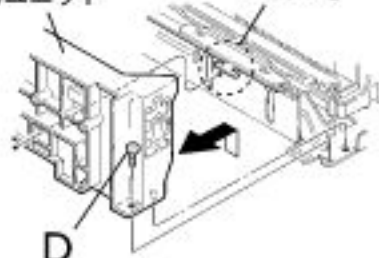


図9-5

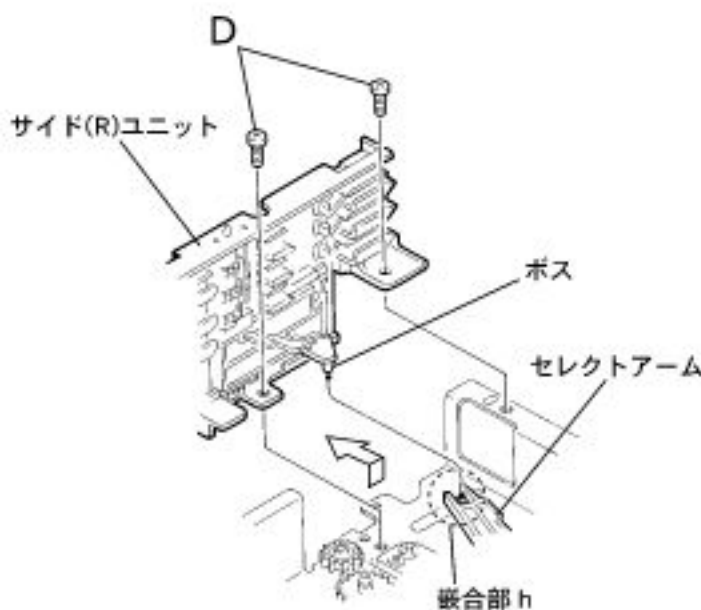


図9-4

■トレイユニットの外し方 (図5~8参照)

※サブシャーシユニットが1~3段目のどの位置であってもトレイユニットは外せますが、最下段の位置に下げた方が外しやすくなります。

1. 本体上面から、トップカバーを取り付けているねじB 4本を外します。
2. トップカバーを本体より外し、同時にトップカバーとクランパーベースユニットに組み付けているロッド2本を外します。
3. 本体右側面のリターンズpring部のロックレバーを外側に引き、トレイユニットを引き出します。
4. 本体上面からトレイとフックとの嵌合部dを外します。(トレイ側を押しながら、フロント方向へ移動させます。)
5. 左右にある2ヶ所のストッパの爪をそれぞれ矢印方向へ移動させ外し、トレイユニットを本体より引き抜き外します。

(注意) トレイユニットは上段のトレイ3から順に取り外して下さい。

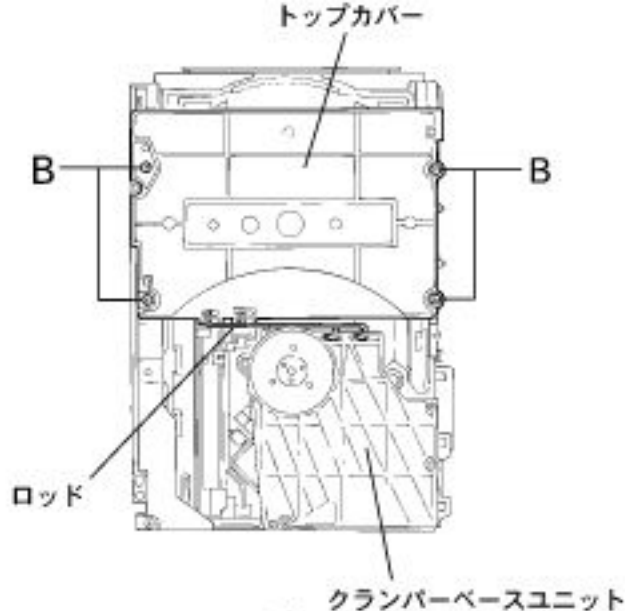


図5

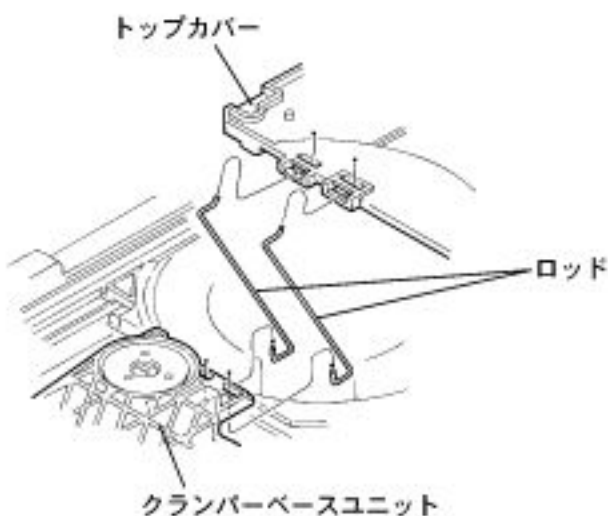


図6

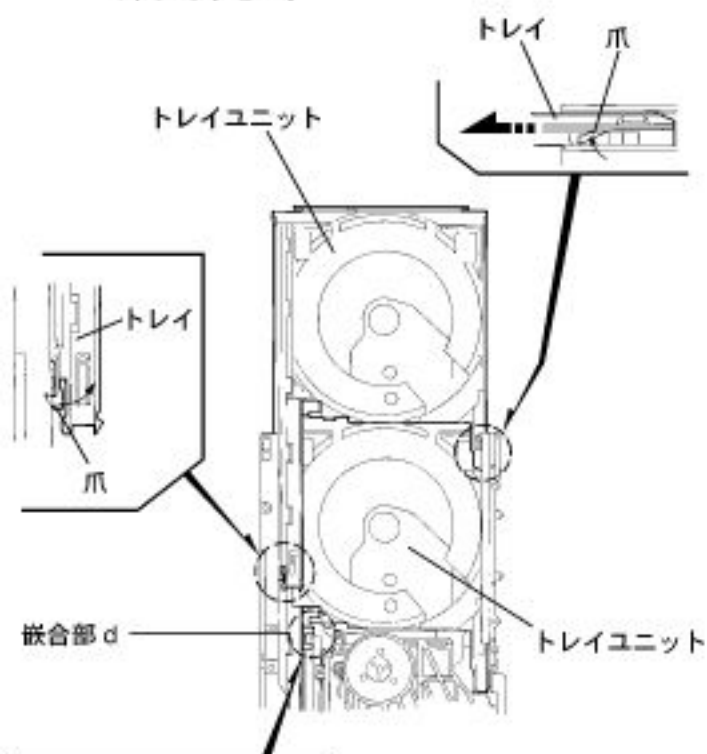


図8

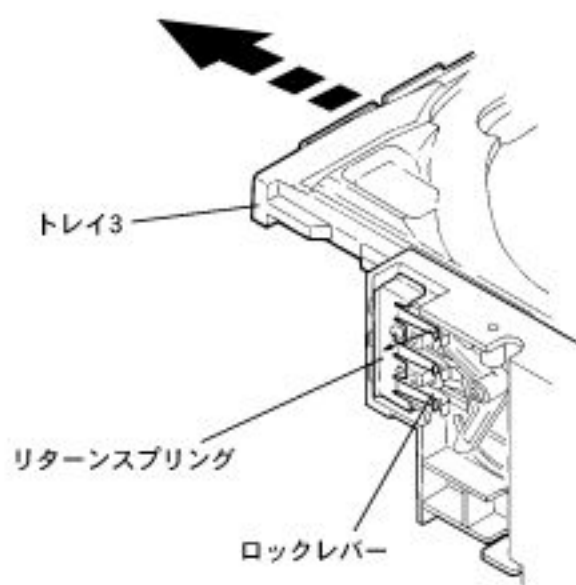
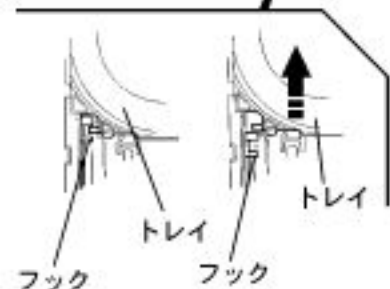


図7

■サーボコントロール基板の外し方

(図1~4参照)

(注意) サブシャーシユニットが、最下段の位置にあることを確認の上、作業を進めて下さい。
サブシャーシユニットが最下段にない場合には、下記の1,2,3の作業を行ってから、サーボコントロール基板を取り外して下さい。

1. 本体後方からサブシャーシの切り欠き部にドライバー等を差し込み、スライダー(R)をフロント側へ押し込みます。
2. 本体上面から、フック及びスライダー(R)をフロント側へ止まるまで移動させます。
3. 本体右側面から、スライドカム(L)をリヤ側へ止まるまで移動させます。

サブシャーシユニットが最下段の位置に移動されます。

4. 本体底面からサーボコントロール基板の各モータの半田付け部a,bの4ヶ所を外します。
5. サーボコントロール基板を取り付けているねじA 5本を外します。
6. サーボコントロール基板のコンネクタCN610をトレイセレクトスイッチ基板から引き抜き外し、サーボコントロール基板を一時、浮かせた状態にします。

サーボコントロール基板裏面のコンネクタCN601に接続されているフレキシブルワイヤーのC部に半田付けをします。

7. サーボコントロール基板のコンネクタCN601からフレキシブルワイヤーを外し、サーボコントロール基板を本体より外します。

(注意) 半田付けをしないでフレキシブルワイヤーを外すと、光ピックアップが破壊するおそれがあります。

(注意) 組み付け時には、本体底面のコントロールカムの穴pにサーボコントロール基板のカムスイッチのボスが差し込まれていることを確認して下さい。(図3-1参照)

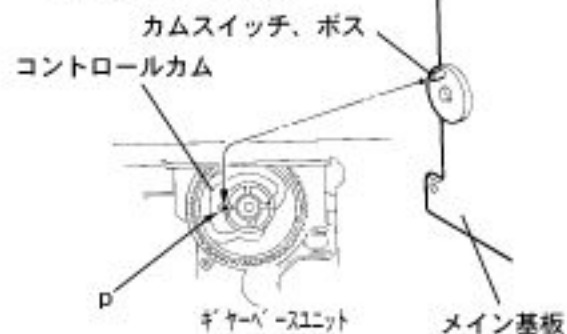


図3-2

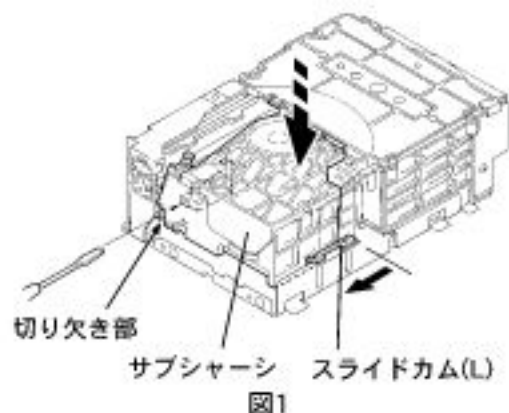


図1

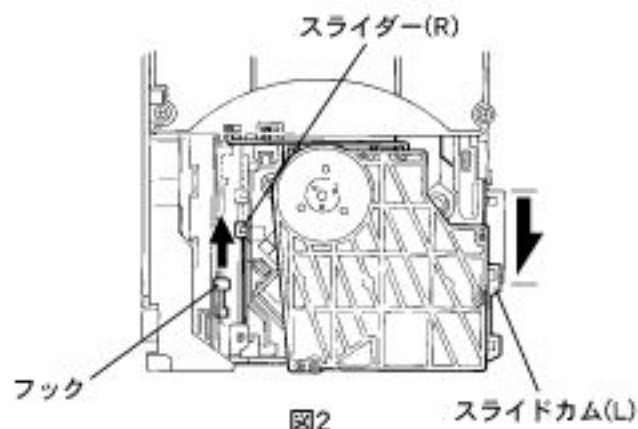


図2

トレイセレクトスイッチ基板 カムスイッチ

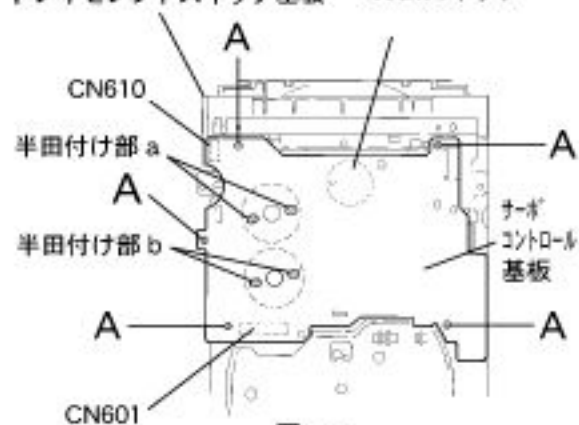


図3-1

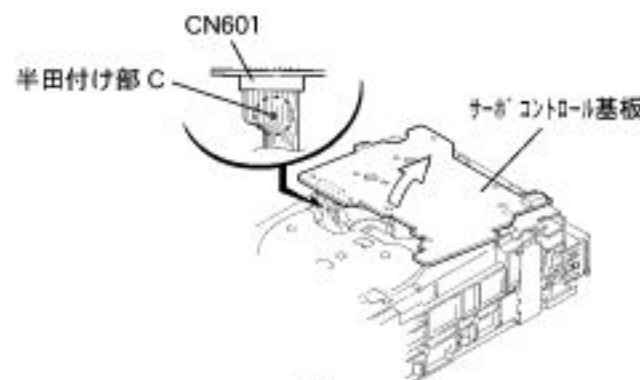
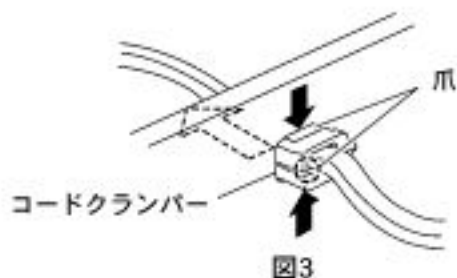


図4

■メイン基板のチェック（図3~5参照）

- ・ トップカバーを外す。
- ・ 前面パネル(準)を外す。
- ・ CDチェンジャーメカニズム組立を外す。
- ・ CD-R/RWメカニズム組立を外す。
- ・ 后面板を外す。
(ただし、ACコードの半田付けは外さないこと。)
- ・ メイン基板、電源基板を外す。



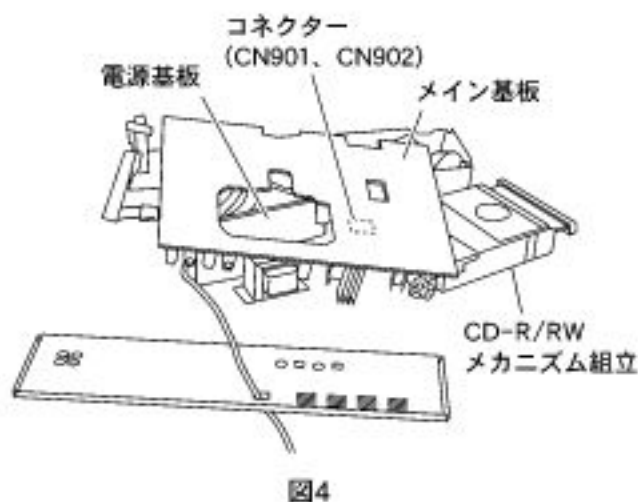
1. 爪2箇所を外しながら、コードクランパーを引抜く。

2. 電源基板からの平行線をメイン基板のコネクター
CN901、CN902に接続する。

3. メイン基板からのFFC(2箇所)をCD-R/RWメカニズム
組立コネクターCN702、CN703に接続する。

4. メイン基板からのリード線をCD-R/RWメカニズム組
立のコネクターCN701に接続する。

5. メイン基板とCDチェンジャーメカニズム組立の間を
延長FFCで接続する。

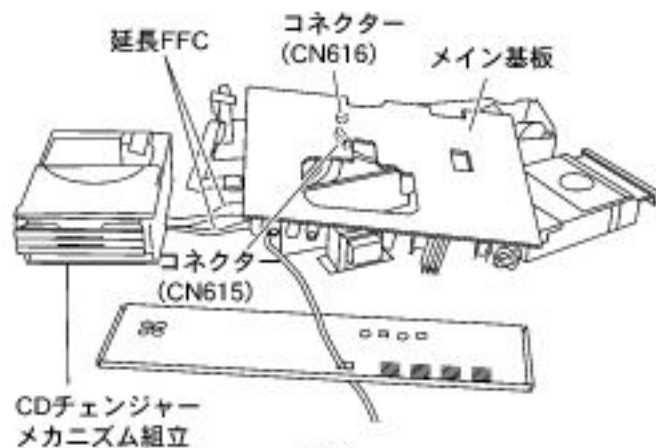


CDチェンジャー
メカニズム組立

メイン基板



6. 図5の状態メイン基板のチェックを行なう。



■操作基板のチェック (図1参照)

- ・ トップカバーを外す。
- ・ 前面パネル(準)を外す。

1. 各FFCをコネクタに接続する。
2. 図1の状態で作成基板のチェックを行なう。

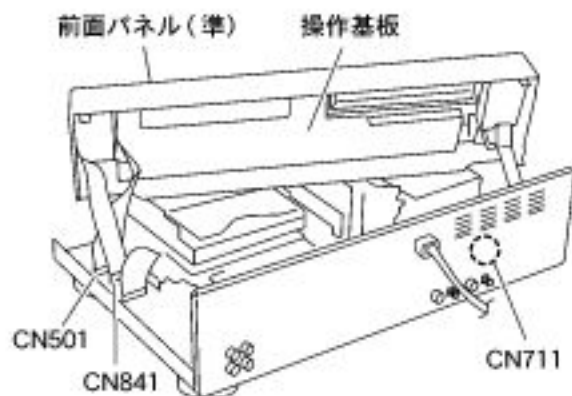


図 1

■サーボコントロール基板のチェック (図2参照)

- ・ トップカバーを外す。
- ・ CDチェンジャーメカニズム組立を外す。

1. 延長FFCを各コネクタに接続する。
2. 図2の状態で作成基板のチェックを行なう。

(注意) サーボコントロール基板をチェックするために延長FFCが必要です。下記に示すように延長FFCをコネクタに接続してください。

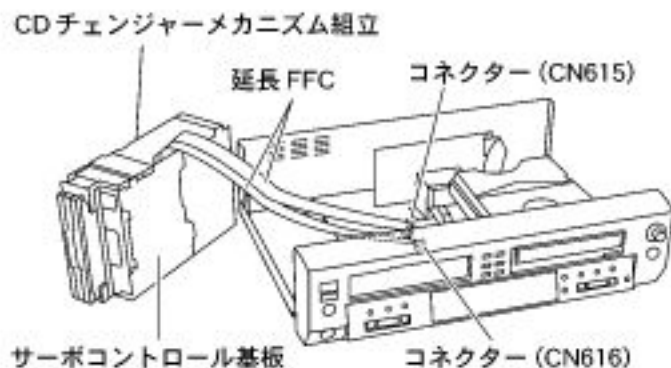


図 2

CDチェンジャー
メカニズム組立

メイン基板

CN651

延長 FFC

CN615

品番 QUQ110-1936AJ

CN606

品番 QUQ110-0836AJ

CN616

■後面板の外し方 (図11、12参照)

・ トップカバーを外す。

1. 後面板を取付けているねじK 9本を外す。
2. 電源コードの半田CN10、CN20を外す。
3. コードクランパーをカットする。

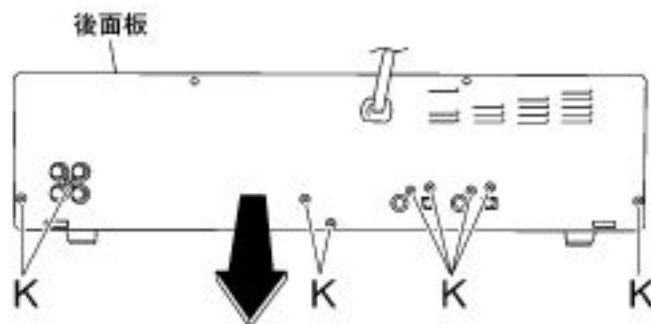


図11

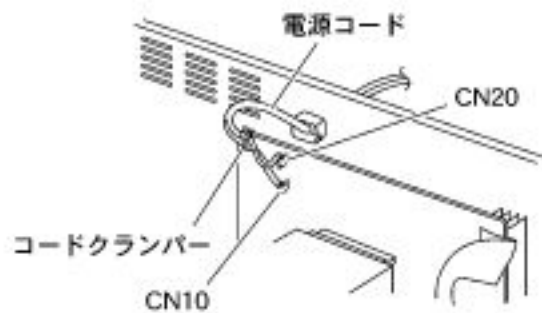


図12

■メイン基板、電源基板の外し方 (図13参照)

・ トップカバーを外す。
・ 前面パネル(準)を外す。
・ CDチェンジャーメカニズム組立を外す。
・ CD-R/RWメカニズム組立を外す。
・ 後面板を外す。

1. 電源トランスを取付けているねじL 4本を外す。
2. フラットケーブルをコネクタCN901、CN902から外す。
3. メイン基板を取付けているねじM 6本を外す。

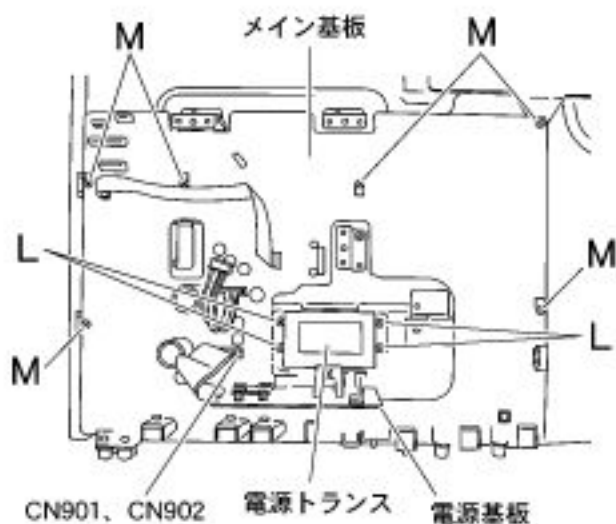


図13

■前面パネル(準)の外し方 (図8~10参照)

・ トップカバーを外す。

1. 前面パネル(準)を取付けているねじHを外す。
2. ヘッドホンジャックブラケットを取付けているねじI 1本を外す。
3. CDチェンジャーメカニズム組立を取付けているねじJ 1本を外す。
4. FFCをコネクタ-CN501、CN711、CN841から外す。(3箇所)
5. 爪4箇所a、bを外し、前面パネル(準)を取外す。

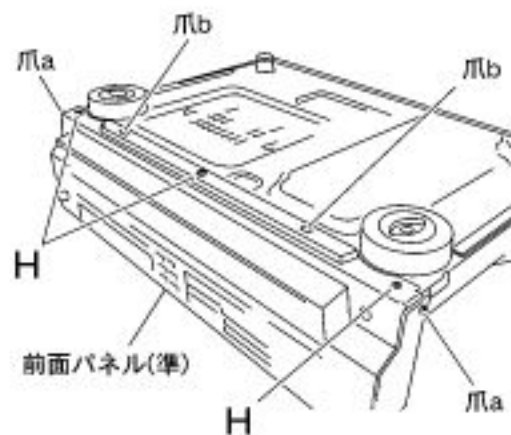


図8

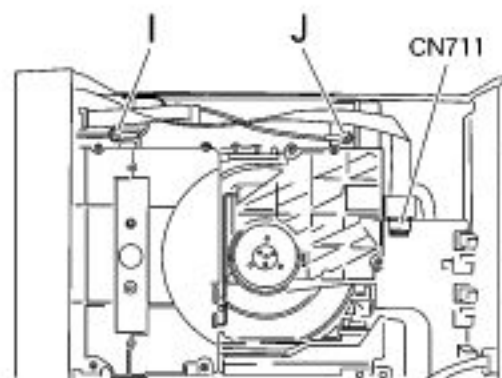


図9

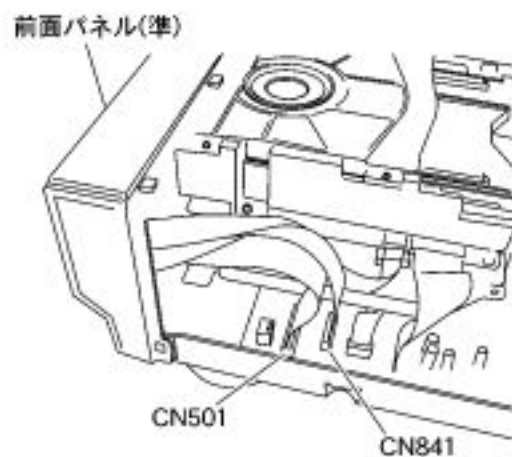


図10

■CD-R/RWメカニズム組立の外し方 (図5~7参照)

・ トップカバーを外す。

1. CD-R/RWメカニズム組立を取付けているねじE 3本を外す。
2. ラグ端子を取付けているねじF 2本を外す。
3. FFCをコネクタ—CN702、CN703から外す。(2箇所)
4. コネクタ—CN701を外す。
5. CD-R/RWメカニズム組立の後部側を持上げ、CD-R/RWメカニズム組立を取外す。
6. メカニズムシャーシを取付けているねじG 4本を外す。

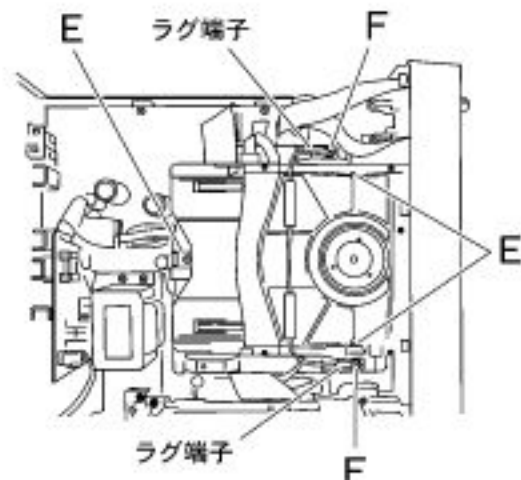


図5

CD-R/RWメカニズム組立

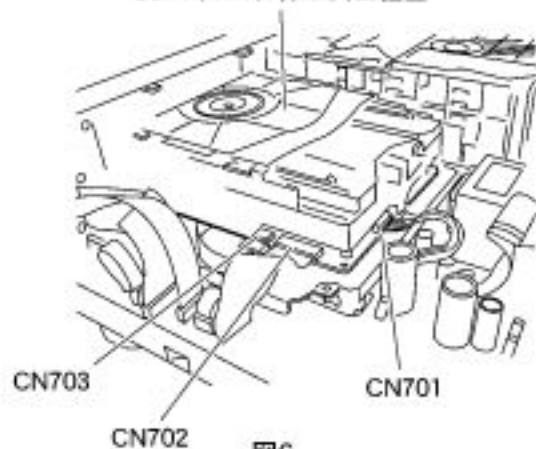


図6

メカニズムシャーシ

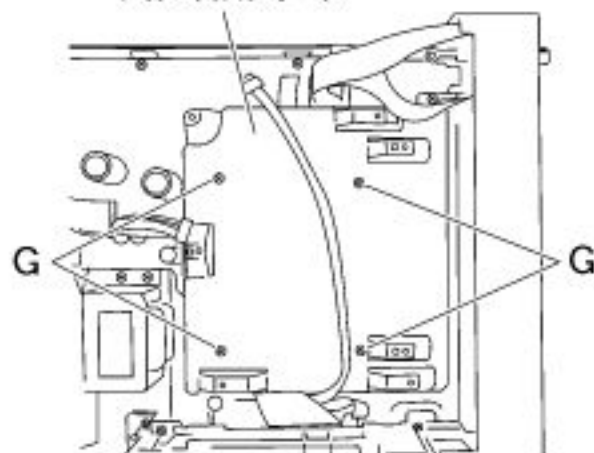


図7

■ トップカバーの外し方 (図1参照)

1. トップカバーを取付けているねじA、B 6本を外す。
2. トップカバーの後部側を持上げ、トップカバーを外す。

(注意) トップカバーの取外し/取付け時に前面パネル(準)に傷など付けないように注意してください。

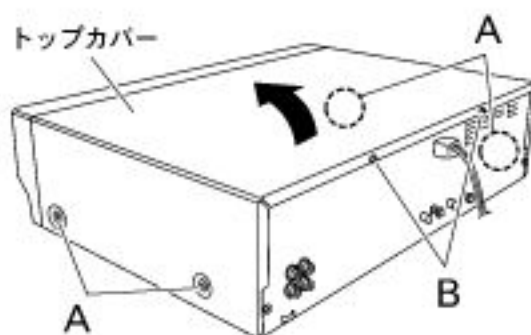


図1

■ CDチェンジャーメカニズム組立の外し方 (図2~4参照)

- ・ トップカバーを外す。

1. FFCをコネクターCN615、CN616から外す。(2箇所)
2. CDチェンジャーメカニズム組立を取付けているねじC 4本を外す。
3. CDチェンジャーメカニズム組立の後部側を持上げ、CDチェンジャーメカニズム組立を取外す。

CDチェンジャーメカニズム組立

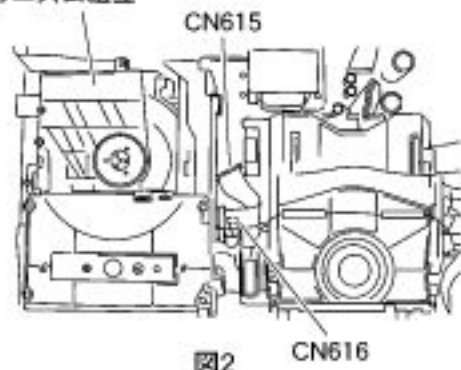


図2

CDチェンジャーメカニズム組立

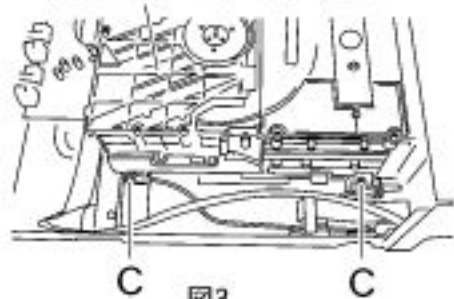


図3

CDチェンジャーメカニズム組立

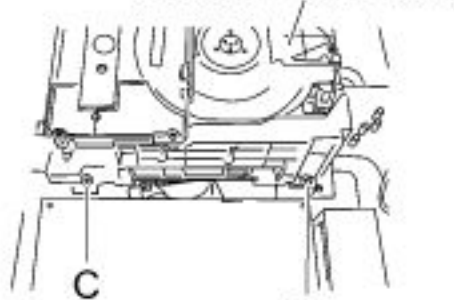
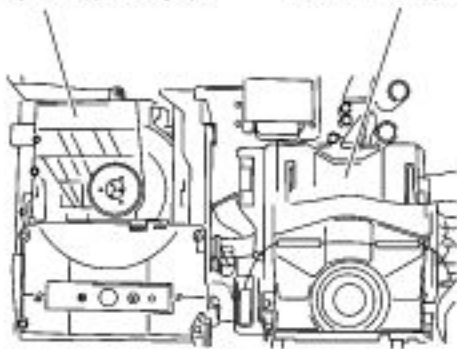
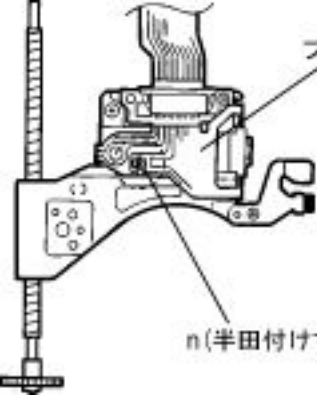


図4

チェンジャーメカユニット

CD-R/RWメカユニット





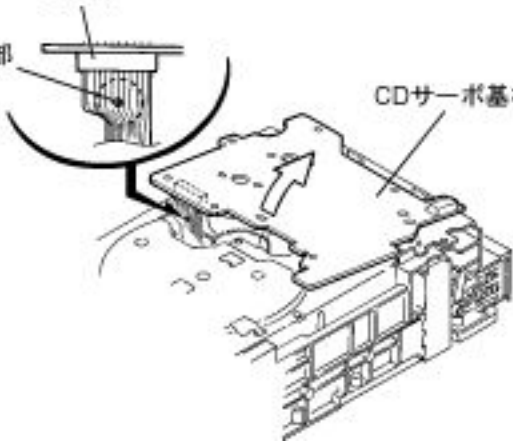
フレキシブル基板

n(半田付けする)

CN601

半田付け部

CDサーボ基板

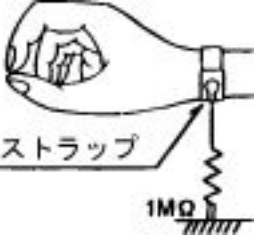




導電材（導電性シート）
又は、鉄板

帯電防止用リストラップ

1M Ω



本機で使用できるディスクは以下の通りです。

録音／演奏用



CD-Rディスク



CD-RWディスク

演奏用



音楽用CD

DIGITAL AUDIO の表示があるディスクを、必ずお使いください。DIGITAL AUDIO 表示がないパソコン用のディスクには、本機で録音できません。)

OK

NO

デジタル録音

デジタル録音

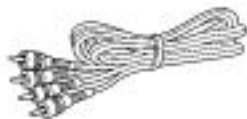


CDやMDソフト
など

1世代目のコピー
(CD-R、CD-RW)
ディスク

2世代目のコピー
(CD-R、CD-RW)
ディスク

- ステレオピンコード
(RJL2P004B08A)..... 2




- リモコン
(RAK-PR300)..... 1




- リモコン用乾電池(単3形)..... 2




■表示内容を無視したときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。


 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生される可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。
(下図は、図記号の一例です。)

 この図記号は、気をつけていただく「注意喚起」内容です。

 この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

 この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です

警告

感電にご注意ください。



感電注意

- コンセントを差したまま一次側活電部（充電部）に触れると、感電します。点検する場合は、直接触れないよう十分注意してください。部品交換は、必ずコンセントを抜いてから行ってください。

光ピックアップを目で直視しないでください。




禁止

- ☞ 失明する恐れがあります。

指定部品をご使用ください。



- 部品は、難燃性や耐電圧など安全上の特性を持ったものとなっていますので、交換部品は、使用されているものと同じ特性の部品をご使用ください。
- 特に回路図、部品表の  印の部品は、安全部品です。交換するときは、安全および性能維持のため必ず指定の部品をご使用ください。
 - ☞ ショートや発熱により感電や火災につながります。

部品の取り付けや配線の引き回しはもとどおりにしてください。



- 安全上チューブや絶縁材料を使用したり、プリント基板から浮かして取り付けられた部品がありますので、もとどおりに取り付けてください。
- 内部配線は、引き回しやクランプによって発熱部品や高圧部品に接近させないように配慮していますのでもとどおりにしてください。
 - ☞ ショートや発熱により感電や火災につながります。

指定電圧以外の電源電圧は加えないでください。



禁止

- ☞ 定格電圧以外の電源電圧を加えると絶縁破壊や過電流により感電や火災につながります。

後面に AC アウトレットがある場合、表示以上の機器は接続しないでください。



禁止

- ☞ 過電流による発熱や火災につながります。

改造はしないでください。



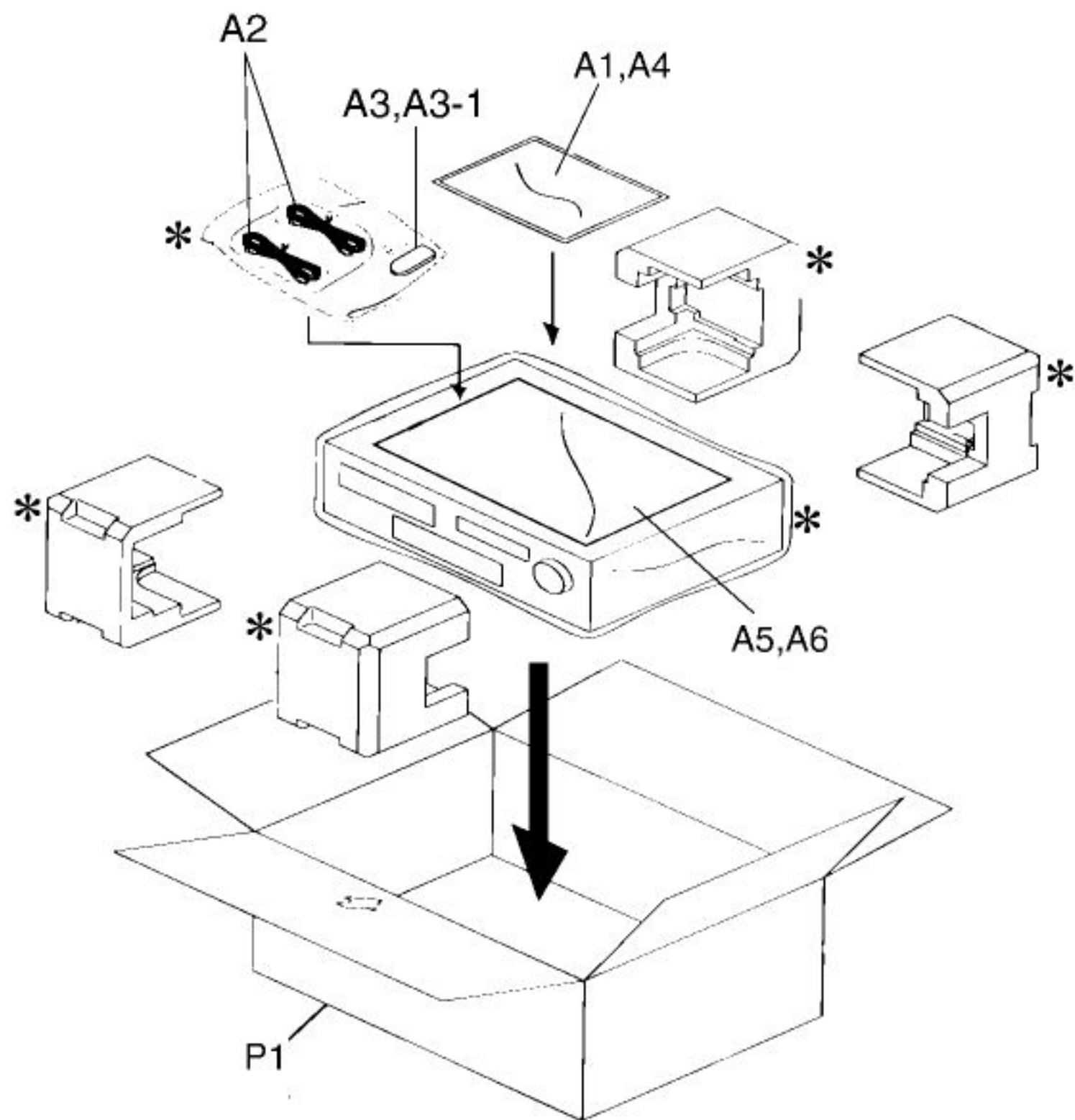
禁止

- ☞ 感電や発熱による火災につながります。

サービス後は、安全点検を励行してください。

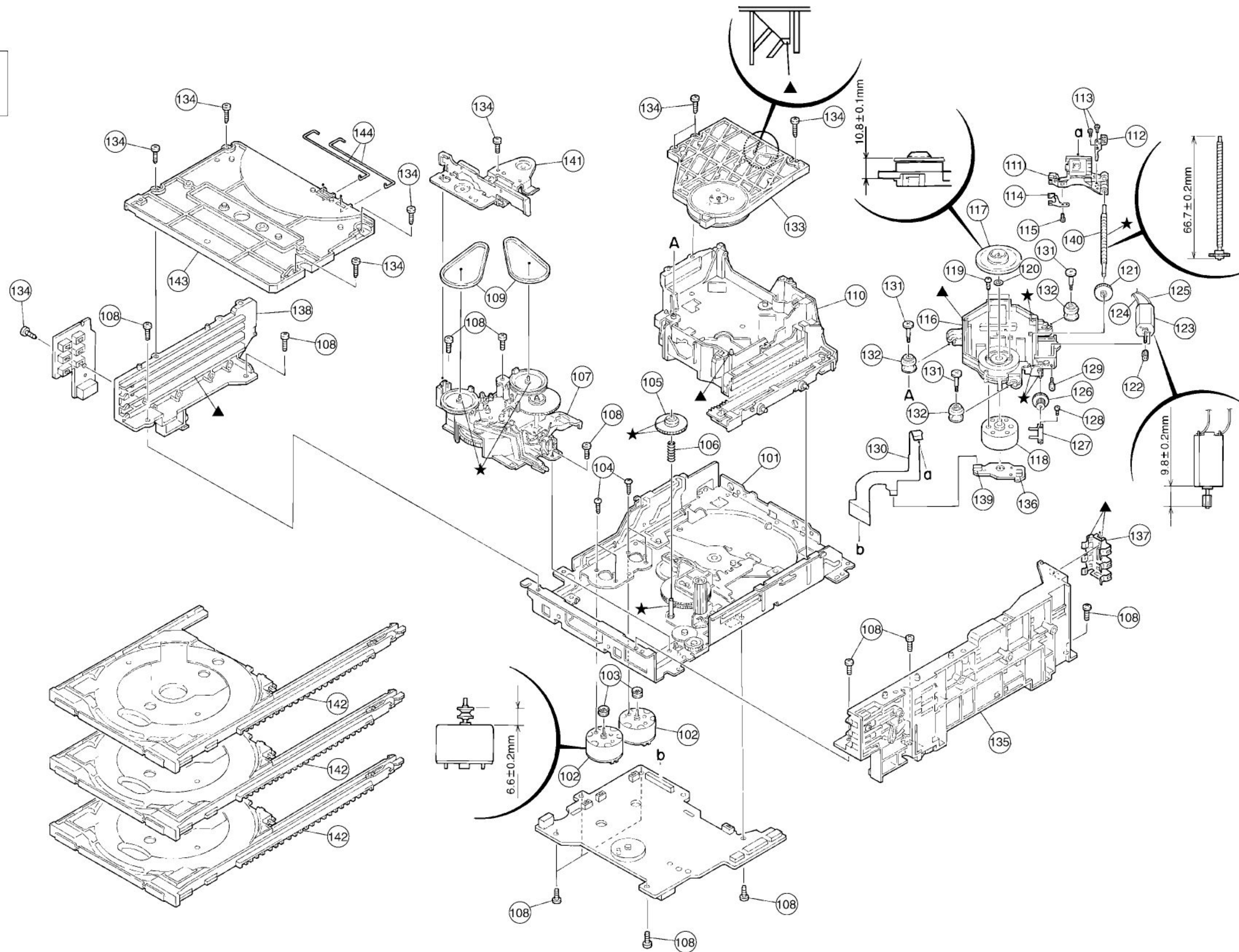


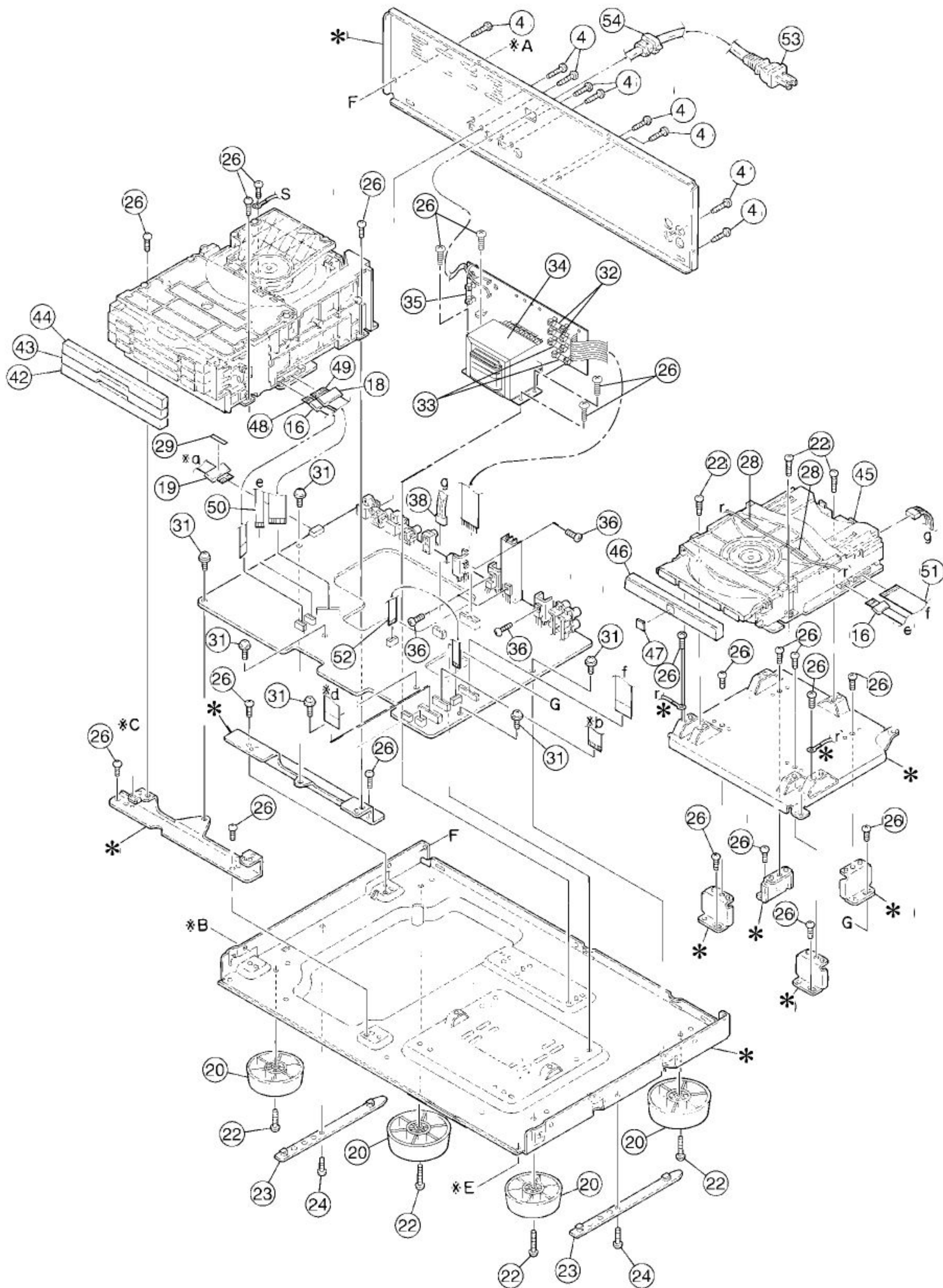
- 電源プラグの接触不良や、端子間にゴミや導電物の付着がないことを確認してください。また、電源コードにキズがあるものは、テーピング補修などはしないで、指定部品と交換してください。
- はずしたネジ、部品、配線がもとどおりになっているか、またサービスした箇所の周辺を劣化させていないことを確認してください。



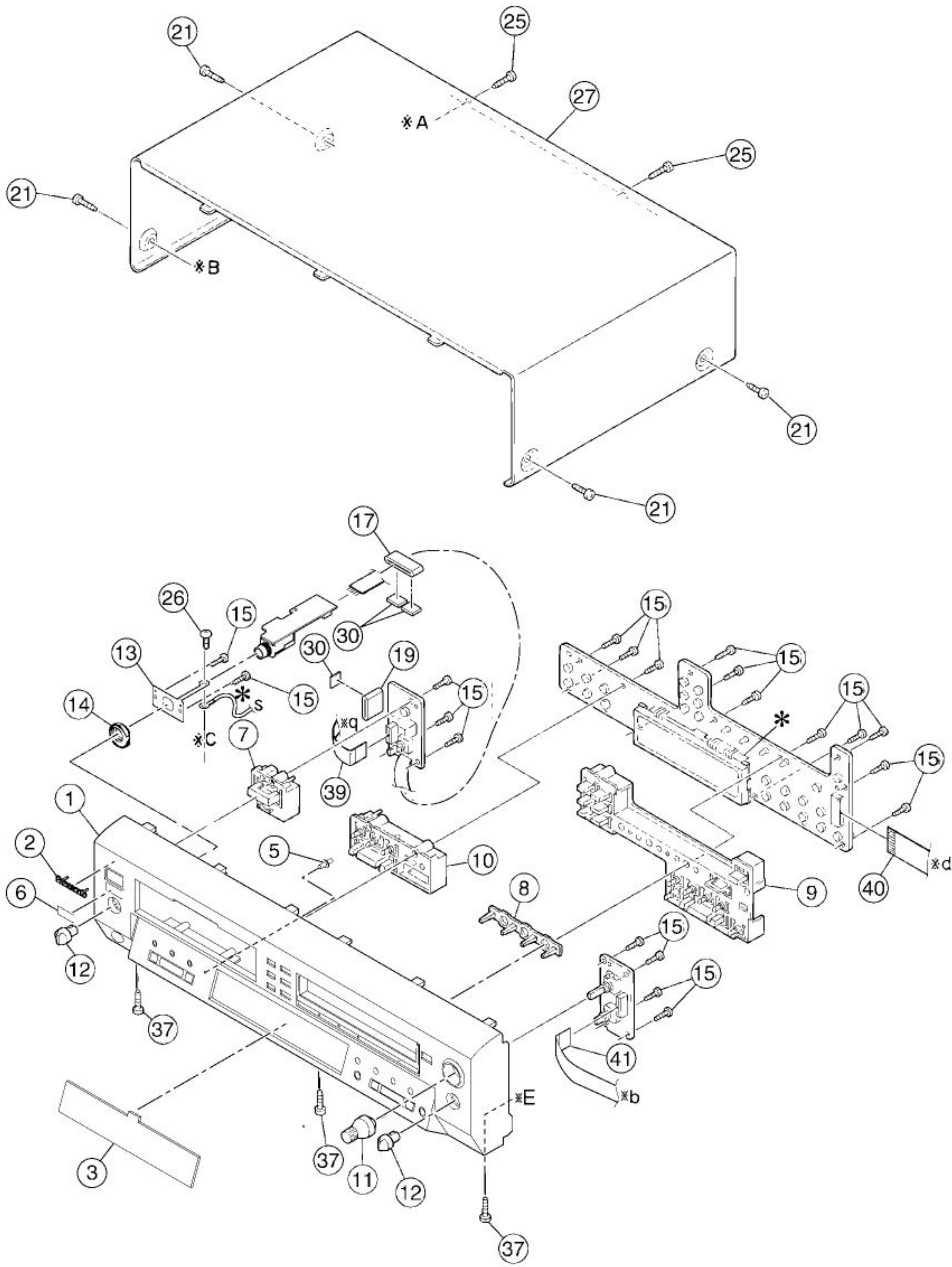
注) * 印の部品は部品供給を致しません。

グリス
 ★= EM-30L
 ▲= FL-7750





注) * 印の部品は部品供給を致しません。



注) * 印の部品は部品供給を致しません。



警告

指定部品を御使用ください。



- 部品表の △ 印の部品は、安全部品です。交換するときは、安全および性能維持のため必ず指定の部品を御使用ください。

警告

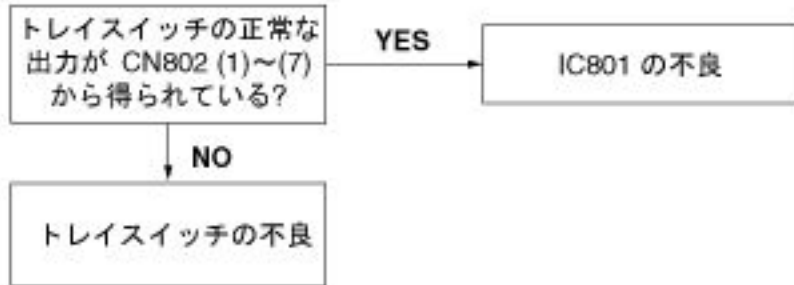
指定部品を御使用ください。



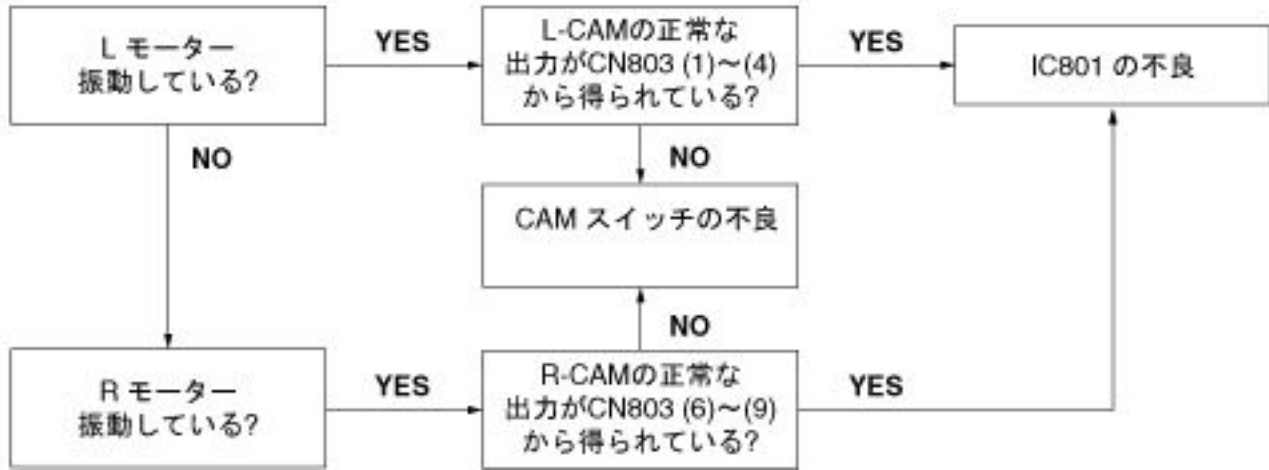
- 部品表の △ 印の部品は、安全部品です。交換するときは、安全および性能維持のため必ず指定の部品を御使用ください。

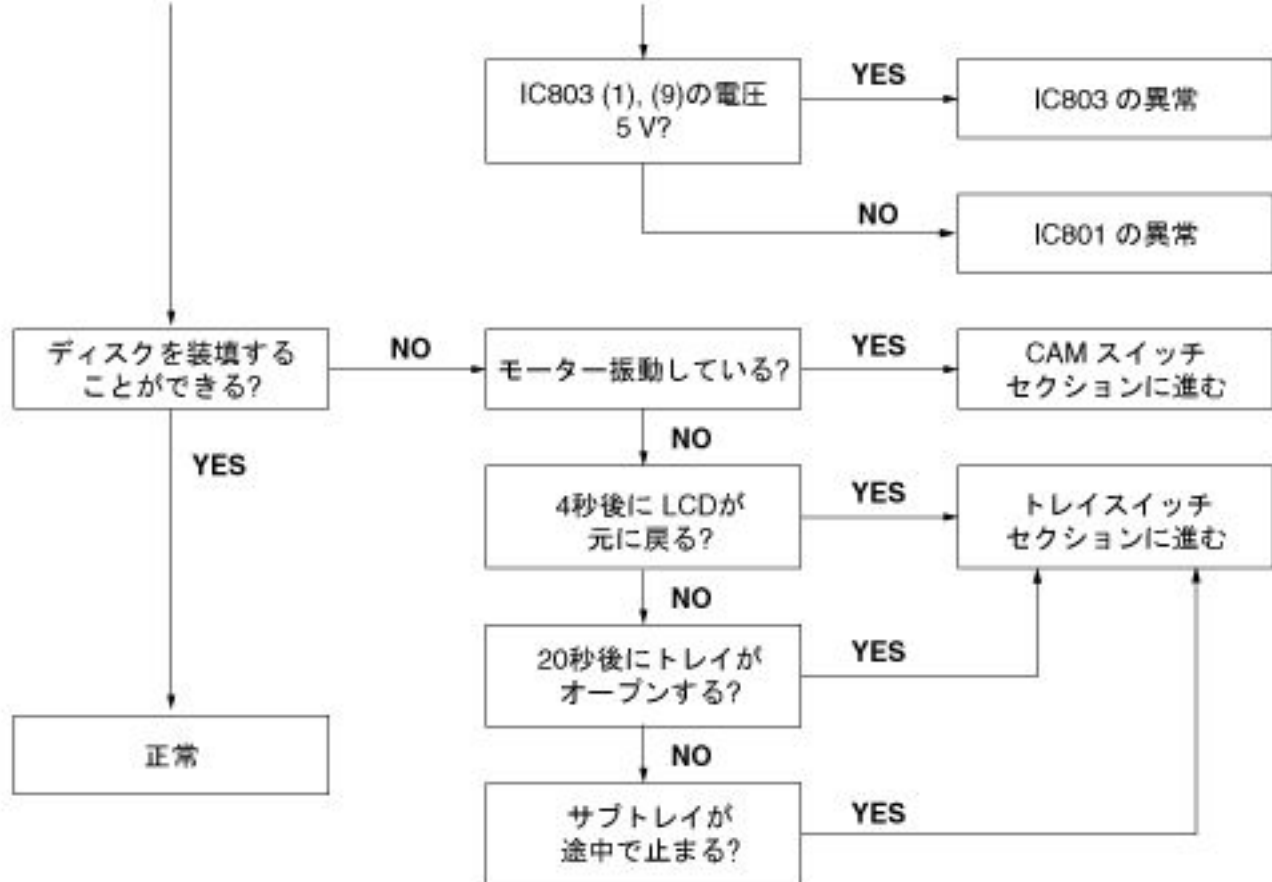
- 回路図に記載されているトランジスタ、IC およびダイオードの品番は生産用品番を示しています。補修部品を注文される場合は、補修部品価格表の品番を御使用ください。

■ トレイスイッチセクション

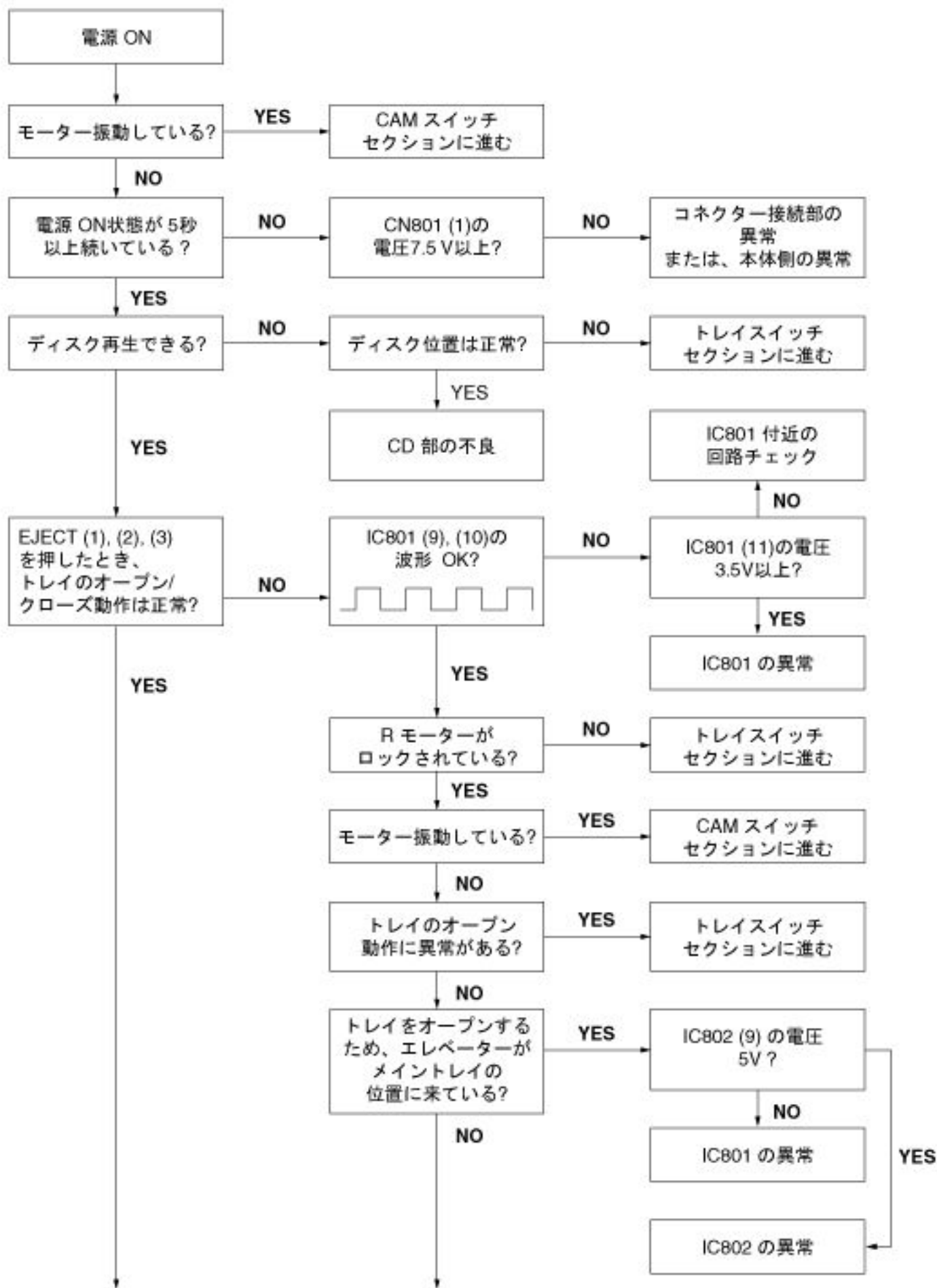


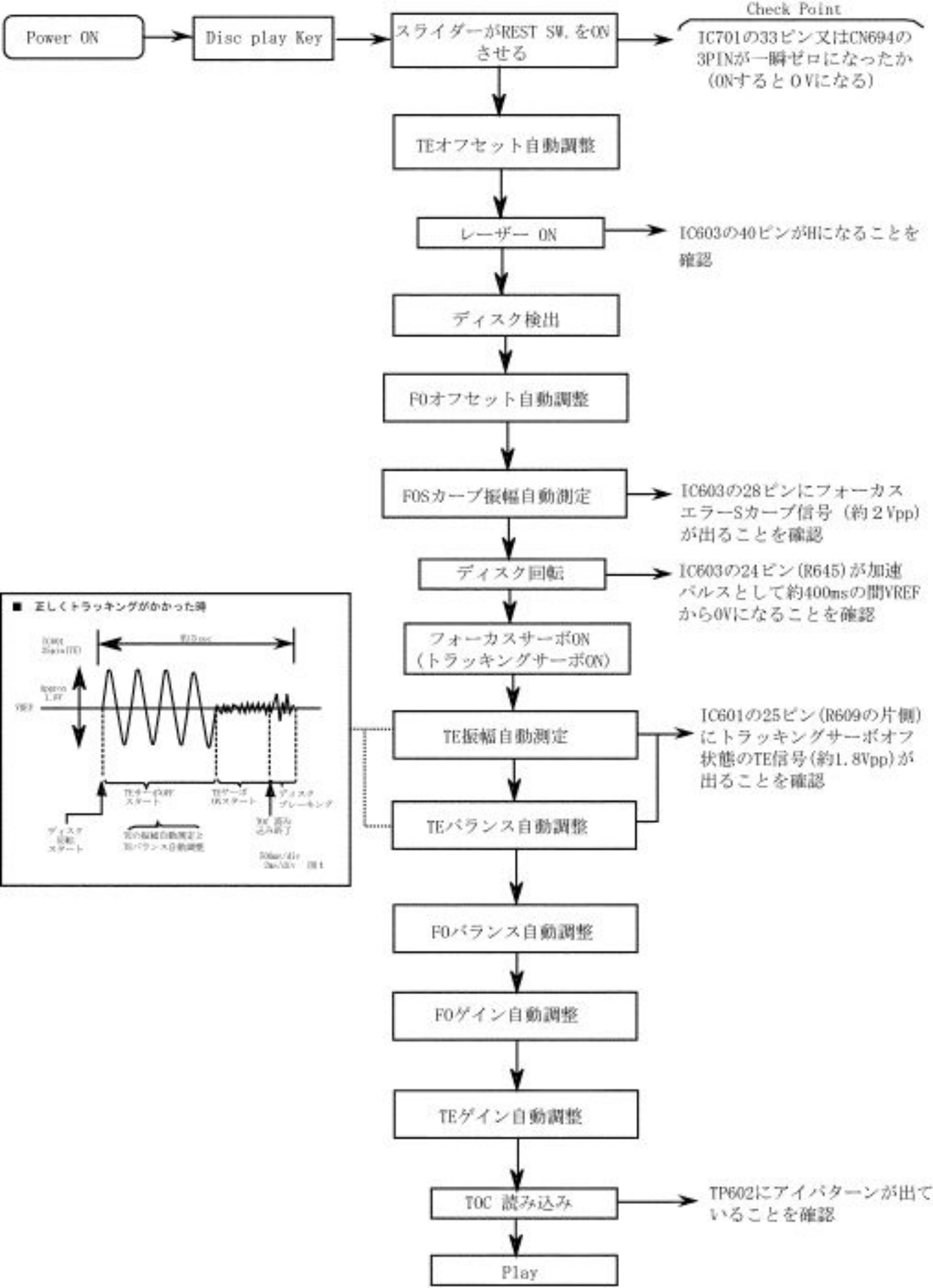
■ CAM スイッチセクション





■ 全体フロー





パワースイッチをOFFにして、パワーコードをコンセントから抜く。

ピックアップを交換する。(前途の「ピックアップユニットの外し方」を参照)

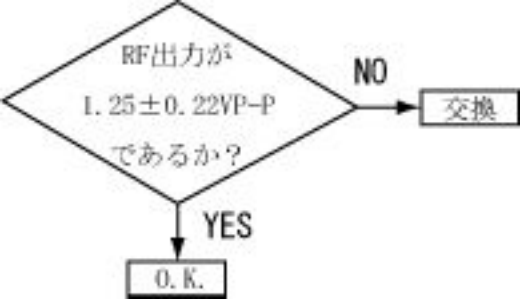
パワーコードを差し込み、パワースイッチをONにする。その時約3秒間レーザーが発光すると共に、対物レンズが上下運動することを確認する。

(注) レーザー光は目を近づけて直視すると危険ですので、注意して下さい。

ディスクを再生

TP602にアイパターンの波形が観測できることを確認する。

交換完了



FL 表示



3CD ファームバージョン番号

CDR ファームバージョン番号

シスコンバージョン番号